

日本粧業速報

日刊但し毎週土・日・祝祭日休刊 昭和34年10月27日第三種郵便物認可 定価 1ヵ月 1,000円 6ヵ月 5,200円 (送料共)

発行所

日本粧業会出版部

東京 中央区日本橋馬喰町3-3

電話 兜町 07146(代表) -9番

大阪 東区内本町橋詰町30番地

本町橋ビル 電話 東01568番

編集印刷発行人 竹内 孝

昭和三十六年九月一日(金曜日) 第四五九号

「剃刃自由化繰上げ」は誤報

製造組合で担当諸者から事情聴取

七月二十六日付日経朝刊に「剃刃の自由化は十月に早められた」という記事がのつた。これによると、通産省からの通達があつて、関市の剃刃メーカーはあわてており、米国ジレット社は、本格的に日本進出の気配がある。また日本では一枚十円というのが相場の剃刃市場に、一枚一円以下のものも出廻る可能性もあると報じている。

しかし、通産省では最近あらためて、自由化を早めるという通達を出したことはない(輸入第二課服部氏談)と、日経の記事の一部を否定している。また安全剃刃製造工業協同組合でも早速実情調査を行なつた結果、日経記事は全く誤報であることを確認した。すなわち日経記事と協同組合の説明では次のような差異がある。①日経記事は年度を明らかにせず、単に十月に早められたとしているが、自由化の時期は当初の通り三十七年十月に変更ない②一円以下の外国品が出廻る可能性があるというが、関税が一枚に一円五十銭かかると一円以下のものは不可能であること。

協同組合では、この点を明らかにした上で日経の担当記者を招いて二十八日事情を聴取した。

安全剃刃製造組合伊藤氏の話「現在全国に十七社のメーカーがあるが、いずれも中小企業であり、政府の中小企業保護育成の立場から剃刃の自由化は来年十月からさらに延長の気配さえあるのに、正確と公正を期すべき新聞の、あのようないい加減な報道にふんがいている。

ドイツ産業 視察団が 日本化粧品業界を視察の予定

ドイツ産業視察団が日本の各産業を視察に来日する予定だが、目下各産業別の会社を選定して交渉を行なつてゐる。現在、候補にあげられてゐるのは電気器具、自動車、自転車、ガラス、化粧品業界等で、化粧品関係では資生堂、パピリオ、キスミー、ジュジュ、石鹼関係ではミツワ、花王、ゲンブ等が選ばれる模様。なお、この視察団はエールフランス航空会社が一切を斡旋するものである。

クリーム戦 派手ではないが 内攻すさまじ

秋のクリーム特売は、例年ならば八月に一斉出荷ということに卸・小売業界とも大変な活況を呈するところだが、今年はどうやらじつくり腰をおちつけている感があり、従来のにぎやかさは蔭をひそめ、八月に出荷されたのはパピリオ、明色、クラブ、モナの大手筋だけ、ジジュ、ウテナピアス等のクリーム本舗は九月に入つてからという落ち着きようである。しかし、これは決して恒例のクリーム特売が消極的になつたのでもなければ、軽く扱われているわけでもない。クリーム本舗にとつて、秋のクリーム特売が本命であることには間違いない。

クリーム荷物が夏枯れの業界に旋風を送り込む気配は今年も同様だが、一部のメーカーがここ二、三カ月前にさかのぼつて価格改訂を行ない、前替品をかなり大量に市場に送り出している関係から、これら前替品の発送を終わつて一息というメーカーにとつては、時期をずらして九月出荷ということ、今年八月にクリーム出荷が集中しなかつた。そのため、業界に「クリーム特売低調」といつた感を与えたのも事実であらう。

しかし、クリーム本舗にとつては例年のことながら「クリーム荷物」の動向こそ関ヶ原というわけで懸命だ。一説には、この秋のクリーム特売によつて雌雄を決するという気はくが、一部メーカーにうかがわれるともいわれ、その成果が期待されている。一方都内問屋筋は、都内販売店が交通便利という恵まれた環境にあり、実際に商品が動き出す秋口にならないと荷物を取らないという傾向もあつて、目下のところ都内問屋は少休止といつたところである。しかし地方によつては倉庫業さながらで、どこの間屋もクリーム荷物を抱え込むのは例年と同じとみており、目下のところは、小売店の予約注文取りに飛び回つているのが現状のようだ。

ジジュ、松竹藤由紀子、SOS高楠布美子と契約

ジジュ化粧品本舗の宣伝部では、充実したスタッフが本格的活動に入りしほくヒット作を発表、販売面に大きなプラスを加えて来たが、従来の専属女優浜美枝と田代みどりの他、新たに松竹新スターの藤由紀子、SOS(ソサエティ・オブ・スタイル)ファッシュン所属高楠布美子と契約、初秋の各婦人誌を始めとする大宣伝に登場することゝなつた。

みやぶ染・白ダイで教師のため染色講習

小学校では卅六年四月学習指導要領が一部改訂になり、家庭科で染色が必須課目となつたそれにともない、日本染色教育研究会では、諸先生に染色の優美性について再研究と実習を行うため、一部では手芸染色実例集の製作、二部では教材手芸染色応用作品の創作研究を、東京、大阪、福岡の三会場で行つた。

東京会場はみやぶ染・白ダイ本舗講習室で七月廿一日から九月五日まで延べ二十組、大阪会場は大阪みやぶ染・白ダイ本舗講習室で七月二十六日から延べ十組、福岡会場は福岡家政学院で八月二日から十五日まで延べ六組を開催。折からの暑さの中を、東京会場などは一組平均百名以上の人々が参集して熱心に研究するという盛況であつた。

香港で日本化粧品が第二位

だが宣伝しないと売れない

馬場専務
香港通信

〔第三信〕香港は、百年前は寂しい漁村であつたのが、阿片戦争により英国の領有となつてから、急激に発展し、現在人口三百万人の国際都市となつています。新しいビルがどしどし建てられており、何れも二十階位の高層建築です。住民の九九%は中国人といわれておりますが、上流、中流から下層まで随分開きがあります。美しく着飾つた人々の行き交う繁華街の街角で、新聞売子の一家がお鍋からご飯を食べている風景等全く奇異に感ぜられます。最近、香港の人々が日本に寄せる関心は非常に強く、日本商品の進出もきわめて目立つてきました。九龍半島と香港を結ぶフェリー・ボートから眺めても、ソニー、キャノン、日立、ナショナル、シャープ、大丸等日本のネオン・サインがすぐ目につきます。加美乃素や黒龍の広告もその中にまじつていました。

香港における化粧品の輸入金額は一九六〇年において、総額三百四十二万香港ドル(邦貨二億一千五百四十六万円)このうちで約五十万香港ドルの再輸出が行なわれています。輸入国別にみればアメリカが百五十八万香港ドルで一位、日本が八十三万香港ドルで二位イギリスが四十二万香港ドルで三位、フランスは十一万香港ドル位です。日本は最近二カ年間二位となり、一九五八年に二位であつたフランスが五位に落ちました。日本側の統計では、香港向輸出が一九六〇年八千三百九十万円(百三十三万香港ドル)となつており、だいぶ相違がありますが、何れにしても日本化粧品の進出は目立つています。

大丸の化粧品売場では、ピカソ、ボンジー、ピアス、資生堂の四社の専売売場があり、マネキン宣伝を行なつています。ポーラはクインス・ロードにある萬宜ビルに事務所があり、ジエトロの事務所と隣り合わせになつています。黒龍、キスミー、丹頂、ジュジュ、ウテナ等も香港で地歩を固めています。外国製品では、マックスファクターが最も普及しており、その次がレブロンといわれています。その他アボン、ボンズ、タンジー、キューテックス、コティ、エリザベスアーデン等が比較的多く、香水ではシャネル、ジャンパー等が目立ちます。石鹸、歯磨は米、英製品でほとんど占められています。香港で売るにはまず宣伝が必要といわれておりますが、最近花王のワンダフルが活発な宣伝によつて急激に伸びているとのことです。

香港にはテレビは有線放送が一つあるだけで、あまり普及していませんが、ラジオは公営一、民間一局があり、このほかに有線放送局(親子ラジオ)があり、どの家庭でもほとんど受信機を持つているので、花王のコマーシャル・ソングを子供が歌つているくらい効果があるとのことです。新聞は有力なものが英字紙二社、漢字紙三社、外に経済専門紙一社中共系二社があり、その他群小三百紙位あるそうで、発行部数は有力なもので五十七万部位、朝刊は日報、夕刊は晩報といえます。例えば、華僑日報の夕刊は華僑晩報です。晩報の方が部数が多い。雑誌はほとんど有力なものはありません。香港の住民は割合に保守的で、新しい商品にはあまり手を出さないで、新しく進出するためには宣伝が必要になるわけです。香港にはまだ三日ほど滞在しマニラへ向う予定。(八月二十六日・香港にて)

東京石鹼卸組合の業界野球チーム編成決る

東京石鹼雑貨卸組合の厚生委員会(委員長・野村勝三郎)では先月二十九日会合を開き、日本粧業会主催の業界親善野球に出席するチーム編成を次の通り決めた。

〔総監督〕野村勝三郎。〔主将〕田中勝(中央石鹼)。〔選手〕奥山、中村、平林、真坂白岩、堀江(中央石鹼)、五井、千枝、中島、鈴木(宝屋)、菊地、矢崎(多喜屋)、三井、小池(川野立志堂)、藤江、野村(野村商事)、木村、伊東(山和商会)、内田(秋田屋)ほかに茂木商店から三名を選出の予定。また、同組合の秋季野球大会主将会議は九月十九日午後六時から日本粧業会会議室で開く。

柳屋京浜地区ゼニット登録店二千名招待

柳屋本舗では、京浜地区ゼニット登録販賠店二千名を招待、懇親園遊会を次の要領で実施

▼日時 十月二十三日(月) 午前十一時から午後三時まで。▼会場 目白椿山荘庭園。

▼参加規定 京浜地区の柳屋ゼニット登録店でありゼニット謝恩シール十枚以上を本舗あて送った店(一名)ただし謝恩シールの景品は規定通り。会場準備の都合上先着二千名に限る。

太陽製薬KKからパールスキンなど発表

太陽製薬株式会社では、九月中にパールスキン(中性バニ、四〇G、五〇〇円)セラランークリーム(コールド、七五G、六五〇円)及びセランドリームカラー(ファンデ、三色各五〇〇円)を発売する。なお、その他来年早々にはセララン化粧品の実を充実をはかるため、薬効パックを発表するが、アレルギー肌用のカンフアローションなどの研究も進めている

平田満夫氏(資生堂推販課長)西川産業へ入社

資生堂本社推販課長として活躍していた平田満夫氏は同社の六月移動で地方販社常務に転出を命ぜられたが、家庭の事情等で離京が困難なため七月末日で同社を円満に退社。今回寝具メーカー西川産業株式会社に入社、推販部長に就任した。自宅は世田谷区鎌田町一六五、電話(四)六五九一番。

貝印かみそり三和刃物新陣容

貝印かみそり本舗三和刃物株式会社(岐阜県関市千年町二ノ五社長遠藤斉治朗氏)では、業績の上昇と自由化に備える布石として、非常勤取締役兼松昇氏を営業担当専務取締役兼松昇氏に任命、経営陣の強化を発表した。新重役陣次の通り
▼社長遠藤斉治朗▼専務(渉外担当)青木武一、専務(生産担当)青木利雄、専務(営業担当)兼松昇。

大阪商報東京支局長異動

株式会社大阪化粧品商報社では東京支局長の異動を行い、東京支局長飯塚順亮氏を大阪本社勤務、編集部次長とし、東京支局長後任として井上務氏を任命、先月十八日井上氏が着任した。

日本粧業速報

日刊但し毎週土・日・祝祭日休刊 昭和34年10月27日第三種郵便物認可 定価 1ヵ月 1,000円 6ヵ月 5,200円 (送料共)

発行所

日本粧業会出版部

東京 中央区日本橋馬喰町3-3

電話 兜町 079146(代表) -9番

大阪 東区内本町橋詰町30番地

本町橋ビル 電話 東01568番

編集印刷発行人 竹内孝

昭和三十六年九月一四(月曜日)第四六〇号

香港大丸 化粧品売場大繁昌

定価販売が販売界にセンセーション

馬場東化工 専務第四信

香港大丸百貨公司是、コースウェイ湾に沿ったパターソン街(百徳新街)にあります。この辺は香港の銀座ともいふべきクイーンズ・ロードからはかなり離れています。下町の繁華街とも申せましょう。最近は高級アパートがどしどし建てられており、大丸百貨店もパターンビルの一、二階を使っているのですが、総坪数三千坪、三階以上は全部アパートです。大丸の売場は開放的で非常に明るく日本のデパートと全く同じ感じですが、これに対しクイーンズ・ロードにある中国人経営のデパート永安公司、先施、大新、中華等は売場面積もあまり広くなく、うす暗い感じがします。

大丸は開店以来定価表をつけて定価販売を実行しましたが、これは香港の商人に非常な影響を与えました。従来、香港では商店は一切価格を表示せず、お客が値切ればある程度応ずるというやり方であるくらいです。当初は、大丸の価格を見て香港商人はこれを下回る価格で売るなど、いろいろ苦労があつたようですが、最近は従来中国百貨店も大丸にならつて定価を表示するように変わつてきたし、普通小売店もブライス・カードが出ているのを見かけます。副經理の柴原さんは最近香港の青年商工会議所から、定価販売に関する講習を頼まれており、香港の人がこれに非常な関心を持ち、研究していることを語つておられました。

大丸の進出によつて、化粧品業界も非常によい宣伝場所を得たことは幸いでありませう。この営業時間は午前十一時から午後九時まで(土・日曜は九時半まで)です。化粧品売場は正面玄関のすぐ右側にあり明るい場所です。昨日は日曜日で家族連れのお客が多く、ちようど日本化粧品のマネキン宣伝を行なつていましたが大変な人だかりで、二階に上る階段にまで人が鈴なりになつていました。香港のご婦人の化粧知識はまだ一般に低いので、PRに消費促進に大効果があると考えます。中国系百貨店でもマックスフアクターやヤードレイが、従来美容指導を行なつていたそうですが、日本の美容宣

伝ほど人気がなかつたようです。中国系百貨店の化粧品売場は、香水が最も大きなスペースを占めジャンパツ、シヤネル、ランバン、ゲラン、ロジャリアンドカレー、クリスチヤンデイオール等フランスものが多く、これは主として観光客・外人客を対象にしたものでしょう。中国系百貨店は地元のお客より外人観光客相手に中心をおいているような感じ
です。

前回報告した香港の化粧品輸入金額について若干追加訂正します。それは輸入品目が香水は別になつていたからです。すなわち一九六〇年輸入額は次の通りです。(単位香港ドル
・香港ドルは約六十三円) ▼香水三五二万(仏三十一万、英一三万、米七万、日三万)
▼一般化粧品 三四二万(米一五八万、日八三万、英四二万、伊一二万、仏一一万) ▼齒磨 三七九万(英一五九万、米一五三万、日三四万、台湾二〇万) ▼化粧品 四〇二万
(英一九九万、米七五万、中共七〇万、西独二二万、日一一万) ▼その他化粧品 六四万
(英二五万、日五万、西独三万)

右の通り香水はフランス物が九〇%をしめており、齒磨は英米で約八〇%、化粧品は英米で約七〇%をしめているわけです。

英人経営のデパート、レーン・クロフォードは、エリザベス・アーデンの大きな売場があり、その他マックスファクター、レブロン、リチャードハドナット等特定商品売場が設けられ美しく裝飾され、お客は殆んど欧米人のみです。中国系百貨店においてある日本商品は、黒龍、ピカソ、丹頂、ヨウモトニツク、髪乃素、ウテナ等でした。他の商品の中に混ざつておいてあるので見落しもあつたと思います。(廿八日香港にて)

化粧品の輸出引続き増加(前年同期比一三・八%)

昭和三十六年六月までの化粧品輸出入実績が発表になつた。

〔輸出〕上半期(一―六月)についてみると輸出額は六億三千三百二十一万二千円で、前年同期比一三・八%の増加。輸出先はほとんど東南アジア、琉球二億三百三十二万円(全体の三二・一%) 韓国一億四千五百十万円(同二・九%) 香港五千六十四万円(同八%) シンガポール三千七十五万円(同四・九%) とつづいている。昨年同期とくらべて特に増加した地域は琉球(一一・六%増) 香港(五三・五%増) ビルマ(三三七・八%増) ハワイ(六一二・七%増) その他インドネシア共和国、ナイジェリアなどである。

〔輸入〕上半期の輸入は四千五百十二万八千円で七一・五%の増。地域別ではアメリカが全体の六二・三%、西ドイツは一六・八%、フランス一四・三%、イギリス六・五%、香港〇・一%である。

全石鹼ブロック会議へ、神奈川、三重、の提案

神奈川 全石鹼関東ブロック会議への神奈川県組合の提出議案は次の通り。

一、参議院選挙参加の件 中小企業基本法（商業基本法）の立法に関する主張、中小法人税の軽減、物品税の改廃、低利資金の商業界への大巾融資その他業界のための発言のために参議院選挙に参加、業界より立候補者あれば全国的応援方研究の件。

二、評議員会設置の件 現在の理事制度は、会費の対象となるにつき評議員制度を置き總會等の場合出席員の充実をはかる。

三、経営費激増により販売手数料、利益率等の引上げをメーカーに対して要望する。

四、本舗との取引は正味価格とし歩戻し、歩積制度を廃止するよう要望する。

なお、ブロック会議出席者は次の二名▼常務理事長坂萬二（県理事長） 監事小山彰三（同副理事長）。

三重 三重県組合のブロック会議提出議案次の通り。

一、薬事法特例販売許可に関する施行緩和措置の件 別項要望書の通り。

一、部外品脱脂棉生産促進の件 日用品雑貨系小売店が全店特例販売業の許可を取り、局方脱脂棉を販売することは、現段階においては不可能と考えられるので、無許可業者に速やかに部外品脱脂棉の販売がなし得るようにその製造の体制を速やかに整えることを各メーカーに対し要望して頂きたし。

一、質問事項（イ）価格問題について 先般岩田理事長が記者会見中価格問題を取上げるとの発言をされ各方面より大きな期待が寄せられている現状にかんがみ、この具体的な方法及び県単位組合に対するその指導方針を御教示願いたし（ロ）問屋経営の技術的指導について 当三重県組合にこの要望強し。

三重卸組合要望書 三重県石鹼雑貨卸商組合から全石連に対する要望書（大要）は次の通り。

一、薬事法特例販売許可に関する施行緩和措置の展開お願いの件（前略）過般薬事法の改正により、これまで登録申請を行い、毎年その手続きを行うことよつて認められていました局方綿、薬用石鹼、同齒磨、殺虫剤等々の販売について「特例販売業」として許可制が実施せられ、右の新法施行に伴い急遽申請しました業者は一応その販売を認められましたが、何分にもその実施時期が当組合設立以前であり、また全鹼連の結成準備中でありましたため、新薬事法の改正主旨を全卸業者に周知徹底させるすべもなく、同一地区で同一の営業を永年にわたり営んでおりました仲間業者で、うかつにも法の改正を知らず

報 速 業 粧 本 日

して特例販売許可申請の機を逸したがため、前記商品を販売することが不可能となりましたことは、営業当事者の不注意とはいえ、それがため現在の処新規または追加申請による許可が与えられる道もなく、今後これらの商品の販売停止の余儀ない実状から、営業種目が急激に減少し、極度な経営苦境におちいりつつあります。また一方われわれ卸商の得意先である小売店も同様であり、われわれの販路の狭隘化、ひいては消費大衆の混乱も招くがごとき情勢に立至っております。当組合ではかねてこの問題を取上げ、打つべき手は打つて参りましたが、何分県単位組合では根本的に解決は出来ぬ問題であり、先の緊急役員会でこれが対策を協議いたしました処、県業者組合員全般の切なる希望として全輸連本部に對し強力なる対策処置を講じて頂くよう要望することを決議いたしましたのであります(後略)

日装連大阪委推奨品PRセールの当せん番号

【大阪発】日本装粧品連合会推奨品大阪委員会では、先に行なつた第一回推奨品PRセールの抽せん会を、去る一日午前十一時から東区の集英楼で、関係者、業界紙の立会のもと厳正に行い、次の通り当選番号を決定。

▼特等 電気冷蔵庫カスパーカブ号(一本) 六三七▼一等 扇風機か自転車(五本) 一、二八、一〇一一、一〇一五、一〇六六▼二等 書庫か応接三点セット(十本) 一三九、二六四、五二九、五四四、六六一、六六三、六七九、七二二、一〇一八、一〇三八▼三等 現金二百円 下一ケタ二、四、六、八、〇。

パルロン本舗から秋季クリーム特売を発表

パルロン化粧品本舗から、一九六一年秋季クリーム特売規定を発表した。▼規定内容Ⅱホルモフィックス(五〇〇) 3コ、サテンコールド(三〇〇) 6コ、サテンハイゼ(三〇〇) 6コ、クレンジング(三〇〇) 6コ、ホルモハイゼニックス(二〇〇) 6コ、ハイゼニックス(一五〇) 6コ、(計二打) 9コ、卸合計六、三〇〇円(右買上げ毎にパルロンクリーム(二〇〇) 5コ、包装紙一束進呈。同時に、この程完成したパルロンアイシャドーニックスの披露特売を発表した。▼一口内容Ⅱアイシャドーニックス①⑦(各三〇〇円) 二打、卸五、〇四〇円。▼一口景品Ⅱ現品2コ、七色見本台一台添付。

添田要一氏

(小川香料監査役) 胃カイヨウのためかねて療養中のところ、八月三十日午後二時十四分、西宮市上甲子園一丁目一一三の自宅で逝去。四十八才。なお告別式は、九月一日午後二時から三時まで自宅で葬儀委員長伊藤幸雄氏(同社取締役総務部長)により、社葬として執り行われ盛儀であつた。

厚相から「薬と健康の週間」に功労者表彰

厚生省では、十月十五日から行われる「薬と健康の週間」にあたり、薬事関係の仕事に功績のあつた個人または団体に対して厚生大臣表彰を行うことになり、全国的に各団体から都道府県知事を通じて候補者の推せんを求めている。

表彰は十月中旬東京で行い、被表彰者選考の基準は、医薬品化粧品等の優秀な発明、発見薬事衛生の普及又は向上に特に貢献した人、薬事関係業界の指導育成に特に巧労のあつた人等で、これまで国家褒章、厚生大臣表彰をうけなかつた人から選ぶ。この推せんにもとずき審査委員会で審査、厚生大臣が決定する。

東京商工会議所から間接税改正について建議

東京商工会議所では目下税制調査会で間接税の改正について審議をつづけている折から、この件に関し関係方面に建議するため主要業界から意見の回示を求めている。意見照会の内容は①酒、たばこ、砂糖の税率引下げの要否②物品税七〇品目中、特に関心のある品目について改正すべき点、税率、免税点等について③物品税の課税方法について④物品税について建議要望を行つたことの有無、及びその内容。

現行税率と外国税率との比較表 東京商工会議所では、業界団体から間接税の改正に関する意見を求めているが、その参考資料として現行税率と外国の税率との比較表を發表した。そのうち業界関係品は次の通り。

品 目	税率 %	外国の税率	
		アメリカ	イギリス フランス
紅おしろい等	一五	一〇	五〇
化粧クリーム等	五	一〇	五〇
薰物線香	二〇	—	—
身辺用細貨類	一〇	—	—
飾物玩具	二〇	—	—
化粧用具	二〇	—	—
現行税率の免税点	化粧用具(七〇〇円)	—	—
身辺細貨類	(二五〇〇円)	—	—
飾物玩具	(一一〇〇円)	—	—
薰物線香	(一KG一五円)	—	—

コーゼー本舗秋のクリームラツキーセール

コーゼー化粧品本舗では、今秋のラツキーセールを、日立製作所、日東紅茶とタイ・アツプして行なう。内容は次の通り。

▼コーゼー各種クリーム三百円買上げ毎にスピードクジ形式の抽せん券一枚進呈。

▼賞品Ⅱ日立キッチンタイマー、同電気アイロン、同電気ポット、同電気フライパン。ペンライト。日東紅茶ティ・バッグ(グラニュー糖つき)、ラボンヌ・パツカップ(中型)ラボンヌ・レモノーブル(中型)、ラボンヌ・化粧水(中型)ビューティ・カラー、コッ-ton局方ガーゼ。なお空くじはない。

「ライオン連」阿波おどりで満場の拍手を浴びる

【大阪発】昨年好評のライオン歯磨「阿波おどりとコマ劇場招待」企画は今年も発表以来記録的応募があり、昨年を上廻る三万点に達し、大阪支店二年連続のヒットとなった。これは八月十日、抽せんで「阿波おどりに徳島へ招待」五十名「コマ劇場招待」千二百名と決定。阿波おどりは旧盆の八月廿三日から四日間徳島全市をあげておどりに熱狂したがライオン招待の五十名は、東宝スター環三千世さんと共に廿四日朝天保山から船で徳島へ一吉野旅館で宴会の上、ホワイト、スーパー、ナイトと染め抜いたそろいの浴衣で、あて姿の三千世さんを連長として、阿波おどりの人波へおよぎ出し、地元代理店員も加わって「のんき連」のおはやしにのつて、市内目抜き通りをおどり廻つたが、何しろ先頭の環三千世さんの浴衣姿が一きわ光り、ライオン連の人氣は物すごいばかりで、競演場では満員の観客席からわれるような拍手と報道陣のカメラ・フラッシュをあびて大人氣だった。

大阪梅田・コマ劇場の「がしんたれ」を觀賞

一方「コマ劇場招待」は、東京でヒットした菊田一夫作の「がしんたれ」公演だけに、これまで大好評で、二十二日から二十八日のラク日まで、千二百名の当せん者が、それぞれ入場して、久保明、八千草薫ら好演の舞台を心ゆくばかり觀賞してこれまた大成功であつた。

ニッサン洗剤工業の社長に藤剛三郎氏新任

日本油脂株式会社の子会社として家庭洗剤類を製造しているニッサン洗剤工業株式会社々長熊沢季雄氏は今度社長を辞任、日本油脂取締役家庭品部長に専念することとなり、その後日本油脂常務取締役であつた藤剛三郎氏が社長として就任した。

太陽製薬KKが恒例の秋季謝恩セール

太陽製薬株式会社では恒例の秋季謝恩セールを実施中。

▼一口内容強アネス(二〇〇円)六コ、卸八四〇円。液状強アネホルモンA(五〇〇円)三コ、卸一、〇五〇円。強アネホルモンA(三五〇円)三コ、卸七三五円。アネホルモン軟膏又はアネス(一五〇円)三コ、卸三一五円。合計仕入額二、九四〇円。以上一口買上げに対し次の景品添付。強アネス(二〇〇円)二コ。アネス(一五〇円)二コ。セロテープ(一五メートル)一卷。なお三口買上げに限りアネス試供品二四コ荷中加し直送する期間八月十五日～十月三十一日まで。

日デ発表会に現品配布—キューテックス

キューテックス・マニキュア極東総代理店ベルゲール・フォアアイストインコーポレーションでは、既報の通り、今秋から現品配布による強力なPR攻勢の第一弾として、日本の一流デザイナーの一九六一年秋冬作品を発表する日本デザイナー文化協会主催第十六回「一九六一年秋冬作品発表会」が九月十四、五の両日、赤坂プリンスホテルで(各十一時・三時・六時の三回)開催されるのに協賛、入場予定者約三〇〇〇名にキューテックス現品を配布して需要拡大をはかり、ひきつゞいて各地で約三〇万個を配付する予定。

日本化粧品速報

昭和三十六年九月五日(火曜日)第四六一号
定価 1ヵ月 1,000円 6ヵ月 5,200円(送料共)
昭和三十四年十月二十七日第三種郵便物認可
日刊但し毎週土・日・祝祭日休刊

発行所

日本化粧品出版部

東京 中央区日本橋馬喰町3-3

電話 兜町 079146(代表)-9番

大阪 東区内本町橋詰町30番地

本町橋ビル 電話 東041568番

編集印刷発行人 竹内孝

昭和三十六年九月五日(火曜日)第四六一号

全卸連の今年度事業計画

事務局案―特売禁止の特殊指定など

九月十八日東京で総会を開催する全卸連の議案は、既に全国八十余名の役員宛に発送されているが、そのうち、今年度事業計画の内訳を具体的に示す事務局案がまとなり、目下印刷に廻されており当日出席者に配布される。その事業計画の要は次の通り。

一、化粧品の特売等を一切禁ずる特殊指定を全卸連として公取委に申請する。ただし、特別な事情ある場合には緩和の措置をうけることができ、便宜法をも例外として残すようにする。

二、化粧品元卸会社の設立を全卸連として決定する。(A B 解消によつて卸段階の乱売をなくするため)

三、化粧品の価格差販売を目的とする団体等(生協購買会、スーパー乱売小売店を含む)への納入の共同化。

四、中小企業基本法案に要望①過当競争を防止する法的規制を設ける②中小企業団体の役員選任方法を必ず選挙による規定する。

③中小企業者の納税方法に簡便な特別措置を講ずる。④中小企業者の社会保険負担の軽減。⑤中小企業者の税率逡減。⑥中小企業従業員の所得税の免税点引上げ。

五、各団体の事業共同化の促進①事務用品の共同購入②社会保険、火災保険等の共同化③従業員の娯楽教養、独身者寮等の施設に国家補助を受ける運動④共同配貨(配達)施設の実現等

以上の五案が事務局私案として総会に提示されるが、渡辺専務理事は、この案の前書きに「これらの案はいづれも、いゝことだが、実現はむづかしいと役員が考えている間は、業界の改善はむづかしい今までも多くの人々からさまざまの提案が行なわれたが、その都度このような考え方が卸業を今日の危機に追いこんで来た。全卸連の幹部が小異を捨て、まず実行に踏み切る決意をなさない限り、卸業界は悪化をつづける他ない」と書いている。この事業計画は既にこの総会で専務理事から解放されることを期している渡辺氏の、全卸連に対する最期の勧告とも見られるだけに、総会での論議が注目される。

東京化粧品業界野球大会の組合せきまる

東京化粧品業界野球連盟秋季大会は、既報のように二十七チームが参加して、来る二十三日から開幕されるが、第一回戦の組合せが、

三十日午後三時から的主将会議で次の通り決つた。

①ミツワーペリオ②カネボウ—資生堂工場③ワカヤギークラブ④ボンジー—資生堂本社
⑤ジュジュ—ライオン歯磨⑥ジョンソン—ケンシン⑦明色—キスミー⑧ヒメ椿—コーセー⑨
青木商店—ラモナー⑩マックスフアクター—オペラ⑪サンスター—ゼリア⑫うた椿—大粧
堂⑬ウテナ—黒龍。不戦勝ハリウッド。

東京卸委員会・価格対策を積極推進

東京化粧品卸組合では、二日午後一時から日粧会館会議室で第一回再販委員会を開いた。出席者は委員—井田両国堂中込、東京堂須藤、花生堂上田、大粧堂松山、花王堂品川、武井、川野太郎、二見、志村商店川島、大山理事長、(欠席朝日商会)、事務局宇佐美の十一氏。武井孝次郎氏を座長に最近の価格問題全般にわたつて腹藏ない意見の交換を行つたが、今春からの新販売政策並びに新値段の実施に当つても、各有力本舗間にこれを遂行する決意において、それ〴〵ニュアンスが異つてゐることが卸側として察知され、従つて卸業界全体には本舗の眞の実行決意が滲透してゐない点が少くないので、真剣に価格対策と取り組む決意ある本舗については、委員が三グループにわかれ、手分けをしてその本舗幹部と同行して、都内全卸店を訪問し、全組合員に新政策の趣旨を徹底させ、卸界が結束して新価格の励行を推進することになつた。

また、既に発足実施の段階に入つてゐるチケット会社のサービス券添附については、先の本舗連の常任理事会で、卸側からその実施についてさまざまの修正意見、具体的質疑が出ているにもかゝらず、これに対する詳細な説明、納得のいく具体策が何ら示されることなく、実施に移る実情なので、これでは折角のサービスの行いながらも効果が少なく、卸業界自身にも徹底せず、したがつて小売店の協力を求めることも困難であり、かつ十八日に開く全卸連総会で各地組合から説明を求められても、地元組合としての説明責任を果たし得ない場合も考えられるので、委員会がサービス券実施本舗の首脳に会見を求め、具体策について十分なる説明を求め、完全に理解納得した上で、その主旨の徹底、小売店への協力をよびかけ、サービス券の効果發揮に東京組合として卒先して全力をつくし、これが成功をはかることになつた。

カネボウ本舗から、超高級品を発売せん

カネボウ化粧品株式会社では、世界のカネボウへの飛躍のため、強力な拡売態勢をとつてゐるが、来秋の貿易自由化をひかえ、外国品に十分対抗出来る超高級品を発売する模様でこれら一連のピオ製品を、より昇華したソワード・レーヌ・ピオ製品一〇〇〇円—二〇〇〇円クラスであるようである。

ボンジー粉白粉、新感覚の容器入六〇〇円

ボンジー化粧品本舗では、この程、容器、内容共に新感覚を生かした「ボンジー粉白粉」〔四〇G、六〇〇円、五色〕を発売した。プラスチック容器の上プタに黄金の環がはめこまれたデラツクスなもの。

七月の石鹼、洗剤出荷一〇%伸びる

鉱油系洗剤は前年比実に二四八%

七月の石鹼生産、出荷、在庫実績が通産省化学統計調査室から発表された。石鹼は中元贈答期の浴用が前年同月比出荷八%増であつたほかは低調で、出荷合計は前年比八九%に止つた。一方、合成洗剤は引続き好調で、特に鉱油系は二四八%と大巾に伸び、石鹼洗剤合計で初めて一〇%増を記録した。実績次の通り。単位・トン、カッコ内は前年同月比%。

〔生産〕浴用五、八四四(一一〇)。洗濯二二、九五四(八〇)。繊維用五八三(一〇七)工業用一九〇(八六)。粉末六、一三三(七二)。その他五二〇(一四一)。計二六、二二四(八四)。鉱油系洗剤一一、二四八(二二八)。高ア系洗剤二、九七一(一一六)。計一四、二二九(一九〇)。石鹼洗剤合計四〇、四四三(一〇五)〔出荷〕浴用六、二七三(一〇八)。洗濯一四、一一三(八六)。繊維用六五一(一一八)工業用二三三(九七)。粉末七、三四八(八〇)。その他五七〇(一二五)。計二九、一八八(八九)。鉱油系洗剤一二、〇一二(二四八)。高ア系洗剤二、八八五(一一四)。計一四、八九七(二〇二)。石鹼洗剤合計四四、〇八五(一一〇)。

物品税懇談会、今後の運動方針等を協議

物品税懇談会は四日午後三時から電機工業会で会合を開き、物品税対策について種々懇談今後の通減運動について協議。東化工から宮崎書記が出席した。

親油会は八日、同友会は十六日に例会開く

業界団体の例会二つが過ぎの通り行なわれる。親油会例会は八日十二時半から工業会会議室で、東京同友会は十六日正午、日本橋室町グルル山荘で開催に決定した。いずれも、現下の業界諸問題について協議が行なわれる模様である。

参院全国区に豊田雅孝氏、自民党公認で出馬か?

参議院は来年七月ごろ通常選挙を行ない、現議員の半数を改選するが、この選挙をめざして各党派とその支持団体はすでに本格的な選挙準備工作を始めている。業界関係からの新顔はみられないが、この春、緑風会から自民党入りした豊田雅孝氏(日本中小企業連合会会長)が自民党全国区公認になる模様で、業界としては豊田氏支持に傾くようである。

ライオン油脂の吉村、植松両氏取締役に選任

ライオン油脂株式会社の第八十五期定時株主総会は先月二十九日開き、任期満了に伴う役員七名を次の通り再選。取締役社長小林寅次郎、常務取締役本郷慰与男、西村聰、小泉永太郎、取締役富山新一、大塚吉五郎、滝沢栄一郎。また新たに取締役に吉村俊夫(宣伝部長兼営業部次長)、植松重次郎(工場長)両氏を選任した。

サンスタールゴールデンショップ・山形市入賞店

【大阪発】サンスタール歯磨東京支店が山形市内の販売店を対象に行なつたゴールデンショップは、この企画発表以来ペンギン会員店はじめ有力販売店多数がぞくぞく参加、近來まれにみる多彩な店飾をきそい、このほど次の通り入賞店廿一店が決まつた。

▼ゴールド賞特賞(一店) マルイシ薬局—山形市宮町三六九▼ゴールド賞一位(二店) クロバー本店—市内香澄町字大宝寺四二二、奥山商店—市内宮町▼ゴールド賞二位(三店) 吉井屋分店—宿町二一〇五、佐竹洋品店—旅籠町、佐藤朝二郎商店—香澄町南追手前▼ゴールド賞三位(三店) 佐藤洋品店、鈴木薬局、毛紅化粧品店▼努力賞(四店) 斎藤薬局、荒木薬局、豊田糸店、ふじや薬房▼協力賞(八店) 山田五十八商店、中村薬局、渡辺薬局、万屋薬局、ヤマザワストア、丸紅化粧品店、武田薬局、八鍬商店。

ライオン石鹼ジャブジャブ・シヨウ 九州地区で六万名招く

ライオン油脂株式会社のジャブジャブ・シヨウは本年最終の日程を九州地区で次の通り開催する。出演者は宮城まり子、平尾昌章らで、「宮城まり子シヨウ」。▼大分市—十月十日、市体育館、昼夜二回七千名。▼延岡市—十一日、野口記念館、三回五千名。▼宮崎市—十二日、橘会館、三回五千名。▼都城市—十三日、市公会堂、三回三千名。▼鹿児島市—十四日、体育館、二回二万名。▼熊本市—十五日、体育館、二回二万名。

ライオン油脂の長期特売による招待会

ライオン油脂の本年度上期長期特売は好評裡に終り、次の日程で招待会が開かれる。

【都市課関係】二月から七月まで東京地区に粉石鹼とニュー・トップの特売を実施。▼A口—南九州観光の旅で、十一月十六日発、二十日別府解散、四泊五日。▼B口—日光、川沿観光の旅で、九月十五、六の両日にわたつて行なわれる。

【地方課関係】二月末から八月二十日まで東北六県下に固型洗濯、ライポンF、粉石鹼、ニュー・トップの特売を実施。▼A口—九州観光の旅、十一月六日羽田発、三泊四日。▼B口—南紀観光の旅、十月十六日発、二泊三日。▼C口—せびろ生地一着。

湯瀬化学工業の、卸・小売店向の二つの特売

湯瀬化学工業株式会社では卸店向、小売店向に分け次のような二つの特売を実施した。

①ユゼフルーツ(百円〇)有利サービス。▼卸店向—三梱買上げ毎に金券三百円進呈。▼小売店向—二打に三個添付「発売口数」三千口。「特売期間」いずれも九月三十日まで。

②ユゼパブル(百円〇)謝恩セール。▼卸店向—一梱に現品三個付(一梱内容、十二打に小口景品十二コ、梱景品三コ、計十三打三コ)。三梱買上げ毎に金券三百円進呈。▼小売店向—一打に現品一個付。「発売期間」いずれも九月三十日まで。

東京卸研究委とチケット本舗、十五日懇談会

東京化粧品卸組合の業界安定研究委員会の再販委員八氏はサービス・チケット実施本舗との懇談を希望して本舗側に会見を申し入れたが、十五日(金)午前十一時から本舗側八氏が出席して懇談会を開くことに決つた。

カネボウ化粧品「クイーン会」の記念品発表

カネボウ化粧品株式会社から、明年二月末日までの「カネボウ化粧品クイーン会」六一年度記念品が発表された。A賞からD賞まで四種ともおしゃれと実用をかねたモードカラーのしやれたデザインのもの「モードバッグ」。なお、発表とともに、販売店頭には美しいポスターを、愛用者には案内ハガキを配布してPRしている。記念品A賞(七二点以上)上品でしゅいベージュ色の「モードバッグ・ドレッシー」。和服やカクテルドレスにふさわしく、背皮が開いてチケット入れなどに利用出来るもの。B賞(三六点以上)さわやかなイタリアンブルーの「モードバッグ・ハンデイー」。背側が止め金式バッグで開閉が便利な上、表はスタンダードな折蓋式という二重構造。C賞(二四点以上)明るいベージュ色の「モダンバッグ・ツウウエイ」。ラインゴールドの提手つき止め金式バッグ。揃いのコインバッグがセンスを匂わせている。C賞(十二点以上)しやれた黒の小型バッグ「モードバッグ・ベイビー」裏ばりに赤をあしらつたスタンダードカラーが若い女性の好みにピッタリ。

ライオン歯磨久保田宣伝部長欧米視察へ

ライオン歯磨株式会社の久保田宣伝部長は、電通主催の欧米視察団に参加、九月十九日羽田発、香港、イタリー、スイス、西ドイツ、イギリス、フランス、アメリカの七カ国十六都市を視察し、十月二十四日帰国する。なお一行は十月九日から十一日まで三日間、ハーバード大学のマーケティング・セミナーを聴講する。

蛭子商店と、ジュジュ本舗の親善野球試合

大阪の蛭子商店野球部では、十一日ジュジュ化粧品本舗野球チームと親善試合を行うため選抜チームを編成上京し、毎日新聞石神井グラウンドでジュジュチームと対戦する。

L・P・C九月例会

ライオン油脂関係業界紙のライオン・プレス・クラブ(LPC)九月例会は二日午前十一時から海事ビルで開き、本舗側滝沢販売部長、吉村宣伝部長、一戸、佐川、縫野各課長、原田支配人の各氏出席、滝沢部長から八十五期決算について、吉村宣伝部長からジャブジャブ・シヨウその他について、佐川、縫野両課長からそれぞれ担当の営業部門の説明があり、昼食の後、午後一時散会。

アルビオン誌アンケート「美容サービス」の希望

訪販品アルビオン本舗の機関紙経営ジャーナル第六号に消費者向けアルビオン誌が行ったアンケート千余通の結果が発表されている。

A「孔雀会の記念品を受けたことがありますか」ある四九%、ない五一%、卅一年創業の年からの古い顧客は殆んどアル方の組、卅五年からアルビオンを使い初めた客はアル三三%、固定客がいかに購買力の高い、良いお客であるかどうわかる、と結論を出している。

B「アルビオンの美容サービスを受けたことがありますか」ない二五%、一度ある二二%たまにある二七%、いつも受けている二六%。

回答者の年令は十代が三%、二十代四一%、三十代三七%、四十代一四%、五十代四%、六十代一%と、三十代以上の人が美容サービスを望むことは決して僅少でないことを示している。

東京石鹼卸女子従業員のピンポン大会

東京石鹼卸組合の女子従業員レクリエーションはピンポン大会と決まり、十月一日午後一時から五時まで、杉並区立の高円寺体育館で開かれる。

アタリヤ石鹼本舗、熱海に千七百余店を招待

アタリヤ石鹼本舗中島宝山堂では、先に発表した温泉招待特売が、予定数をはるかに突破する好調のうちにべ切つたので、規定による招待会を、九月三日から五日間熱海・赤尾ホテルに約千七百余店を招いて華やかに開催。全館貸切りの同ホテルはアタリヤ一色に飾りつけられ、本舗梶谷専務、植竹営業部長、原、野沢氏ら営業部員総出で迎接に当つた。

第一日、前橋地区赤城商店、高崎地区上田商店、茨城地区大塚屋、甲府地区みどりや、川口地区飯村商店傘下販売店四一名が、大宴会場所狭ましと参集、午後六時半本舗井村氏司会で、梶谷専務は、日頃の愛売を謝し、確実に伸張を見せているわが社の今後に期待されたい、今月中旬には、新合洗アタリヤゴーセン四五〇番(四〇〇円売)新デザインの台所用洗剤アタリヤキッチンペットを出荷する旨発表。前橋・相沢商店の販売店代表謝辞、業界紙代表祝辞を贈つて開宴、一泊、翌朝食を共にし、招待状で総額六十万円のアタリヤ商品進呈の抽せんを行い、特賞・アタリヤゴーセン(四五〇)一梱、キッチンペット一梱一等キッチンペット一梱、二等ゴーセン(四五〇)一梱、残り全部各現品一コづつの当せん者を発表、めでたく第一日目を終了した。

中央石鹼丸山社長ドック入り

中央石鹼株式会社々長丸山松治氏は、三日築地の聖路加病院人間ドックに約一週間入院。現在の健康状態は壯者をしのぐ元気さであるが、大事をとつてのドック入りである。

日本粧業速報

発行所

日本粧業会出版部

東京 中央区日本橋馬喰町3-3

電話 兜町 7146(代表) -9番

大阪 東区内本町橋詰町30番地

本町橋ビル 電話 東91568番

編集印刷発行人 竹内孝

日刊但し毎週土・日・祝祭日休刊 昭和34年10月27日第三種郵便物認可 定価 1ヵ月 1,000円 6ヵ月 5,200円(送料共)

昭和三十六年九月六日(水曜日)第四六二号

化粧品の入税は二十割

香港より二倍半高いマニラ市場

信託第5号 東馬場

香港からの飛行機が遅れて八月二十九日午後十時半マニラへ到着。当地はいま雨期でかなり強い雨が降つていましたが、気温は割合涼しく、上着を着ていても、さほど苦にならない程度。フィリッピンは人口約二千六百万人アメリカより軍事援助のほかは自立経済を維持するため外貨手持ちが少なく、輸入制限を行なつています。輸入統制は、中央銀行の外貨割当てによつて行なうのでありますが、化粧品に対しては割当てはほとんどない。さらに化粧品の輸入税は二〇%、これに消費税、その他輸入外貨使用料等を加算すれば実質的には三〇%くらいになるとのことです。このような状態ながら外貨割当権の売買が行なわれており、もうかる商品ならなんでも輸入できるという点は面白い。

マニラが一番高級な繁華街はエスコルタ街で、非常に美しい商店が並んでいます。そのうちの化粧品、医薬品を専門に扱っているポイエをのぞいてみますと、フランスの高級香水がずらりと並んでおり、またマックスファクターの特設売場が設けられており、アメリカの有名品はほとんど並んでいます。しかし価格は非常に高く、例えばジャンパツの香水ジョイ(二分の一オンス入り)一六〇〇ペソ(邦貨一万九千二百円)で、香港の二倍半近く高い値段です。

日本の化粧品では丹頂ポマードが二ペソ九五、チック三ペソ三〇で陳列されているのが、独り気を吐いている程度です。丹頂のマニラ工場は非常に成績がよく、現在生産が間に合わないくらいで、その製品は非常に普及しつあります。丹頂のほかに蚊取線香(タイガ1印、象印)の合弁事業があり、ラックス、カメイ、パーモリーブ等のアメリカ石鹼も、何れも現地生産を行なつています。これらの価格はポイエで何れも三十五セントポ(邦貨四十二円)でした。もつともこの店は、一般商店よりも高いそうです。

マニラは二十年前に一度来た土地です。リサール街(エスコルタに次ぐ繁華街)には、カルマタ(乗合馬車)が走つてゆく情景は変わりませんが、自動車の多くなつたことは驚くばかりで、ここでも駐車難に悩んでいます。マニラ湾に沿つてつくられたデューイブルー

バードは、両側に巨大な熱帯樹の並木を持つ素晴らしい道路です。フィリッピンの外貨手持ちは八月二日現在一億四千九百万ドル、一月には約二億ドルであつたから、かなり減つているわけで悩みの種でしょう。フィリッピン政府の発表した輸入統計によると、一九六〇年化粧品輸入金額はクリーム一〇七、おしろい三、八七一、口紅一、二二八、シェービングクリーム一、六三一、化粧石鹸一、七五八、歯磨一、九〇四、香水一四、八〇九、タルカム二、二六三、ポマード九六一、その他の石鹸三〇三、三一一（単位ペソ・一ペソは約百二十円）で、実にわずかな金額です。もち論、正規の統計以外にいろいろな方法で輸入された額が相当にある模様です。これらはほとんど香港との間で取引されています。なお、高級住宅街の中に資生堂の美容室があり、整つた設備で米人や当地高級層に喜ばれています。わずか一日の滞在で多忙でした。本日シンガポールに向かいます。（八月三十日、マニラにて）

代理店側も本舗の熱心な対策を諒承す

神戸・トヨーストアの乱売問題協議

【大阪発】去月廿三日、神戸市灘区水道筋商店街中央筋に開店、地元商店街と激しい対抗戦を展開しているスーパーマーケット「トヨーストア」（既報）のピアス商品安売を重視した大粧（福田）蛭子（角堂）大森、タマヤ（小山）ら大阪地区ピアス代理店有志は、さる二日午後三時ピアス本社を訪問、阪本社長、坂本専務、山形販売副部長らと約三時間 にわたつて会談、本舗側から経過をきくとも今後の対策を協議した。

トヨーストアが開店当日に入れた折込チラシでは、ピアスハイカラー三百円が二百卅二円。本舗では開店と同時に地元問屋、小売と協力して買取るなど対策を強化、いつたん好転したといわれるが、八月卅一日の第二回チラシではオーデフローラ三百円が二百十五円と二割の線を大きく割つており、しかもこのチラシには「有名メーカーにしかかられませんでした。あまり安いからトヨーストアは損をして売っているのではないかとお客さんからいわれますが、ご心配なく」といった挑戦的な文句を記載、地元商店や関係業界の人々を怒らせており、このままでは地元商店街との対抗戦が激化するだけにとどまらず、同市内各所の有力スーパーを刺戟することも心配されている。

当日の会合では、まず本舗側から「目下鋭意対策に当つており、数日を出ず解決する自信がある」旨をのべ、代理店側も諒承、次いで納入問屋（大阪某店）の処置について本舗の考えをただした結果、①納入問屋に同スーパーのピアス在庫品を全部引きとらせる②この処置に従わない場合はリターンマーチンを停止する③代理店側も取引卸店に対し、同スーパーの価格対策に協力するよう要請する、の三項目を決定、今後、本舗、代理店が密接に協力して価格対策を強く推進することを申合わせた。

出席代理店大森安之助商店大森社長の話 当日の会合で、ピアス本舗が非常な熱意で価格対策を講じていること、ルートが明確なことなどにより、価格は正の話し合いが容易でありこれから先も強硬に処置出来る体勢にあることを確認し、心強く思っている。

資生堂本社の推販部長に早川澄夫氏

資生堂本社ではこのほど次の人事異動を行なつた。▼推販部長早川澄夫（セールス部次長）▼推販課長山本吉兵衛（組織課長）。なお、早川氏の転出に伴う後任セールス部次長は当分おられない模様。

神戸組合価格安定部会発足、規約案一応諒承

【大阪発】神戸化粧品商業協同組合価格安定部会発足総会は、去る四日午後二時から生田区・織維会館で、関係卸店廿七名、小売店九五名計百二十二名が出席開催。木下副理事長開会挨拶のあと坂本理事長から挨拶。山本専務理事により「価格安定部会規約案」の趣旨説明あり、規約を審議の結果、一応の了解を得るに至り、規約案細部については近く開く各地区会（地区数未決定）で検討するとともに、地区幹事長も決めることになった。そのあと加美乃素本舗山敷社長、兵庫県日用品石鹸卸組合尼子理事長、神戸小売組合森前理事長各氏から祝辞あり、水野副理事長閉会の辞で会を閉じ、引続き同所で懇親会を開いて同六時半散会。

サンスター・クリーンKにスポンジサービス

【大阪発】台所用中性洗剤サンスタークリーンK発売元サンスター商事では、需要拡大の新企画としてこのほど「スポンジサービス」を発表した。店頭のスンスタークリーンKにスポンジ一つをビニール袋で包装しているもので、必需品のスポンジをつけたことは台所をあずかる主婦から歓迎されるサービスとして各方面の話題をよんでいる。

▼一口内容Ⅱサンスタークリーン百円二打卸一、九二〇円。▼一口詰合せ品「販売店向」高級スポンジ（食器洗い用）4コ、ビニール袋四枚、店頭ポスター一枚「愛用者向サービス品」高級スポンジ24コ。

ハーバード大ゼミへ中野、久保田両氏も参加

電通主催による日経及び有力地方紙八紙連合による米国ボストンに在るハーバード大学のマーケティング・ゼミナールに業界からライオン歯磨久保田宣伝課長とジュジュ化粧品本舗中野宣伝部長両氏が参加する。出発は十九日午前九時三十分羽田発のエアーフランスで香港ローマ、スイス、英国、米国ボストン、ハーバード大学マーケティング・ゼミナールに出席（講習期間は四日）現地解散となるが、中野氏はその後ブラジルメキシコを訪ね再度アメリカ入りし十一月中旬帰国の予定。

アタリヤキッチンペット四〇〇G一〇〇円

アタリヤ石鹸本舗では、今度台所用洗剤新製品「アタリヤキッチンペット」を発表した。同品は非イオン活性剤を主体とした新型液状洗剤で、泡だち、洗浄力、浸透力とも最高の品質。手を荒らす心配もなく、石油系洗剤のように特有の匂いや泡の残る欠点もない。容器はプラスチック瓶を特殊素材で包装した新容器で、デザインも店頭効果十分のもの。四〇〇G入一〇〇円。

テルミーソサエティ会員の本年度記念品

【大阪発】テルミー本舗では、テルミーソサエティ会員の本年度記念品を次の通り決定。
▼ゴールド・リボン賞(一万四千四百円以上)三方開きのケース引出し付き、ゲラ製品のスノードロップ、コールド、スキンローション、ハイポイント口紅、クリームルージュアイシャドウ、パレトーン、乳液、クリームオイル、特製携帯用くし入り。

▼シルバー・リボン賞(七千二百円以上)三方開きのケースにゲラ製品のスノードロップ、コールド、スキンローション、ハイポイント口紅、レモン乳液、クリームオイル等入り。
▼ブルー・リボン賞(三千六百円以上)特製手鏡、ヘヤーブラシ、くしの三点セット。

パピリオ、東京の百貨店で大プロモーション

パピリオ本舗では、高級化粧品ハイ・ドオルを発売したが、これがプロモーションを、九月一日から十日まで、渋谷東横、上野松坂屋で開催中。今回の企画は、東京、大阪各地区から選ばれた美容部員約廿名が参加し、ファッションモデルも登場する大規模なショウで一日を皮切りに都内各デパートで、順次同企画のプロモーションを展開する。

名山堂恒例の生ビール鯨飲会(九月八日)

有名石鹼雑貨問屋株式会社名山堂恒例の生ビール鯨飲会特売は好評裡にべ切りとなり、規定による鯨飲会は九月八日午後六時からニュートーキョウ九階特別室で開かれる。

オツペネメール香料部神田へ移転 I・F・F(インターナショナル・フレバース・アンド・フレグランス)の日本総代理店オツペネメール・エ・コンパニーでは、このほど香料部を左記に移転した。

東京都千代田区神田紺屋町六、風月堂ビル内一号。電話(二九一)六九四一(代表)内線五六。

帰国・来日 ナールテン社極東総支配人スツープマン氏は去る一日来日、約三週間滞在の予定。

去る五月出発、欧州の香料視察の旅にあつた種村商会富永孝氏は四日午後八時五十分帰国フィルムニツヒ社社長フィルムニツヒ氏が六日午後四時五十五分来日、約十日間滞在、東京では八、十一日、大阪は十三、十四日に取引先をまねき、香料化学映画「自然化学への挑戦」を披露する。

I F F 社会長アメリゲン氏は十三日、夫人とともに来日、約十日間滞在の予定。十五日には帝国ホテルに取引先を招いてカクテルパーティーを催す。

日本粧業速報

日刊但し毎週土・日・祝祭日休刊 昭和34年10月27日第三種郵便物認可 定価 1ヵ月 1,000円 6ヵ月 5,200円 (送料共)

発行所

日本粧業会出版部

東京 中央区日本橋馬喰町3-3
電話 兜町 9146(代表) -9番
大阪 東区内本町橋詰町30番地
本町橋ビル 電話 東91568番
編集印刷発行人 竹内孝

昭和三十六年九月七日(木曜日) 第四六三号

英の薬用「モルガン」資生堂契約 ポマード

最初は六〇G入一六〇〇円を販売

英国の薬用ポマード「モルガン」日本総代理店株式会社三喜では、六日午前十時から麻布の本社に薬業、化粧品関係の業界紙六紙を招いて資生堂と販売契約の調印を行った旨正式発表した。

三喜・原専務談 先般来数回にわたり資生堂森専務、沢井、岡内両常務らと懇談の結果、七月三日販売契約の調印となつたもの。調印後速やかに発表する予定であつたが、販売方針等について英国モルガン本社との打合せやら、資生堂本社の御意向も伺つた上でということで、本日正式発表を行う段階に至つた。大体資生堂さんの御指定にもとずき、必要量の第一回納入品は航空便で輸入する。先般来高山チエーン部長さんも各地を歴訪、モルガン発売に關しての調査を進められているので、納入期日は大体十五日から二十日の間に、大船工場へ納品することになる。従つて資生堂チエーン店に姿をみせるのは今月末と思われるので、この機に資生堂さんとタイアップによる広告も主要新聞へ出稿、引続き朝、毎、読を初め全国主要日刊紙、週刊紙等へ大量の広告を投入することになつている。なお、資生堂さんの扱い品目は、当初六〇G入の一六〇〇円のみとし、全国チエーン店にのみ販売頂くことになつている。

中小企業庁省昇格案、自民幹部にも反対

既報の中小企業庁を中小企業省に昇格させる案は、自民党の中小企業基本政策調査会(四回初会合)で検討されることとなつたが、早くも自民党幹部あたりから反対論がでてゐる。反対の理由としては現在の中小企業庁はいわば中小企業行政の大本營で金融、税制、組織などの政策をきめているが、その実施は重工、軽工、通商などの各原局が担当している。そのさい、大企業との格差を縮めるため大いに配慮している。大企業の横暴をチェックする役割りも果している。これを分離した場合、通産省は自然の勢いとして大企業一辺倒となり、中小企業省とことごとくにケンカする羽目になる。これではかえつて中小企業は救われなくなる、というもの。肝心の佐藤通産相も最初から「役所をつくつて解決できる問題ではない」といつてゐる。

国産品愛用法の制定、通産省通常国会に提出か

政府は四日、通産、大蔵、経企の各省連絡会議を開き、国産品愛用問題について話し合ったが、通産省は貿易自由化政策の一環として①「国産品愛用優先法」の制定②国産機械の品質、性能保証③国産品愛用PR機関の設置、の三つの柱からなるつぎのような同省案を説明、この案をもとに関係法案を通常国会に提出したい意向である。

▽国産品愛用優先法 政府および政府関係機関が機械類を購入する場合、国産品の価格が輸入品より五ないし一〇%高いときは、国産品を購入するよう義務づける。

▽国産品愛用センターの設置 政府出資二億円で設け、国産品、外国品の性質比較試験を行ない、国産品の品質について政府が保証する。

▽国産品愛用宣伝本部の設置 東商、日商などが中心となり、国産品愛用について国民運動を起こし、民間における国産品購入を促進する。

業界独自の運動に期待 通産省案をみると、航空機、電子計算器、自動車、建設機械など日本の大資本を擁護するなめのもののように、化粧品など日用雑貨系については問題にされていないようだ。さきに政府が発表した「消費者行政」もどうやらかけ声ばかり。政府の国産品運動がどの程度の成果をあげ得るか、業界としては政府の考えとは別に、業界独自の国産品愛用運動を展開させるか、あるいは関連業者との合同でPRを展開させることが必要ではないだろうか。

モルガンの全国代理店 モルガンの日本総代理店三喜では、この程販売契約調印となつた資生堂(チェーン店のみ販売)と全国主要都市の代理店は次の通り。

北海道営業所(札幌) 関西営業所(南区) 神戸出張所(生田区) 京都出張所(下京区) 北海道三喜(朝日商会) 青森三喜(寺長) 岩手三喜(熊長) 秋田三喜(富士商会) 仙台三喜(鈴彦) 関東三喜(小川屋) 信越三喜(宮坂) 千葉三喜(陽明堂) 山梨三喜(きさらぎ美容商事) 神奈川三喜(霜田) 東海三喜(日興産業) 中部・関西三喜(大粧) 和歌山三喜(天田屋) 兵庫東部三喜(伊藤安) 兵庫西部三喜(上野商事) 四国三喜(愛媛) 中国三喜(広島) 九州三喜(熊本) 沖縄三喜(那覇)

モルガン総代理店のKK三喜役陣強化

モルガンポマード日本総代理店株式会社三喜では、この程重役陣の強化をはかり積極政策を打出すことになつた。

▲取締役社長吉川清 ▲専務取締役原文哉 ▲常務取締役総務部長亀井隆義 ▲常務取締役営業部長西島羊一 ▲常務取締役販売部長飯田利一 ▲取締役経理部長片切良治。

本島椿の大島招待旅行日程などきまる

株式会社本島椿ではさきに発表した「大島招待特売」による日程を次の通り発表した。

十月十六日(月) 夜東京港発。十月十七日大島遊覧、同夜伊東温泉いで湯荘一泊、翌朝食後解散。参加人員五十名、本舗から西村社長、中村販売部長が同行。

小売店との結びつきを—酒井クラブ常務新政策語る

【大阪発】クラブ本舗中山太陽堂の酒井常務は新政策問題について、このほど本紙記者に対し次の通り語った。

「わが社の新政策についてはすでに原案は出来上っているのだが、業界世論を尊重したいという立場から代理店の意見をアンケートで求めていることは御存知の通りであり、アンケートの集計をまつてよく検討を加えたい。各本舗が既に発表の新政策を見て“未だし”と感ずるのは、小売店との結びつきだ。わが社の場合、サービスチケット会社のチケットとは別に、もう一つ“組合助成カード”ともいうべきサービス券を発行、この券を組合に集めていただき、本舗から組合に助成金を贈呈するという方法も検討している。

母と子のよい歯のコンクール入賞者歓迎会

日本歯科医師会主催ライオン歯磨後援の、本年度「母と子のよい歯のコンクール」は、既に地方予選を終え、全国から選ばれた五組の代表によつて十六日午前十時から、厚生省において日本一が決められることになった。ライオン歯磨では十六日午後一時から新宿の厚生年金会館ホールで入賞者歓迎会を開き二千名を招待する。プログラムはNHK公開録音「きらめくりズム」出演渡辺トモコ、ダークダックス・その他、MG M製作・総天然色ワイド版「上流社会」。

歯友会八月例会 歯友会の八月例会は先月三十日午後五時から九段の「鳥八羽」で開かれ、業界当面の諸問題について懇談した。「出席者」安部光雄、後醍院哲男、木村靖悦、翌太武雄、高島譲太郎、金田重三諸氏。

IFF社アメリカンゲン会長の講演会開く

来る十三日、IFF社のアメリカンゲン会長が日本を訪れるが、日本香料協会では廿二日ア会長の快諾を得て、日本橋本町の東京薬業会館で午後一時卅分から講演会を開く。演題は「大衆における匂いの心理学的効果について」。なお、講演会後カクテルパーティーが開かれる。

アタリヤスターアワー九月の出演者きまる

アタリヤ石鹸本舗では、企業進展にともない一般宣伝も強化し、毎日曜日午後四時から三〇分番組として、ニッポン放送“アタリヤスターアワー”を提供しているが、九月中の出演スターが決定した。九月三日(大津美子)、十日(玉川福太郎・赤城弘子・渚幸子)、十七日(エセル中田)、二十四日(島倉千代子・藤島桓夫)。その他スポットでは、ニッポン放送月～土午前八時十五分、日曜午前十一時三十分。ラジオ山梨毎日午前七時十五分ラジオ福島月・水・金・日正午のニュースを提供している。

コーサー会全国大会スケジュール発表さる

コーサー会全国連盟第十二回懇談会は、既報のように十月十日から三日間信濃路で行われるが、その詳細なスケジュールが発表された。「第一日」十月十日(火)東京、大阪、名古屋から特別列車で松本に早朝到着した一行は松本ヘルスセンターで入浴朝食の後、松本市民会館で懇談会を行い、午後二時から松本市内を見物、上諏訪温泉に到り分宿一泊。

「第二日」十一日(水)は上諏訪から長野市に至り善光寺参詣、湯田中温泉で分宿一泊。

「第三日」十二日(木)は志賀高原に至り園遊会を開催、午後一時終了後、長野駅で解散三日間の行程を終る。

サンスタール「ライフルマンプレゼント」抽せん

【大阪発】サンスタール歯磨の愛用者サービス「ライフルマンプレゼント」の第五回抽せん会は、先月卅一日午後二時から高槻市の同社会議室で本舗山下専務、宮田次長、塩野義後藤課長を始め、東京放送、朝日放送、高槻警察署員、業界紙立合いで厳正に抜きとり抽せんを行い、応募総数四二、三四三口から幸運の当せん者二、二二〇名を決定した。今回の当せん者の中には四度目でやつと射止めた村上英一君や自衛隊瓜山美智朗君らの異色組もあらわれている。

ハリウッド大阪白蘭会梅田コマに愛用者招待

【大阪発】ハリウッド大阪白蘭会では、第五回愛用者招待の行事を三十七年三月十二日梅田コマ劇場で開催する。第一部美容ショウの出演者は中田ダイマル・ラケット、藤田まことと決定しているほか、第二部の「出し物」は詳細不明であるが、出演者は高田浩吉が決定している。

ミスダリヤ本舗の電話局番、番号変更

ミスダリヤ化粧品本舗ダリヤ工業株式会社(名古屋市北区天道町三ノ二五)の電話局番と番号が来る十七日から次の通り変更となる。

名古屋(88)局九五六一(代表)―一四(宣伝部)

吉田清太郎氏週刊粧業 元本紙大阪支局長であつた吉田清太郎氏は昨年六月財団事務局を円満退社、悠々自適していたが、今回株式会社週刊粧業に入社、大阪事務所に勤務することになった。

電話新設 西日本商報社大阪支局ではこの程次の電話を新設した。

大阪(64)局四七五三。

故浅沼社会党委員長の追悼記念出版 日本社会党では、昨年不慮の死をとげた故浅沼稲次郎委員長の一周忌を間近かにひかえて、追悼記念出版として「驀進」を出版した。人間機関車といわれた浅沼氏の生涯をつぶり、各方面の人々からの思い出を集めたもの。B5版四〇〇ページ、上製定価三〇〇〇円。

日本粧業速報

日刊但し毎週土・日・祝祭日休刊 昭和34年10月27日第三種郵便物認可 定価 1ヵ月 1,000円 6ヵ月 5,200円 (送料共)

発行所

日本粧業会出版部

東京 中央区日本橋馬喰町3-3

電話 兜町 9146(代表) -9番

大阪 東区内本町橋詰町30番地

本町橋ビル 電話 東041568番

編集印刷発行人 竹内孝

昭和三十六年九月八日(金曜日) 第四六四号

近く問題解決の見通しつく

東神戸のトヨーストアの乱売問題

【大阪発】既報、東神戸の新スーパー「トヨーストア」でのピアス価格対策は本舗、販売界の協調による継続的な努力が功を奏し、近日中に問題解決の見通しがついた。

ピアス本舗では去る四日、五日の両日にわたり、担当員が納入問屋代理店と同道して同スーパーを訪問、交渉を重ねた結果、同店では①今後チラシ、店内ビラなどにピアス商品の名前は入れない②すでにピアスの在庫品は僅少になっており、広告を出した以上はこのまま売り切つてしまい、以後は「品切れ」の形をとる。そのあと販売再開の場合は協定価格(二割引以内)を守る、との妥協案が成立、解決へ大きく歩みよつたもの。

同店では食料品をはじめとする関係業界の買取り策や地元商店街のはげしい対抗販売に対し、依然として態度を硬化しており、店内にも「当店は主婦の店ですから業者には販売しません」「業者の買占めはおことわり：業者を発見していただいた方には粗品を進呈します」と掲示しているほどであるが、ピアス商品については、本舗側の度重なる交渉とその価格は正の熱意によりやく折れたものといえよう。

本舗担当員(ピアス商事)徳永猛氏の話 「むやみな刺戟を与えないことを原則とし、体当りのな買上げは避けて交渉を続けてきました。おかげで今週中には解決されるメドがついた次第です。なお納入問屋に対しては所定の処置がとられております」

東京小売役員会議、実態調査集計など協議

東京小売組合役員・支部長合同会議は、六日午後一時から組合事務所で開催、実態調査の集計方法などについて検討した。

①実態調査についてⅡ去る七月から四六六店に調査票を送付して実施していたが、べ切までに三八一通の回答があつた。この分析、集計作業は、第一次、第二次と分けて行なう。第一次作業は①年間販売総額②販売額の対前年度比③制度品本舗への要望④一般品への関心⑤外国品についての項目を十月の役員会までに集計する。第二次作業は残つた項目を対象とし、十一月の役員会までにまとめる。全部集計できあがるのは来年までかかるものとみられる。

近小連会議、黒岩理事長ら再選さる

【大阪発】近小連(大阪・黒岩理事長)では去る六日午後二時半から南区・キリン会館で各地区役員十九名出席して卅六年度近小連会議を開催。次の議案を審議した。①卅五年度会計報告―承認。②賦課金の件―卅三年より未徴収の状況報告あり、今後この件については活動を活性化するためにも各地区別割当て金を検討することになった。③役員改選の件―各地区理事の選出は事務局に届出されていたので、当日は出席役員の互選により次の各氏を決定した。

▼理事長・黒岩鳴実(大阪) 副理事長・国枝(京都) 坂本正三(神戸・新) 井元(和歌山) 専務理事・丸山梅吉(大阪)

▼近小連理事Ⅱ▽大阪―黒岩、伊藤、広瀬、丸山、森、脇尾、木下、程野、竹中、谷口、池阪。▽京都―国枝、相馬、今西、井上、前田。▽神戸―坂本、木下、水野。▽和歌山―井元、中谷、前島、上村▽奈良―橋村、森川▽西宮―前田▽滋賀―川島▽三丹―公庄。引き続き全小連理事九名を各地区別により選出の結果、次の各氏が決定した。

▽全小連理事―▽大阪・黒岩、広瀬、伊藤、丸山▽京都・国枝、今西▽神戸・坂本(新)▽和歌山・井元▽奈良・橋村(新)。このあと全小連大会の議案検討、各地区状勢報告あり同四時半閉会、夕食を共にして散会した。

商店街店員に週休制と問屋の「奨学制度」が話題

求人難を打解するためには、労務管理の改善が必要と、各方面で新しい制度が打ち出されているが、武蔵小山商店街が店員に準週休制を与え、さらに実務と教養の指導を行ない店員の優遇策を行なう一方、築地食料品問屋同業会は従業員を定時制高校へ入学させ、事業主が経費全額を負担するという、全国でも珍らしいケースが注目されている。

都内で最も進歩的といわれる武蔵小山商店街(品川区)が九月から、店員の休日を準週休制にして話題をよんでいる。第二、第三、第四火曜日は全店定休とし、商店街主催でソロバン、習字、生花など希望者に教え、さらに月一回は自分の希望による公休が与えられ、月四回の公休日となるわけである。これによつて同商店街の従業員にも十分の休養が与えられるわけだが、欲をいえば全従業員の七割が住込み店員であるだけに、各商店の宿舎、厚生施設の完備が今後に期待されることである。

一方、築地食料品問屋同業会では、来春の新卒就職者から業者団体としての「従業員奨学制度」を打ち出し話題をよんでいる。これは就業時間が午前五時から午後三時までという特殊な実情のため、就職希望者がなく、いつも求人に苦勞していた。そこで来春の中学新卒求人にあたり、定時制高校通学の制度を新設して求人獲得に乗り出したもの。中卒者には希望するもの全部に、事業主が経費の全額を負担して定時制高校に入学させることにした。このほか、一日八時間実働の線を再確認し、日曜週休制実行などの労務管理新態勢を立てている。なお初任給も中卒八千六百円以上、高校卒一万一千円以上の額を打ち出しているところが注目される。

パピリオ・ハイドオル順調、指導講習会も開く

パピリオ・ハイドオル化粧品は都内小売店に順調に出荷され、目標を突破する好成績をおさめた。本舗では来る十八日、契約販売店を本社美容講習室に招き午前十時から午後四時半まで、ハイドオル商品の性能及び使用方法、推奨販売技術について指導講習会を行なう。なお、こんどの高級品発売に対して「日本の舶来品」というニックネームがつき、販売店は非常に歓迎ぶり。その支持者の言い分は「百円、二百円の商品ばかりでは利潤が少なく、商店経営は困難、やはり高級品の推奨販売で経営面を楽にしたい」という声が強くと、高級品は売りにくいだろうという疑問に対して「いまの消費者は一つのムードを求めており、それを満してくれるのが高級品だ。だから思ったより消費者が飛びつく」と販売界は強気。そして「高級品というよりムード商品と呼称すべきだ」という新説を唱える人も現われてきた。

明色から「明色オードアストリンゼン」三種

【大阪発】明色化粧品本舗では、近く明色オードアストリンゼン三種を発売する。

従来のアストリンにオーデコロンを加味した感じで、荒性、脂性の外に中性を加えており色も荒性(マイルド)紫色、脂性(フレッシュ)青色、中性(ノーマル)緑色の瓶を使用瓶型も使用後はそのまま一輪さしに使えるよう底部を平たくし、能書の添付にも苦心が払われている。容量一〇cc三百円、取引価格二千五百二十円。一函半打詰、一函八打詰。なお新発売優待として一打毎に明色感謝点数券二枚、試用現品一本添付。明色感謝点数券内容 特等三千点、一等三百点、二等六十点、三等三十点、一点一円の換算で本舗直送現品引換え。九月十五日一斉出荷。

カネボウ「紳士用化粧品」十一月にいよいよ発売

カネボウ化粧品本舗では、新たに「カネボウ紳士用化粧品」八品目を十一月に発売する。値段は平均五〜六百円クラスの高級男性化粧品である。発売品目は次の通り。△ヘヤクリム(五百円)、チック(六百円)、ポマード(六百円)、アフターシェービング(五百円)、クリーム(五百円)、ヘヤトニック(五百円)、フェースパウダー(三百円)、オーデコロン(千円)なお、シェービングクリームも後日発売される模様。

井筒本舗でも百円商品の定価を改正せん

井筒整髪料本舗では、一連のエアゾール製品発売によつて、個性あるメーカーとしての特長を生かす方針のようであるが、このところ諸経費の値上がりにより旧来の百円製品の品質維持が困難となつたので、近く定価改正を発表する模様で、百円〇は百二十円、百五十円〇を百八十円、二百円〇を二百四十円に二割値上げを実施する。

カネボウが香港、バンコックで美容宣伝

カネボウ化粧品本舗では、ハワイ、香港、バンコック、ポリビア、フィリッピン、ポナペの各地に化粧品を輸出、特に沖繩では昨年に比べて二倍以上の伸びをみせ順調であるが、一段のプロモーションを行なうため、去る五日鈴木、大井美容部員が香港大丸の美容宣伝のため二週間の予定で出発、また九日には小島美容部員が二カ年の予定でバンコックに出发、ゴールドンゲイト百貨店で美容宣伝を行なう。

ピアス美容部員上間さんがミス琉球に選ばれる

去日、沖繩のキャツスルクラブ(キャンブ桑沢)で行なわれたミス琉球コンテストで、ピアス沖繩駐在美容部員・上間チエ子さん(荒垣兄弟商会)がミス琉球、野村豊子さん(山形屋)が準ミス琉球に選ばれた。当日、アメリカ、フィリッピン、沖繩の美女六十人がこのコンテストに参加したが、六人の審査員全員一致で上間さんが見事「ミス琉球」に選ばれたものである。このコンテストはアメリカ在郷軍人会が主催したもので、沖繩にいるアメリカ人とフィリッピン人、それに地元沖繩からの代表を加えた美人コンテストである。なお、利益金はインターナショナルハウスの建設資金に当てられることになっている。

篠崎香料ビルの竣工披露パーティ(十六日)

篠崎香料株式会社(社長篠崎四郎氏)では創業三十八周年を迎え、昨年来、中央区日本橋本町四丁目十五の旧社屋跡に篠崎ビルディングを建設中であつたが、このほど見事に竣工したので十六日(土)午後一時から三時半まで同所で竣工披露パーティを開き、篠崎香料篠崎産業両社が新ビルの営業を開始する。

東京小売組合従業員・家族のレクリエーション

東京小売組合恒例の従業員・家族レクリエーションは、十月二十日(金)城が島、油壺めぐり三浦半島一周のバス旅行と決定した。当日はバス十二台をチャーター、参加人員を六百名と予定しているが、参加希望者は支部ごとにまとめて、九月末日までに本部まで申し込むことになっている。参加費一名二百円。弁当、菓子、果物、飲物は支給される。

「それは秋です」で森惣兵衛氏の名演技

NHKテレビの人気番組「それは私です」が六日午後七時半から公開放送されたが、当日三番目の出場者「私は五十年間にわたつてハーモニカの普及につとめました」という三人の出場者の中から本物一人を選ぶわけだが、この一人に東京神田、伊勢惣小間物店の森惣兵衛氏が出演して堂々の貫録ぶりをみせた。回答者の一人で歌手の安西愛子さんは、ムードがそのままズバリとばかり、森さんをハーモニカの名手にあげたほどで、芸術家肌のムードを持つ森さんは当夜の人気者だつた。

日本粧業速報

日刊但し毎週土・日・祝祭日休刊 昭和34年10月27日第三種郵便物認可 定価 1ヵ月 1,000円 6ヵ月 5,200円 (送料共)

発行所

日本粧業会出版部

東京 中央区日本橋馬喰町3-3

電話 兜町(初)9146(代表)-9番

大阪 東区内本町橋詰町30番地

本町橋ビル 電話 東(初)1568番

編集印刷発行人 竹内 孝

昭和三十六年九月十一日(月曜日)第四六五号

マージン最低一一・八%要望

北海道初の全鹼連ブロック会開かる

札幌にて松永特派記者発 全鹼連の第一回北海道地区ブロック会は七日午後一時から札幌市・市民会館会議室で開き、本部から岩田会長、辻中、伊藤両副会長、志尾事務長の四氏、地元からは函館、小樽、札幌、岩見沢の卸業者十名が参加。道卸連南里石鹼部会長、全鹼連岩田会長両氏挨拶の後議事に入り、三時間にわたって出席各氏から道卸業界の実情を披瀝、多大な成果を収めて同四時散会した。当日の主な発言次の通り。

〔出席者〕岩田会長、辻中、伊藤両副会長、南里(丸日連合)大(十全堂)石田(石田商店)村田(村田商店)黄地(黄地商店)佐藤(小町屋商事)山崎(山崎商事)碓氷(札幌クラブ薬粧)黒沢(寿原)中川(丸日連合)。

岩田 本日は特に議題はないが、業界発展のため腹藏ないご意見をお聞かせいただきたい。問題によつては、道内で解決し得るものもあろうが、また広く全国的視野に立つて解決せねばならない問題もあろう。全鹼連今後の活動に資するために、忌憚ない建設的な意見を多数承りたい。

南里 北海道は広い土地に僅か五百万人の人口が散在しているの
で、商いに対する経費の率が非常に高い。東京問屋の所要経費は四
一五%と聞いているが、北海道では一割近くかかっている。従つて
薄利の取引では営業が成り立たず、乱売は中央業界のように激しく
ない。石鹼は昨年までは正価販売であつたが、今春札幌市内にスー
パーマーケットが出来、近くの小売店は一割引は仕方ないというと
ころに来てゐる。一割で止ればよいが、最後には東京のように行く
ところまで行くのではないかと心配している。経費率が高い道内の
特殊事情を認めているメーカーもあるし、あくまで全国一本の価格
政策で押しているメーカーもある。道内の力でたりない点を全鹼連
で取り上げて善処していただきたい。

辻中 大メーカー物の利巾の問題、あるいはリベート、積立金の
問題などについて全国卸業者の意見をとりまとめたいと考えている
のでご意見を承りたい。

大 北海道の石鹼取扱量は雑貨問屋よりも化粧品小問物問屋の方

が多い。先般の道卸連大会でマーシンの問題を取りあげ、化粧品部会の中に北海道適正利潤審議会を設け、同業十五社から資料を集め、これを検討してメーカーへ要望することになつてゐる。

佐藤 道内の問屋経費は総理府統計などから調査しても内地より四%高い。それをメーカーは同一マーシンの出しているところにむじゆんがある。先般の適正利潤審議会の資料によると、道内の問屋経費は一一% (内訳Ⅱ人件費四・六、販売費一・二、配送費一・二出張旅費〇・九、監理費一・三、償却費〇・七、支払利息一・一)となつてゐる。品種別経費では化粧品一二・五%、石鹼八・八%、歯磨一〇・〇%。また品種別扱額の比は化粧品三七%、石鹼三三%、歯磨一〇%、雑貨二〇%である。販売先別では小売五六%、納品関係二〇%、仲間二四%である。石鹼のマーシンに対する道卸の希望としては、経費八・八%に利益二%、得意先奉仕費一%、計一一・八%を最低線として要望したい。

南里 K社の販売政策を他社もまねられては困る。卸業者としてこれを放任せずに、早く旧に復するよう要望すべきではなからうか。

村田 道内の特殊事情と南里氏のただ今のご発言をぜひ全輸連で取り上げてほしい。

黄地 道内は集金も長期化しているので全国一率の取引サイトでなく、実情に合った長期の取引サイトを要望する。またK社が信認金をB店からも取つてゐるのはおかしい。われわれはK社と取引してゐるのではなくA店と取引してゐるのである。

黒沢 新製品の発売に際して卸八〇円、生販七八円といった価格の建て方は、リベイトをもちうまで利益がいくらあるのか分らず、誠に不都合である。

大 価格差というのはメーカーが積立てた方がよいのだろうか。

岩田 価格差は無いのが正常な取引であると思う。商売はすべて対等であるべきだ。

伊藤 リベイトをメーカーが積立ててゐる罪の一半は卸価にもある。

北海道にシワ寄せの内地安売りの建直し要望

山崎 内地の安売りがわれわれにシワ寄せされている。全輸連の力で先ず内地の価格立てなおしをやつてほしい。同時に、北海道に価格差を設けることを希望する。

黄地 東京・大阪あたりではスーパー・マーケットにメーカーが直売しているのか。

岩田 化粧品では訪販品メーカーのポーラ、制度品の資生堂などが非常に伸びてゐるといふ。石鹼の場合は訪販品や制度品は考えられないが、もしそういうことになれば、われわれ問屋は無用となる。

伊藤 殆んどの商品を問屋を通じて販売しているメーカーは、その商品をスーパーその他へ直売することを遠慮するよう全輸連として要望すべきである。

物品税の全廃か三%へ引下げ

税制調査会で北村粧工連代表業界実情口述

税制調査会では八日午前十時半から大蔵省三階会議室で一般部会を開き、間接税に関連する各界代表七参考人の意見をきいた。化粧品物品税については粧工連代表として(ペピリオ常務)北村秀夫氏が十時四十分から十分余にわたって意見を開陳、委員の質問に答えて化粧品物品税の全廃又は税率の大幅引下げの所信を開陳した。

他の業界代表は酒税について日本酒造組合中央会石川会長、物品税についてビッグスキンの協会和賀会長、紙パルプ連合会田辺会長、日本果汁協会三堀会長、日本電機工業会佐藤専務理事、入場税について永田大映社長の六氏。

北村氏の意見要旨 物品税は昭和十二年北支事変に伴う特別税法として設定されたもので時代の変化にも拘らずこの戦時課税が廿四年後の今日まで継続されていることは不合理である。戦後廿五年頃まではさすがに数回の是正が行われ、戦時色の払拭につとめたが、その後の十年間は社会、経済状況が全く一変しているにも拘らず何等みるべき改正も行われずに来ているので、今や抜本的改正を行うべき時期になつていと信ずる。

直接税は最近十年間にも殆んど毎年改正が行われて来たが、物品税は税率の凸凹がはけしいのみか、課税品目自体にも不均衡があり、特に非課税品目(織物)との不均衡は甚だしい。したがって、物品税の撤廃、又は税率の大幅引下げはぜひ必要である。

よく物品税を引下げると内需を徒らに増加せしめ輸出を阻害する恐れがあるという説をなす人がいるが、国内において健全な市場があつてこそ、その基盤に立つて輸出も活潑化するのである。化粧品の如きは比較的中小企業が多く、その基盤もさして強くない。したがって間接税の消費者への転嫁も行いにくく、税制が企業の発展を圧迫している現状である又、貿易の自由化も近く行われようとしている時、化粧品については外国品崇拜の念が国民感情の上から抜け切つていない。したがって外国品との競争に耐え得ないような中小企業に対しては物品税撤廃という措置によつて税制の面からも考慮してやる必要がある。

輸入品にも物品税は当然課されるが、日本品と外国品との課税標準をどこに求めるかという点については十分な注意を要する。なぜならこれまでFAFの關係上、CIF価格も相当高かつたが、自由化の暁にはPR費をも考慮して相当CIF価格は低い値段で入つてくると思う。これを国産品と同一標準で課税したのでは国内生産を危くする。

納税期間は現在の六〇日を一二〇日に改めてほしい。現在でも信用ある者は三〇日だけの延納を認められているが、これを全部に三〇日乃至六〇日の延納を認め、手形支払いが行えるようにすることが現在の買手市場から見て妥当である。

要するに物品税の税率の凸凹と品種による不均衡を是正して、三〇〇億程度の減税の枠を設けて、その範囲内で合理的なスッキリした税体制を立て直すことが望ましい。化粧品は現在のような平和時においては全くの日用必需品なのであるから、物品税の全廃が至当であり、税収入の必要から全廃が困難であるならば、少くとも特定税率によつて三%程度に引下げて貰いたい。

ベルマン、全商品の建値を漸進的に改訂

ベルマン化粧品本舗では、かねて全商品にわたる建値改訂を検討中であつたが、近く漸進的に実施に移す模様である。この改訂は①現行の一律七掛を廃し、新たに商品毎に市場性にとらみ合せて建値を決めて行く②すなわち、今後本舗として販売店の強力な推奨により成長を期する商品については、大幅に小売店マージンをふやしていくなど、弾力性のある方針によつて行なわれるもの③この改訂により全商品の平均卸建値は現行の一律七掛(一部香水は昨年から六掛)が相当引下げられる模様である。

西本常務談 各メーカーが最近価格改正の目的から掛を引上げる傾向にあるが、私は反対だ、もつと販売店に利益を与え、ベルマン商品でもつともうけていただきたい目的でこの改訂を考えている。といつても、全商品の掛を下げることはできないが、もつと売つていただきたい商品については、大幅に改めたい考えだ。ただ、あくまでこれは一斉改訂でなく、今後徐々に実現して行くつもりである。

四国資生堂チエーン代表上京―スーパー納入問題

高知にて坂原特派記者発 資生堂化粧品スーパーマーケット納入に関する問題について四国各地区チエーン代表九名(高知市からはハマダ化粧品店浜田猛久、ヒカリ屋化粧品小間物店植田良実両氏)が七日上京、スーパーをチエーンとして加盟させる本舗の政策の撤回を要請した。なお、この一行には資生堂高知販社野老山代表取締役が同行した。

四国地区の資生堂化粧品スーパー納入については、高松市内某スーパーマーケットに具体化していると伝えられ、同スーパーは同地第一の繁華街帯屋町中央商店街の本店の他、旭店、菜園場店、潮江店、江ノ口店など四支店をもつ高知スーパーマーケット、それに昨年暮新設の「サービセンタ―」(大橋通り)から、かねて納入要望が高知販社にありその他各地区にも同様ケースが高まつてきたため行われたものである。

群馬県石鹼卸組結成さる、理事長に斎藤氏

群馬県石鹼洗剤日用雑貨卸商業組合の創立総会は三日、同市商工会議所で開いた。役員次の通り。▼理事長 齋藤忠三郎。▼副理事長 小松屋荒物店、矢野商店。▼監事 梅沢商店、小川屋。▼会計 川口商店。▼常任理事 宮城屋商店、小松屋荒物店、石原商店、秋山商店、村伝商店。▼理事 高野荒物店、石坂商店、島岡国蔵商店、高井商店雑貨店、神成商店、吉田紙荒物店。なおこの組合の創立と同時に従来の化粧品卸組合は解散することとなつた。

愛媛県小連、松山市で盛んな結成式あぐ

愛媛県下の各小売組合では、愛媛県化粧品小間物小売連盟を結成するためかねて準備をすすめていたが、先月廿七日松山市道後ホテルに県下各組合代表六十二氏が参集、来賓として全小連四国ブロック長森田光次郎氏、取引先間屋二十二氏が出席して結成式をあげた。午後三時半から藤川洋氏の司会で開会、出席者紹介の後、松山組合理事長島本万助氏を議長に推し、議事をすゝめ理事を選出、その互選により理事長に推された島木万助氏から挨拶があつて議事を終了、宣言(今治地区代表)決議(宇和島地区代表)を行い、来賓として全小連四国ブロック長森田光次郎氏、卸側代表兵頭源蔵氏から祝辞をおくり祝電の披露が行なわれた。

次いで懇談にうつり①県小連専売品について討議、石鹼、化粧品、婦人綿等の取扱いを決定。②オリンピック協賛売出し参加を決定。杉山副理事長の閉会挨拶によつて午後六時総会を終り懇親宴を開いて午後九時散会した。

ゴーセノール十一月から製販価格値上げ

ゴーセノール本舗では、次のように製販価格の改正を発表した。実施は諸般の事情も考えて十一月一日以降であるが、改正の理由としてはゴーセノールの主原料たるカーバイトが前年にくらべ約三割方値上げがあつて製品も二割程度コストアップされたことをあげている。改正製販価格一〇円(八円)、五〇円(四〇円)、一〇〇円(八〇円)、二〇〇円(一六〇円)

オリーブマンノンのスタンダード大会日取

オリーブマンノン本舗では、恒例のオリーブマンノン・スタンダード大会を十月二十五、六の両日開催することになった。参加者は例年通り一五〇名から二百名が予定されているが、大会開催地は伊豆地方というだけで、まだ具体的に決定していない。

カネヨ石鹼カネヨ会京浜地区で現品付特売

カネヨ石鹼のカネヨ会では、京浜地区で次の通りカネヨクレンザーの特売を行う。期間は九月十日～十一月十日まで。

カネヨクレンザー(二五円)二打、ソフトクレンザー(二〇円)二打、ニューカネヨクレンザー(二五円)二打、特選カネヨクレンザー(三〇円)二打、デラックスクレンザー(三〇円)カネヨクレンザー(一〇円)二打、トイレットクレンザー(三五円)一打、トイレットクレンザー(六〇円)一打、各一口に対し現品一コ付。

全国セルフサービス店千七百十二店(七月末)

日本セルフ・サービス協会の調査によると、七月末現在の日本におけるセルフ・サービス店は千七百十二店で、前月より五十九店(三・六%)の増加となつている。なお、調査もれとして二〇%を見込んでいるから、七十店近くの増加と予想される。

キスミー各種特売、オールチケツトつき

キスミー本舗の九月特売は、口紅及び眼の化粧料、マニキュア等つぎの通り行なう。

▽スーパード口紅(新色発売記念サービス) A口スーパード口紅二百円三打、五千二百二十円。景品二〇〇スーパード口紅現品二コ、色見本台一台、ブルーチケツト五枚。B口(北海道、東北越、甲信、四国) スーパード口紅二百円二打、三千四百八十円。景品二〇〇スーパード現品一コ、色見本台一台、ブルーチケツト三枚。

▽眼の化粧料など 一口内容 二〇〇クリームルージュ一打、二〇〇ステイツクシャドウ一打、二〇〇アイライト一打、二〇〇アイラッシュカラー一打、計三千四百八十円。景品クリームルージュ現品二コ、アイライト現品一コ、ブルーチケツト三枚。新色は二〇〇ステイツクシャドウ(ブラウン、バイオレット、グリーンの三色)

▽マニキュア 一三〇マニキュア二打、二千二百六十二円。景品現品三コ、爪型色見本一組、ブルーチケツト二枚。

▽恒例冬毛布付 (Aは京浜・関東、Bは東北・甲信越、Cは東海道、Dは北海道・北陸・山陽・四国・全九州) 一口内容 〓ホホ紅百円(A六コ、B一打、C一打、D一打)。アイシャドー百円(A一打半、B一打、C一打半、D一打半)。ペンシル眉墨五十円(A三打、B三打、C二打、D三打)。ペンシル眉墨六十円(A一打、B一打、C一打、Dなし)。ペンシル眉墨百円(A、B、C、Dいずれも一打)。合計ABCは四千五百九十円Dは四千五百円。景品 高級冬毛布一枚、ブルーチケツト四枚。十月一日一斉出荷。

▽リップクリーム リップクリーム百円二打、同百五十円一打、計三千五百円。景品 百円現品半打、店頭用ハンガーディスプレイ一組、ブルーチケツト三枚。九月二十一日出荷。

テルミー本舗東京支社長らの披露と懇談

テルミー化粧品本舗では今回社内機構改革に伴う人事異動を行い、

東京支店に山本総氏(本社販売推進課長) 東京支店販売課長に村田直耕氏

本社営業部次長兼販売管理課長に原氏(東京支店長)

を任命、八日正午から第一ホテル新館に業界紙三社を招き、山本社長、伊達常務が上京して紹介すると共に業界の諸状勢について懇談した。

小沢大二商店恒例秋の懇談会第十二回は熱海で

川崎・小沢大二商店では恒例秋の懇談会第十二回を、十一月二十三、四両日にわたり熱海温泉暖海荘で開き、取引の本舗、小売店五百名を招待することになった。

クイーン(十月号) 表紙に東宝ニューフェイス藤山陽子が登場。秋をテーマに写真も美しく、森田たま、室生朝子の随筆が女性心理を巧みに描き出して面白い。このほか秋の箱根路を紹介、アクセサリーから新美容まで正しい指導が発表されている。

日本粧業速報

日刊但し毎週土・日・祝祭日休刊 昭和34年10月27日第三種郵便物認可 定価 1ヵ月 1,000円 6ヵ月 5,200円 (送料共)

発行所

日本粧業会出版部

東京 中央区日本橋馬喰町3-3

電話 兜町 9146(代表)-9番

大阪 東区内本町橋詰町30番地

本町橋ビル 電話 東941568番

編集印刷発行人 竹内 孝

和三十六年九月十二日(火曜日) 第四六六号

東京スーパー対策で論議白熱

全鹼連の東北地区ブロック会開く

盛岡にて松永特派記者発 全卸連の東北地区ブロック会に引続き、八日午後一時から岩手県盛岡市商工会議所会議室で開催。岩手、宮城、秋田三県下の卸業者十三氏が参会。盛岡市・藤野屋本店野村氏開会の辞に続き、岩田会長挨拶、来賓として出席の盛岡市商工会議所柴田副会長祝辞、辻中、伊藤両副会長挨拶の後議事に入り、

〔岩手組合提出議案〕①市場安定価格対策。②マーケット価格問題
⑧卸業近代合理化について。④乱売商品に対するメーカーとの対策。⑤中小業者に対する融資。⑥雇傭賃金と福利施設。

〔宮城組合提出議案〕①乱売防止と価格安定対策。②対スーパーマーケット問題。岩手、宮城両組合提出の議案を中心に出席の各氏から活発な意見を述べ、特に仙台市の東京スーパーについて論議が白熱し、東北各県の代表者が上京して関係メーカーと懇談することとし、その席に全鹼連正副会長も出席して事態收拾に協力することを決め、仙台市・飯田氏の閉会の辞で四時間にわたる会議を終り、引き続き懇親会を開き、午後六時散会した。当日の主な発言次の通り。

出席者 (岩手県) 藤野屋本店、キリ金商店、坂本屋、小野吉商店
鈴鳳本店、稲村商店。(宮城県) 飯田信七商店、辻本商店、仙台吉村商店、大須賀商店、小黒喜三郎商店仙台店、阿部徳商店。(秋田県) 富士商会。

辻本 宮城県で乱売価格で売られている商品は東京の代理店を経由したB店から流れて来ている。代理店は商品を流す場合に、実績を上げるとかサイトが短かいからということだけでなく、正常価格で売れる卸店へ流してほしい。県下の代理店は東京商品で迷惑している。

吉村 宮城県下の価格は正価ではないが、比較的安定している。それが東京スーパーの進出で、『安く売るのが罪悪か』といったピラをまかれ、全く手の打ちようが無い。宮城組合として各メーカーに抗議しているが、なかなかラチがあかない。東北地区には今後人口四万以上の市には全部スーパーが進出するときにいるが、進出して来てからではおそいので、その前にメーカーから一線を引いた確答がほしい。全鹼連としても協力してほしい。

辻本 宮城県だけでなく、東北六県に呼びかけて代表者が上京し

各メーカーと話合うことになつては、その席に全驗連の正副会長も出席していただきたい。

小黒 乱売防止は系列メーカーを中心に生・配両者から価格監視員を出して話合うよりほかに方法があるまい。

辻本 仙台市内は従来も安売りはあつたが、目に余るものではなかつた。東京のA問屋のスーパーが進出すると聞いて、安く売つてもらつては困るといつては挑戦するようなたちになるので、開店前に価格問題にはふれずに組合に加入してほしいと話し合いに行つたが、開店して見るとご承知のような乱売価格で、今回の場合はルートがはつきり分つてゐるにも関わらず止め得ないメーカーをわれわれは押えて行かねばならない。

鈴木 全驗連は各地に乱売がおきた場合、真剣に取り上げるのかどうか。今回のスーパー問題は火元もはつきりしているし、火をつけた人も分つてゐる。普通はどちらも分らないために解決しにくいのだが、こんなにはつきりしているのは珍らしい。

辻本 こんな問題で全驗連が動いてくれないのなら、われわれは脱退する。

辻中 全驗連としては、全国の資料を整えてから動きたいと考えてゐる。スーパー問題についても納入問屋をストップするかどうかをメーカーに交渉することも考えてゐるが、それはもちろんメーカーでなく、関係全メーカーを対象としたい。

伊藤 われわれには強制力がないのだから、その場合には宮城県下の卸業者が団結してそのメーカーの商品取扱をやめるぐらいの覚悟が必要であらう。

吉村 東北の人口四万以上の市にスーパーが進出するといつてゐる。出来てしまつてからではおそい。防ごうという考えは他県の人はないのか。

鈴木 仙台からスーパー問題についての呼びかけがない。われわれは呼ばれないのに火消しに行くわけにはいかない。

飯田 問屋でスーパーをやつてゐるのは、卸屋か小売かという問題が出てくるが、小売店として扱うようメーカーへ強く要望すべきである。

鈴木 宮城組合では現地で火を消すために最善の努力をしたのか。努力もせずに、まだ地盤の固つていない全驗連に火消しを頼むのはどういふものだろう。スーパーに安売りを止めるといふのは店を止めるといふのと同じことではないか。もつと掘り下げて、経済の動きというものを考えたかどうか。

辻本 われわれは最善の努力をしたつもりである。価格の面も開店当時に比べれば好転して来ている。最終的には道義的に話合つて納得してもらつて解決せねばならない。

鈴木 薬事法の改正で薬局以外に脱脂綿が扱えなくなるが、今まで通り扱えるように厚生省に全驗連で運動してほしい。次にメーカーが一方的に価格差金を押えて返さないが、B店はメーカーと取引してゐるのではないので、早く返してほしい。

大須賀 蚊取線香の価格の建て方は全く不可解である。根本的に改正すべきであると思ふ。出荷時期も、メーカーがお互いにも少しズラした方がいい。

辻本 われわれの最低経費としては、大蔵省の問屋標準利益率は一一・八%の査定ときいてゐるが、小卸、仲間専門、市内専門、市外専門等によつていろいろだと思ふが八%以上の利益がないとやつていけない。

鈴木 東北地方は北海道よりも交通が不便だからせめて北海道並みにしてほしい。

国会へ業界代表を送ろう(神奈川県提案)

関東地区ブロック会—九日日粧会議室で

全輪連の関東地区ブロック会は九日午後一時から日本粧業会三階会議室で開き、東京、神奈川、千葉、群馬、長野の代表者十五氏参会。岩田会長挨拶のあと、志尾事務長から北海道、東北ブロック会、群馬組合の結成を報告、辻中副会長から北海道ブロック会について伊藤副会長から東北ブロック会について、それぞれ詳細に議事内容を報告説明の後議事に入り、神奈川、長野両組合提出の議案を中心に四時間にわたって忌憚ない意見の交換を行ない、同五時散会した。当日の主な発言次の通り。

出席者 岩田会長、辻中、伊藤両副会長、(東京)柳佐吉商店、保美商事、川野立志堂大茂商店、栗山商事、草壁商店、柳屋商店、宝屋商店。(神奈川)長坂商店、岸 商店。(千葉)渋谷本店。(群馬)斎藤勝彦商店、矢野商店。(長野)中村商店。(栃木)常陸屋(オブザーバー)

(神奈川組合提出議案) ①参議院選挙参加の件Ⅱ中小企業基本法(商業基本法)の立法に關する主張、中小法人税の軽減、物品税の改廃、低利資金の商業界への大巾融資その他業界のための発言に参議院地方区選挙に参加、業界から立候補者あれば全国的応援方研究の件。②評議員会設置の件Ⅱ現在の理事制度は会費の対象となるにつき評議員制度を置き総会等の場合、出席員の充実をはかる。③経営費の激増により販売手数料、利益率等の引き上げをメーカーに対して要望する。④本舗との取引は正味価格とし歩戻し歩積制度を廃するよう要望する。

(長野組合提出議案) ①ブロック別懇談会開催地は各地区交互に開くこと。②メーカーは生産調整を行ないストックの過重を防ぐこと。③規格統一を実施して品質の向上をはかるようメーカーに要望する。④販売地区の利益を確保するため他地区への越境販売を行わないようメーカー、販売店両者の自覚を促すこと。⑤中小企業団体法による商業組合結成にふみ切るよう要望する。

長坂 (神奈川組合を代表して提案理由を説明) ①については、さん下の小売店まで動員すれば全国で二名は確実ではないかと思う。われわれの主張を政治に反映したい。②評議員は大会に参加できるといつた軽い気持ちでこの制度を設けてはどうか。そして、三年後の全国大会に、日比谷公会堂を埋めるぐらいの人員を動員したいものである。③は今までの利益率ではないかということとをメーカーへ要望すべきであると考え。④現在の取引制度はメーカーが一方的に決めたもので、われわれの意見は入っていない。

齋藤 参議院の選挙は来年の七月に行なわれるが、本当は参議院では力が弱く、衆議院の方がよいと思う。これは各県出身の方を県単位で応援することにした方がよからう。商業基本法、中小法人税の軽減、物品税の改廃、低利資金の借入れについては、それぞれ関係方面へ陳情運動を展開すべきである。

能沢 これでは問題が多すぎる。一つにしばつて実行できるものを強力に推進すべきである。

栗山 利益率引上げの問題は、メーカーの指示価格を守らない卸側にも一半の責任がある。

後藤 提出されている議題はいずれも必要な事ばかりで、全部賛成である。問題は実行方法だと思いが、ポイントを決めてやるべきである。

このあと、長野組合中村氏から提案理由説明があり、同組合提案の五議案並びに神奈川組合提案の四議案をそれぞれ採択。来聴の日本石鹼工業組合大橋理事長、須崎副理事長両氏から工組の現情と公正取引協議会制度について説明、オブザーバーとして出席の常陸屋・笠間氏から全卸連と全鹼連の比較、栃木県下に石鹼卸組合を結成したい、歩積み問題等について意見が述べられた。

組合員へ新政策実施協力要請の文書

大阪化粧品卸定例理事会—新政策現況報告

【大阪発】大阪化粧品石鹼卸組合では、去る七日午後三時半から南区キリン会館で定例理事会を開催。次の議案を審議した。

(一) 全卸連定時総会の件—全卸連事業報告書につき蛭子理事長から説明、定時総会議案につき報告。大森理事から④連合会規約第七条第一項改正の件につき、専務理事には代表権、発言権が必要だとの意見を開陳、総会当日大森氏から発言することに了承。

(二) 新政策商品の市場現況について—市場現況につき各氏より報告。

なおこの機会に、組合員に新政策実施につき協力要請文書の発送を決定、小売価格につき八月末乱売店と目される廿五店の調査結果を理事長から説明、全般に市場は改善されつつあり、特に新政策実施本舗は総体的によいとのこと、九月下旬再度調査することとし、神戸—ヨーストア問題でピアス本舗との会談結果を大森氏から報告、五時半閉会。

▼出席者—蛭子、末広、山本、宇野、児玉、大森、蔦田、堀、名出、横山、森岡、神鳥、大浦。

大丸・神戸店、ついに業界品割引

スーパー「ダイエイ」に対抗、折込宣伝

【大阪発】大丸神戸店が三宮センター街のスーパーマーケット「ダイエー」に対抗して化粧品・歯磨・石鹸の割引販売にふみ切った。スーパーの進出は各地で業界に多大の影響をあたえているが、百貨店の売上げがスーパーにくわれているのは大都市では神戸地区だけ。ダイエーは、昨年向いの映画館を買収、売上げも急上昇し、月間売上げは約三億強とみられている。一方、神戸地区四大百貨店のうち阪急、三越両神戸店はすでに中元七月期でダイエーに大きく引離され、第二位の売上げをもつそごう神戸店(月間約四億六千万)もそれほどの開きはなくなりつつある。月間約十二億の売上げをもつ大丸神戸店といえども、年毎約一億強の売上げといわれるダイエーを単なるスーパーというのみではすまされなくなり、しかも大丸の本業が衣料関係であつてみれば、この面でも相当の客足をダイエーにとられ「安い」と思いこんだお客の心理的影響が今後大丸側に大きなマイナスとなることが予想される。このような状況から去月五日大丸神戸店は一般品・歯磨メーカー六社納入卸業者四社、また同十七日には大手石鹸メーカー八社、納入卸業者六社を招き「ダイエーと対抗して売上げ増を考えているわけではないが、スーパーだといつてこれ以上だまつてみているわけにはいかない。何とか乱売対策に積極的な手を打つてほしい。しかし最悪の場合はダイエーと対抗して石鹸・化粧品をダイエー並みの価格で販売する」と通告協力を依頼したが「石鹸メーカーの場合のうちを割引販売にふみきらせないよう価格対策を講じようという熱意がみられた」と同店化粧品売場の課長は話している。その後同月廿二日神戸大丸は化粧品・歯磨・一部石鹸の割引販売を新聞折込みで出すとともに、六階特設売場を中心に大々的に行つた。現在、この特設売場には、Yチック(二百円)百三十円 Tトニック(三百五十円)二百円、A洗剤(五百円)三百六十円、L歯磨(百円)六十五円、に割引されており、商品の種類は少いが順次その範囲を広げていく方針だといわれ、一階化粧品売場にはすでに一部の大メーカー商品が一割五分引で売られているが、あくまでも六階の商品と一階の商品は区別し、一階にないものを六階の特設売場で扱うという。

同店営業第三部第六課(化粧品・売場)渡辺課長の話 石鹸などは進物期にかなり伸びているが平常の売上げは伸び悩んでいる。一部のメーカーはわれわれの割引販売を止めさそうと説得してくるが、スーパーの乱売をそのままにしては納得することが出来ない。しかし対抗して売上げ増を期待するのではない。そういうメーカーへの警告である。

仙台の東京スーパー問題で地元卸代表大挙上京

盛岡にて松永特派記者発 仙台市の東京スーパー問題については引続き現地で話し合いが続けられ、その努力が徐々に奏効しつつあるが、宮城県化粧品卸組合（飯田信七理事長）では、同県石鹼卸組合（大須賀常三郎理事長）と協議、広く東北各県の有力卸業者に呼びかけ、その代表者が近く上京してメーカー側の参集を求め、抜本的な解決について話し合いを行なう模様である。呼びかける化粧品メーカーは再販実施メーカーを主体として、明色、ジュジュ、パピリオ、ウテナ、ピラス、キスミー、クラブ、柳屋、シボレー、うた椿、モナ、エーワン、ライオン歯磨、サンスター歯磨、ゼオラ。また石鹼雑貨メーカーについては、花王、ライオン油脂、アデカ、ミツワ、牛乳、資生堂、大日本除虫菊、大同除虫菊、桂屋、鎌田商会等が予定されており、話し合いには現地組合の要請により全鹼連首脳部も同席して解決に協力する予定である。

花王、トヨー納入問屋二店に出荷を停止

【大阪発】神戸に出現したトイーストア乱売問題は、関係者の努力により好転しつつあるが、花王石鹼本舗では開店当初に買上げを行うと共に、納入問屋二店（大阪）に対し出荷停止を断行、その後は同ストアと円満解決を期して話し合いを続けている。

本舗大阪支店桜井課長談 花王としては出荷停止ということはなるだけ避けて円満に話し合いで解決したい方針だが、今回は地元業者のお話もあり買取りを行い、また納入問屋さんには出荷をやめさせてもらっている。業界情勢をあまり知らない人らしいので、その後も円満解決を期して話し合いを行っている。代理店、特約店に対しても現在のようない時代に利潤を放棄してお売りになるようでは、お店の安定も得られないので、そんな所にも出荷は遠慮したい。

大阪・二喜チエーン発会一周年の総会開催

【大阪発】発会後一周年を迎えた大阪小売組合員有志の経営研究と共同仕入の会「三喜チエーン」（会員四十八名）では、去る八日午後三時から南海沿線羽衣の「羽衣荘」で卅八名が出席、府労働部浅田主事ほか二名の来賓を迎えて第一回総会を開催。丸山梅吉氏から「経過報告と今後のあり方」、竹中利一氏から「決算報告及びリポート明細報告」があつたのち黒岩鳴実氏の「会員所感」、業界紙代表祝辞で閉会。次いで神戸商大講師三木信一氏の講「演店員教育のあり方」を二時間にわたって聴き、展示会のあと同七時から懇親会を開いた。なお同会では二年目を迎えて次の部会制を設ける。①経営研究部②繊維部③アークセサリー部（袋物を含む）④化粧品・石鹼部⑤事業部。

浅香貞吉氏（元セリン化粧品本舗社長）去る六日朝、練馬区南三丁目五九九七の

自宅で逝去された。六十四才。葬儀は九日自宅で行われた。浅香氏は花王石鹼の出身、戦後セリン化粧品を創業、その後は大船市で富士食品株式会社を経営、業界を遠ざかっていたが、業界販売関係には知友が多い。

日本粧業速報

日刊但し毎週土・日・祝祭日休刊 昭和34年10月27日第三種郵便物認可 定価 1ヵ月 1,000円 6ヵ月 5,200円 (送料共)

発行所

日本粧業会出版部

東京 中央区日本橋馬喰町 3-3

電話 兜町 (初) 9146(代表) -9番

大阪 東区内本町橋詰町30番地

本町橋ビル 電話 東91568番

編集印刷発行人 竹内孝

昭和三十六年九月十三日(水曜日) 第四六七号

化粧品は旧案通り段階的？

自由化計画大綱、二十二日に正式決定

通産省では、貿易自由化計画の半年くりあげについて品目別実施時期の検討を行なっていたが、九日この成案を経済企画庁に説明を行なったといわれる。今回の通産省案は①自由化は本年度下期(十月(明年三月)明年度上期、同下期の三段階に分け、自由化率を現在の六五%から七〇%、七五%、九〇%へそれぞれ引きあげる②計画大綱にかかげる品目分類は今後各国との交渉関係からあまり細分化しない③この計画に必要な自由化対策を確保する。となっており、企画庁では同案を大蔵、農林、運輸など関係各省の計画とも調整のうえ新しい「貿易替為自由化計画大綱」をつくり、二十二日の自由化促進関係閣僚会議に提出して正式に決める。

注目される化粧品、石鹼(化粧石鹼)の自由化スケジュールについては、すでに原局である軽工業局有機二課を離れ、通商局に全面的にまかされており、どのようにまとめられたか不明であるが、有機二課の化粧品、石鹼担当官は次のように語っている。

鈴木事務官(化粧品) 正式発表があるまでは、土壇場でどう変わるか分からないが、化粧品の場合旧案通り段階的なものとなる。パッケージも品質も外国品とそう違いはないのだから、そう心配するほどのこともないと思う。

関根事務官(石鹼) 石鹼は化粧石鹼だけが残されているが、それも通産局にゲタをあずけたかつこうなのではつきり分らないが、どう変つても影響はないであろう。

業界も「国産愛用」運動を起こせ—通産省筋

政府の自由化促進計画がすすめられている折から、最近、外国化粧品の進出は目ざましいものがある。通産省有機二課鈴木事務官は、この事態を注視して次のように警告した。

国産品PRが第一と考えて、政府は国産品愛用運動をすすめているが、業界でもこれにそつた運動を起す必要がある。すなわち各メーカーの個別的な宣伝を業界中心の宣伝に切りかえることである。もちろん外国原料を云々する宣伝文など問題外。もう一つは、問屋から小売屋にいたるまで十分の利潤をあげられるようにしなければならぬ。販売界は少しでも多くものを売ろうとするだろうし、それは規制できないことである。当局としても、化粧品の国産品愛用センターからのPRもお願いしてある。本格的に外国品が入つてきた場合、もうれつな売り込みを心配する向きもあるが、過度の販売方法をとれば、公取からの取締り規制もだされるので、この点の心配はない。

過当競争に備え「化粧品輸出懇談会」

ピカソの八木社長、記者懇談会で語る

【大阪発】ピカソ本舗八木社長は、さる十一日午前十一時から同社で業界紙記者との懇談会を開き、主として香港でのピカソ商品進出状況を報告するとともに、今後同地での日本メーカー同士の過当競争が予想されるので、これを防止するため「化粧品輸出懇談会」をつくりたい、と大要次の通り述べたほか、サンメロン製品現況、新政策問題などについても語った。

数年前から香港市場には力を注いできたが、最近軌道に乗って大いに発展、現地人の美容部員も養成し香港大丸のほか中国、英国系デパートでも美容宣伝を実施しており、現在アメリカ某メーカーに次ぐ売行きを見せている。これは現地人が同色同文の日本人に親しみと尊敬の念を持つていたことが最大の理由で、品質的にも、欧米品とは楽に競争出来る好条件にあるわけで、こうした点で香港は極めて注目される市場である。むろん、わが社も今後さらに力を注ぐが、私財を投じてでも香港を足がかりに将来東南ア各地、ハワイ、ロスアンゼルス、ブラジルなどへ進出する夢を抱いている。このように香港は日本メーカーにとって好条件の市場だが、今後各メーカーが次々進出することにより、値くずれや、美容部員の引抜きなど「泥試合」の演ぜられることがないよう、各本舗には個々に話しかけているが、この際「化粧品輸出懇談会」ともいうべき会を設け、無益な競争を避けるようにしたい。

四国資生堂チエイン代表了承して引取る

既報のように、四国各地資生堂チエイン代表（高知ハマダ化粧品店、ヒカリヤ化粧品店など）は、七日上京して、スーパーマーケットとチエイン店の問題について資生堂岡内常務と懇談を行なった。代表は「高松市内某スーパーマーケットへの資生堂化粧品納入が具体化している」という噂から、四国業界の事情を説明して協力を求めた。これに対し資生堂側は「既設のチエイン店を繁栄させていく考えに変りはない。チエインをふやす場合もそれを第一義としている。スーパーへの納入もケース・バイ・ケースで、納入した方が既設のチエイン店に有利であることを見きわめた上で決定している。スーパーだからどこへでも納入してしまふ、と資生堂の精神が誤解されているようだが、そんなことは決してない」と説明。代表側は了承したといわれる。

大阪装粧品組合、パフの値上げを実施

大阪府装粧品工業組合パフ部会では、先に決定したパフの値上げ（約二割）を九月一日から実施しているが、このほど値上げ趣意書を関係筋に配布して協力方を依頼した。値上げの理由は諸物価高と人手不足で採算が苦しくなったためであるが、同組合では間接理由として労働基準法の厳守が製造の障害となつていないことを挙げている。

輸入制限のないシンガポール(馬場専務の便り)

〔第六信〕シンガポールの町は整然として道路も広く、何よりも樹木の多いのが目につきます。人口は約百六十万人、そのうち八〇%が中国人、一〇%がマラヤ人、五%がインド人、白人は一%ぐらい、このほかイギリス軍が二万人くらいおります。

港の近くに欧米商店の集まつた場所があり、英国系百貨店の大きいのが二店あります。ロビンソンとホワイトウエイ。いずれも一階の入口に近く、化粧品売場を大きく設けています。エリザベス・アーデンがどちらの百貨店でも一番よい場所に売場を設け、現地人のマネキンが説明をしております。ロビンソンでは、このほかギャラ(イギリス)、ランカム(フランス)、ヘレナルビンスタイン、リチャードハドナツツ(アメリカ)等の特設売場がありました。香水はフランス物が多く、シャネル、ジャンパツ、ダーナ、クリスチヤンディオール等各種並んでいます。ジャンパツのジョイ一オンズ入り八一・二五ドル(邦貨約九千七百五十円)、半オンズ入り五四・八五ドル(邦貨約六千五百円)で、香港に比較して少し安いようです。ヤードレイブリランチンは一・八五ドル(二百二十二円)です。ノースブリツジ付近にある中国の百貨店式の店には、マックスファクター、アボン、コテイ、レブロン等が特別な陳列ケースに並べられ、現地人のマネキンが説明してました。当地には資生堂の代理店があり、資生堂のケースを並べて宣伝している店が二軒ありました。その他黒龍、ジュジュ、加美乃素、ウテナ、丹頂等はそれぞれ代理店があり、次第に消費者に認識されつつあります。一九六〇年における化粧品の当地に対する輸入額はつぎの通り(これはシンガポール及びマライ両国の合計)。総額一千百三十六万二千二百八十一馬来ドル(一馬来ドルは約百二十円)。イギリス七百三十万七千六百四十七馬来ドル、アメリカ百七十一万六千六百一馬来ドル、日本五十九万六千六百二十四馬来ドル、香港五十八万六千五百九十五馬来ドル、インド四十一万一千三百三馬来ドル、フランス二十七万六千四百二十馬来ドル、西独十四万一千六百四十五馬来ドル。

一般化粧品では、イギリスが圧倒的に多く、マックスファクター、コテイ等もイギリス製のものが入つていと思われれます。日本は辛じてアメリカについて三位で、香港、インドからもかなり入つています。つぎに香水額については、総輸入額二百十九万八千二百四十四馬来ドルで、主な輸入国はつぎの通り。

フランス八十四万八千八百六十一馬来ドル、イギリス六十六万八千三百九十一馬来ドル、西独三十三万六千七百七馬来ドル、アメリカ十四万一千八百五十七馬来ドル、香港六万三千二百六十六馬来ドル、日本五万六千九百四十一馬来ドル。

シンガポールには輸入制限もなく、輸入税もほとんどありません。シンガポールにはビール、ビスケット、洗濯石鹸のような一部の軽工業以外にほとんど工業はなく、また農業もわずかなものでほとんどの物資を輸入に依存しています。しかるに輸入制限なしで経済を維持しているのは、世界各国より集めた商品を、インドネシア、マライ、ボルネオへ再輸出しているからです。シンガポール自体が問屋のような役割を果しているわけです。

丹頂・西村社長・東京で就任披露パァテイ

丹頂化粧品本舗丹頂株式会社の新社長に就任した西村彦次氏は、十一日午後三時から帝国ホテル新館に京浜代理店、同業有力本舗、原材料、広告界取引先百余名を招いて就任披露パァテイを開いた。

本舗側からは西村社長、同育雄専務、大谷常務、宮原東京支店長はじめ幹部が迎接に当り琴、管弦楽の演奏の中にホステスとして電通テレビタレントスクールのスターの卵たちが幹旋、和やかに歓談五時閉会した。

西村社長談 産業界あげて経営の革新にしのぎをけづる時代に社長の重責につき、社業運営の責任を一身に担いますことは、自から省みて甚だ荷の重いことを感ずるのですが、各界先輩のご指導とごべんたつによつて全力を尽したいと存じております。

カネボウの第一回化粧品即売見本市盛況

カネボウ化粧品本舗、カネボウ装品KKでは、去る八日(午後一時から四時まで)銀座二丁目中小企業会館四階ホールで第一回化粧品即売見本市を開催。チェーン店四百余名が来場して盛況であつた。本舗側から江見専務他幹部社員、カネボウ販社吉川装品部長、装品KKから小西部長ら多数幹部が出席、ストッキング、スカーフ、アクセサリ、舶来レターセット、旅行バッグなど新鮮な商品を展示、好評であつた。

小西部長談 第一回なのでPRが主だが、即売も行う。八百のチェーン店に案内してあるが半数以上は御来場頂けると思う。今後は化粧品ばかりでなく、婦人用品なら総て揃えられるよう企画、チェーン店でも一つのコーナーをつくり拡売して頂きたい。

強力シデン、今月中旬には発売—社長談

【大阪発】シデン本舗萩原社長は去る七日近畿シデン会閉会后、化粧品業界紙との懇談会を開き、席上次の通り発表した。

①新製品「強力シデン」は今月十五日から廿日までの間に発売する。②今後も引続き効能のそれぞれ異なる新製品を次々と出したい。年平均三品は発表する。来年は五品出す予定
③海外総代理店決定については今月末公表出来る段取りとなつた④株式公開はかねての方針で、近い将来必ず実施する。現資本金は二千万円だが、来年は五千万円に増資する。

東京化粧品会役員会、針谷専務をきめる

東京化粧品会では十一日午後二時から同会事務所役員会を開き、オリンピック協賛セール、帯ポスターに関する件、価格対策委の報告事項などについて協議したほか、化粧品会新専務理事に針谷正次氏(港区青山・まさ化粧品店)を決定した。出席二十五名。

ピアス大阪地区秋季クリーム特別サービス券付

【大阪発】大阪地区ピアス秋季クリーム特別サービス券付荷物が発表された。

〔T口〕一口内容Ⅱピアスクリーム(百卅円) 6コ、ベルクリーム(百五十円) 一打6コ
ウエット(二百円) ①6コ、ナインコールド(二百円) 一打、取引価格 五、三一〇円、
▼一口サービスⅡ秋季クリーム特別協力感謝券一枚、会員サービス券一枚、ショートバツ
グ卅袋。

〔Z口〕一口内容Ⅱピアスクリーム(百卅円) 一打、ベルクリーム(百五十円) 二打、強
化ベルクリーム(二百円) 6コ、ウエット(二百円) ①一打、ナインコールド(二百円)
一打、ナインコールド(徳用) (三百円) 6コ、取引価格 九、七二〇円。▼一口サービ
スⅡ秋季クリーム特別協力感謝券三枚、会員サービス券二枚、ショートバツグ六十袋。
なお「男性詰合荷物」も同時発表された。▽一口内容ⅡピアスアフターL(三百円) 一打
六本、ピアスアフターM(三百円) 六本、取引価格 五、四〇〇円。▽一口サービスⅡ会
員サービス券一枚。

アタリヤ・キツチンペツト廿一日から出荷

アタリヤ石鹸本舗から発表した非イオン系台所洗剤アタリヤ・キツチンペツトは、新案特
許の容器と斬新なデザインなど一流メーカー品に劣らぬ品質で出荷前から好評だが、いよ
いよ来る二十一日から出荷を開始する。四〇〇G入一〇〇円〇、卸八〇円、打一コ付。店
頭効果をねらった赤と青印刷容器半打入。販売店サービスは累進サービスとなつている。
なお、本舗では将来キツチンペツト詰替用を発売する模様。なお、アタリヤ合洗"ゴーセ
ン"四五〇番(四〇〇円〇)は十一日から出荷を開始した。

シデン本舗、初の近畿シデン会感謝大会

【大阪発】シデン本舗山城製菓では去る七日午後一時半から毎日ホールに近畿地区シデン
会員(登録小売店)千五百名を招き、初の「近畿シデン会感謝大会」を盛大に開催した。
山城商事藤野営業部長の挨拶で開幕、バンド演奏、女性コーラス、三浦洸一出演による歌
謡シヨウのあと、会員を代表して大阪化粧品小売組合副理事長万瀬万吉氏、大阪府薬剤師
協会長中井登氏からそれぞれ本舗へ激励の挨拶がおくられ、次いで本舗萩原社長の講演
「発毛剤の探求とシデンの発毛作用」がスライドを利用して約五十分にあたり行われ、
多大の感銘を与えた。そのあと第二部の歌謡シヨウ、漫才に移り、途中で一等天ぶらセツ
トなどが当る抽せん会を行うなど興を添え、萩原社長の閉会の辞で五時前閉幕した。

ピカソの香港出張所 【大阪発】ピカソ本舗ではこのほど次のところへ、香港出張所
を設けた。代表者は海外課長植田正六氏。

香港百德新街 百德大厦四A座四楼(電話) 七二六二二。

ベルマン本舗、七時間労働制で好成绩をあげる

【大阪発】ベルマン本舗では、業界にさきがけ実労七時間制を実施している。同本舗では今春四月テストケースとして実施したところ、八時間制の三月と比べて一〇・五%の成績上昇をみたので、五月以降本格的に実施、成績きわめて良好で、従来の受注より十五、六日遅れていた発送のなやみも解消している。工場部門は八時半―四時半(休憩一時間)事務系統は九時―五時(休憩一時間)となつている。

仁丹八月度リミー花カード、自動車ガム抽せん

【大阪発】森下仁丹では、去る六日同社で業界紙立合いのもと八月度リミー花カードならびに自動車ガムダブル賞の抽せん会を行い、リミー花カード当せん者は青森県弘前市の佐藤康子さん以下卅名、自動車ガムダブル賞(マツダクーペ)の当せん番号は〇七組一〇一二八番と決定した。

三共ヨウモトの薬用「エンドシル」説明会

三共ヨウモト株式会社では十三日午前十一時から日本橋倶楽部で今回発売の薬用ホルモンクリーム「エンドシル」の製品説明会を行う。

アタリヤ石鹼本舗で石鹼部門を独立さす

アクリヤ石鹼本舗では、新合成洗剤ゴーセン、台所用洗剤キッチンペット、新化粧など製品充実と共に、株式会社石鹼部門を独立させるが、卸部門の中島宝山堂も、この程、現売部を設置し、扱商品の充実をはかつており、分離と共に衣料雑貨、食料品など多角的な経営を行なうべく敷地を選定交渉中である。

安藤福太郎氏TV「それは私です」に登場

NHKテレビ番組の人気番組「それは私です」の十三日午後七時三十分からの公開放送第一番目のゲストに元オリヂナル社長安藤福太郎氏が登場する「魚拓の第一人者」ということで、回答者は山本嘉次郎、臼井吉見、池部良、中村メイコの四氏となる。

ヒノキ新薬・高知・佐野商店モデルストア説明会

ヒノキ新薬の代理店高知市佐野商店では、本舗と共催で十二日午前十一時から四時まで、土電会館に高知市のモデルストア約卅店を招いて新薬品はじめ同社製品の説明会を開催。本舗からは阿部社長、河野技師長が出席。

日本粧業速報

日刊但し毎週土・日・祝祭日休刊 昭和34年10月27日第三種郵便物認可 定価 1ヵ月 1,000円 6ヵ月 5,200円 (送料共)

発行所

日本粧業会出版部

東京 中央区日本橋馬喰町3-3

電話 兜町 09146(代表) -9番

大阪 東区内本町橋詰町30番地

本町橋ビル 電話 東041568番

編集印刷発行人 竹内孝

昭和三十六年九月十四日(木曜日) 第四六八号

宣伝如何では有望な市場

シンガポールには悩みの再輸出

馬場東化工 専務第5信(2)

現在、インドネシアとの貿易が円滑に行っていないことが、シンガポールの悩みのようです。またインドネシア自体としても、直接貿易を行なう意図があり、マレイもまたスエッテンハム港経由で直接貿易をしようとしており、ここらがシンガポールとしての将来の不安であろう。インドネシアへの輸出は、シンガポールとバーター取引が認められ、インドネシアから物資を輸入すると、その七〇%を貨幣で支払い、残り三〇%を輸出商品で決済できることになっています。インドネシアは、化粧品に対しては二〇〇%の輸入税を課しているのですが、バーター取引でも非常に困難のようです。正規以外の取引もある程度行なわれているものと想像されます。シンガポールの通貨は馬來ドルで、英一ポンドが八・四〇ドルで何時でも交換できるし、この通貨はシンガポール、馬來、英領ボルネオ三国共通のもので、これをみても、シンガポール、馬來、ボルネオの三国の関係が如何に密接なものがわかるような気がするし、現にこの三国共同体をつくるマレーシヤン運動も盛んに行なわれています。シンガポールから再輸出される仕向け国を統計で調べると、一般化粧品輸出総額百四十五万一千七百五十七馬來ドルで、主な仕向け国はつぎの通り。

北ボルネオ三十一万二千九百九十二馬來ドル、スマトラ二十八万五千四百九馬來ドル、サラワク二十七万五千八百二十一馬來ドル、ジャワ十六万一千七百十六馬來ドル、タイ九万六千五百八十三馬來ドル。

一方、香水の輸出総額は二十一万八千七百三馬來ドルで主な仕向け国はつぎの通り。

北ボルネオ九万三千九百七十二馬來ドル、サラワク三万七千三百二十三馬來ドル、スマトラ一万九千二百七十九馬來ドル、ジャワ一万一千四百七十九馬來ドル、ビルマ一万五百六十八馬來ドル。

統計上では約一割が再輸出され、その主な仕向け地はボルネオ及びインドネシアとなっております。さらにインドネシア向け正規外の取引を加えれば相当なものでしょう。シンガポール市場を考えた

場合、馬來、ボルネオ、インドネシア等を考慮に入れないわけにはゆきません。シンガポールの人口は百六十万人にすぎないが、馬來は六百万人、インドネシアには八千万人の人口があります。シンガポール市で、あまり日本の化粧品を多く見かけませんが、むしろ従来の日本商品は、ここからさらに他へ販売されていたものが相当多かつたのではないか。中国人の雑貨卸商の店頭にもあまり見られませんでした。丹頂ポマードは理髪店のシヨウウインドに並べられていました。

シンガポールでは展覧会を開く場所が幾つかあり、一番有名なのが大世界です。今はインド見本市の終わつたあとで、いろいろな物産陳列と即売が行なわれています。黒龍、ウテナ、加美乃素の売店とジュジュの売店が設けられ、日本商品では呉羽紡績、仁丹、ヤシカカメラ等が目につきました。呉羽の生地即売場は大変な人だかりでよく売れていました。外国化粧品はボンズとギヤラ(英国品)が即売場を出していましたが、ほとんど人気はないようです。なお、煉歯磨及び化粧品輸入額についてはつぎの通り。

煉歯磨 総輸入額五百九十一万九千九百四十一馬來ドル。主な輸入国つぎの通り。
イギリス四百八十九万五千八百八十七馬來ドル、香港四十八万六千七百八十一馬來ドル
アメリカ二十四万九千二百二十九馬來ドル、オランダ十三万九千四百四十二馬來ドル、台湾九万四千六百三十二馬來ドル。

化粧品輸入総額三百三十八万八千七百七十二馬來ドル。主な輸入国はつぎの通り。
イギリス二百十八万六千四百四十五馬來ドル、アメリカ二十七万八千七百七十六馬來ドル、タイ十八万九千五百五十九馬來ドル、中共十八万一千六十五馬來ドル、西独十二万九千二百四十九馬來ドル、ジャワ十二万八千二百四十馬來ドル、インド九万一千四百五十七馬來ドル、オランダ八万五千五百六十四馬來ドル、香港三万八千五百五十二馬來ドル、フランス三万六千五百十五馬來ドル。

いずれもイギリスが圧倒的に多く、八割位を占めています。タイ、中共、インド、ジャワ、台湾等新興国家がある程度ランクに入っていることは考えなければなりません。

PRと宣伝 ラジオは放送局が三つ。英語、中国語、馬來語(インド語を併わせ放送)にわかれており、半公共のもので商業放送を行ないます。このほか有線中継ラジオ(ラジオフージョン)が発達して、午前六時より午後十一時まで放送をしており、これに宣伝するのが効果的とのこと。映画館は相当多く、映画のスライド広告も非常に効果があるそうです。スライド広告料は一カ月八十ドルから百五十ドル。スライドの外に映画広告(一分づつ)も盛んで、この方は二十五フイート(約一分映写)で一週間百ドルとのこと。私が見た時はラックス(英語)、ブライルヘアーオイル(馬來語)の広告が写されました。天然色ワイドで美しいものです。現地で製作されるようですが、製作費は高いそうです。化粧方法でもPRする映画を宣伝したら効果があると思います。ラックス、コルゲート等は馬來で製造しています。コルゲート歯磨中型の馬來製は九十セント、イギリス製は一ドル二十セント、ラックスは三十セントでした。この中国婦人はあまり化粧していません。むしろ馬來のご婦人の方が化粧には熱心です。正しい化粧の仕方を教えることが先決問題でしょう。

また、当地には日本の美容学校を卒業して帰つた人々が幾らかおり、日本の美容技術は高く評価されているそうです。昔は電髪であつたのが、次第にコールドウェーブに変わります。

つあります。美容関係と提携してPRすることも一つの方法でしょう。松坂屋がここに百貨店を設ける計画が進められており、富士製鉄の進出計画もあるそうです。次第に日本との交流が多くなりつつあります。しかし、シンガポールの取引きの六〇%以上は欧米系商社、特にイギリスによつて押えられているとある経済通はいつております。日本の化粧品代理店の方々にも個々にお目にかかりましたが、いずれも熱心に努力しておられるのに頭がさがりました。(九月四日・シンガポールにて)

ライオン本舗へライオン会の記念品贈呈式

ライオン歯磨本舗創業七〇周年の記念すべき年を迎え、同社と特に近密な関係にある全国ライオン会では、創業七〇年慶祝会を組織、会員一同から記念品としてエルモ一六ミリ、トーカー映写機一式、ワイドスクリーン及び引幕を同社に贈呈することになり、先に開かれた全国ライオン会各地区正副理事長会で、その目録を贈つたが、その記念品贈呈式が去る十二日午後二時からライオン歯磨東京工場講堂で催うされ、同社幹部従業員五百余名が列席、吉田東京本店長の司会で、宮副営業本部長から慶祝会の趣旨説明、経過報告、全国ライオン会を代表して桑原副会長から、本舗の業績についてお祝いの言葉をおくり、記念品を披露、京浜地区ライオン会大山理事長から懇篤な挨拶あり、これに対し小林社長から「創業六〇周年記念には前社長に大理石の胸像を贈られ、今又口腔衛生運動に最も必要な意義ある記念品を贈られた全国ライオン会の好意に感謝する」と謝辞があり、映写機の試写会を行い、東宝映画「裸の大将」などの上映があつて四時過ぎ盛会のうちに散会した。

サンメロン本舗ラバー製品(十二品) 近く発売

【大阪発】サンメロン本舗では今度新しくサンメロン「ラバー」製品十二品を完成、今月下旬発売する。なお来る十一月初めにはパック、アイメーキャップなど五品を追加発売の予定である。ラバー製品十二品は次の通り。

- ①サンメロンコールドクリームラバー(七五G六〇〇円)
- ②クレンジングラバー(六五G六〇〇円)
- ③ハイゼクリームラバー(五〇G六〇〇円)
- ④ラノリンクリームラバー(四五G一、二〇〇円)
- ⑤アストリンゼントラバー(一三五cc六〇〇円)
- ⑥スキンローションラバー(一三五cc六〇〇円)
- ⑦ラノリンミルクラバー(一三五cc六〇〇円)
- ⑧ピポアミルクラバー(一三五cc六〇〇円)
- ⑨ワンタツチラバー(三五G六〇〇円)
- ⑩クリスタルパウダーラバー(三〇G六〇〇円)
- ⑪口紅ラバー(六色各八〇〇円)
- ⑫ほほ紅ラバー(四色各三〇〇円)。

三共ヨウモトの「エンドシル」説明会開催

三共ヨウモトKKでは、ホルモン製剤専門メーカーオランダ・オルガノン社の薬用ヒフ美伸クリーム「エンドシル」(六〇G、千五百円)の一手輸入販売を行うことになったが、これが説明会を去る十三日午前十一時から日本橋クラブ四階で開催。輸入元三共KK、販売元三共ヨウモト各社幹部、代理店十六社、業界紙十社が出席。石神総務部長挨拶の後、山科学術部長、大田営業部長、井関宣伝課長からそれぞれ商品、販売、宣伝につき説明、質疑応答の後昼食を共にして一時散会した。▼出席代理店：井田両国堂、東京堂、花王堂、川野立志堂、茂木商店、朝日商会、大山商店、助川商店、武孝商店、霜田商店、植木商店、小林製薬、大木製薬、中田商店、玉置製薬、村弁商店。

エンドシル「エンドシル」(六〇G、小売千五百円、卸建値千百廿五円)は、世界一流のホルモン専門メーカーオランダ・オルガノン会社製品で、エチステロンを主剤としたバナタイプホルモンクリームであり、特色、効果は次の通り。同製品は製法特許(日本でもとつてある)品で、①小ジワを伸す②血行をよくする③ヒフを水々しくする④美しさを保つ⑤ヒフが厚くなるなどの効果がある。副作用の心配はなく、エチステロンがヒフに永くとどまつて作用し、ニキビ、ヒフ角化症にも効果あり、使用対象は、ハダの衰えの目立つ中年層、アブラ性の若い女性などの他、ヒフの弱い人でも安心して使える。

準チエーンシステム、厚生団体納入せず

オランダオルガノン社の「エンドシル」販売元三共ヨウモトKKでは、同製品をまず東京神奈川各地区(十五日出荷)及び京阪神地区の薬店、薬局を対象に出荷するが、特に正価厳守の建前から①代理店直結の小売店だけに配品、仲間業への転売、融通を行わない②売り先の小売店名簿を本舗に提出する③厚生団体への納入は全面的に行わない、などの新取引制度を実施、準チエーンシステムで販売される。なお小売店向けのサービスとして、現品一コに対しサービス券一枚の割合で代理店経由添附。十枚以上まとめれば一枚百円の割で現金と引換える。宣伝面では、日刊紙、婦人雑誌、TVなどを通じて積極的な宣伝が行われる。

資生堂の高級品「プリアール」九月末発表

かねて発売をうわさされていた資生堂の高級化粧品「プリアール」製品は九月末発表、十月中旬から発売される。第一回発売は十七品種で、値段は二千円から二千五百円になる模様。

全小連大会への出席者二七〇名を突破

全小連本部では十二日午後四時から東京装粧会館に業界紙十社の参集を求め、坂巻理事長、国枝副理事長、杉崎専務理事、松岡事務局長の四氏が出席、来る十九日京都市東山閣で開催する全小連年次大会のスケジュールを発表した。今回の大会出席者は小売店二一〇名、本舗問屋業界紙六〇名、計二七〇名(八日現在)に達し、全国大会初めての盛会が予想される。

十九日(午前一〇時)理事会、(一一時半)開会、出席者紹介、開会挨拶、議長選出、議案審議(一号議案から十五号議案)、(午後四時四〇分)新理事長挨拶、来賓祝辞、宣言決議(午後六時)閉会、休憩、(午後七時)懇親宴開会、(午後八時半)閉会、二十日(午前八時)朝食後解散の予定。

高知市に化粧品卸の新団体を結成の動き

高知にて坂原特派記者発 高知市内の卸業界では、十九社の卸店で「三日会」を結成、毎月三日に定例会を開いているが、会員構成としては総合的な化粧品卸は六社、特殊専門品卸一社の他は石けん歯磨雑貨が主力であり、歯磨に関しては先につくられた四国ブロック歯磨協議会が順調な成果を収めており、現在は、親睦会となつているので、化粧品のみに関する共通の話題を協議するため、先月十六日総合的な化粧品卸六社(谷協商店、丸増商店、宮地商店、美栄屋商事、松坂商店、佐野商店)で検討の結果、新団体が結成されることとなつた。会は毎月十六日に定例会を開くこととし、九月十六日の会合で名称、会の細目が決められるよう。

三重県薬粧化粧品協議会、薬事関係講習会

【大阪発】三重県薬粧化粧品協議会では、同県薬務課、保健所とダイアップして、次の各地区で薬事関係の講習会を同協議会会員を対象に開催、活発な動きをみせている。
(九月十一、二日) 松阪商工会議所(十二、三日) 鴉方保健所(十三、四日) 尾鷲保健所
【第一日】薬剤説明Ⅱ県・保健所技官【二日目】薬事法規。
なお薬用化粧品の商品説明には近畿化粧品工業会の斡旋で、明色、クラブ、丹頂、るり羽各本舗の薬剤師があたる。

スーパー対策で石鹼記者クラブ火曜会と懇談

東京石鹼記者クラブ加盟七社は、十二日午後二時半から日本橋クラブで、日本油脂工業会メンバーの販売担当者の会、火曜会と二時間にわたつて、①スーパーマーケット対策、②正常価格の維持方策について、二議題について懇談を行なつた。「火曜会出席者」ミツワ鶴巻、花王桐畑、牛乳宮崎、古谷、資生堂松田、アデカ橋爪、ライオン石田、ペリカン五十嵐、ヒラノ油脂亀谷、共栄社磯部、カネボウ有田。

明色本舗から秋季ゴールドデンセール発表

【大阪発】明色化粧品本舗では次の規定で「秋季ゴールドデンセール」を行う。A口(京阪神・北陸・東海道・山陽地区)の内容は次の通り。(全国を四地区に別け、地区により多少変更)。
 ▼一口内容Ⅱ明色クリンシンクリーム(三五〇円)6コ、同(二五〇円)一打、同ゴールド(三五〇円)6コ、同(二五〇円)一打、明色ソフトクリンシン(三〇〇円)3コ、計七、七七〇円。

▼一口景品Ⅱ①明色感謝点数券七枚②明色クリンシンゴールド(二五〇円)4コ。②には感謝点数券(二五〇円券)一枚添付。ただし現品景品は第一回出荷の規定甲に限り添付。

▼感謝点数券(合計八枚)内容▽品種①明色クリンシン(三五〇円)同ゴールド(三五〇円)に添付(計二枚)―特等三、五〇〇点、一等三五〇点、二等七〇点、三等三五点、②クリンシン(二五〇円)、同ゴールド(二五〇円)に添付(計五枚)―特等二、五〇〇点一等二五〇点、二等五〇点、三等二五点、③ソフトクリンシン(二〇〇円)3コに添付(一枚)―特等一、五〇〇点、一等一五〇点、二等三〇点、三等一五点。

以上(一)本点数券は半打毎に一枚添付。本荷物に限り明色ソフトクリンシン(三〇〇円)の三ヶ券を添付。(二)点数券の小売店引換は一点一円で現金換算。(三)引換の際は小売店名を記入の上、本舗へ送ればよい。「発売期間」九月二十日より、一斉出荷べ切り。「荷姿」一口内容と景品を一口毎にパッキングケース詰。

サンスターの新ガムと洗剤、来月上旬発表

【大阪発】既報サンスター本舗が近く発売する新しいチューインガム数種と洗剤の二製品の発売については、社内的に最終打合せ段階に至り、十月上旬に新製品の発売に関する具体的発表を行う模様。チューインガムは二十円、洗剤は百円の見通しが強い。取扱いはサンスター商事の模様。

若葉商会、ゲランの特約販売店制を採用

各種化粧品雑貨輸入商社若葉商会では、先にゲランの特約輸入卸と決定したが、貿易自由化を控え販売ルートを既存の雑貨系高級店、デパート筋以外の化粧品専門店にも設置すべく研究中であったが、ゲランの品格を保つた販売理念からも、都会地でも特に優秀販売店と特約する直取引の特約販売店制を採用することになり、近く募集を開始する模様。なお同社では、ゲラン香水、コロンについて、近日ゲランクリームも発売する。

カネボウPR映画「ハネムーンのために」試写

カネボウ化粧品本舗では、この程、同社のPR映画総天然色「ハネ・ムーンのために」(上映時間十四分)を作成、去る十二日午後三時から銀座ガスホールで試写会を開き、本舗側から江見専務、嶋井部長、小出宣伝部長らが出席、盛況だった。

日本粧業速報

日刊但し毎週土・日・祝祭日休刊 昭和34年10月27日第三種郵便物認可

定価 1ヵ月 1,000円 6ヵ月 5,200円 (送料共)

発行所

日本粧業会出版部

東京 中央区日本橋馬喰町3-3

電話 兜町 9146(代表) -9番

大阪 東区内本町橋詰町30番地

本町橋ビル 電話 東41568番

編集印刷発行人 竹内孝

昭和三十六年九月十五日(金曜日) 第四六九号

化粧品界は高級品の花盛り

外国品対策とムード商品への移行

業界はいまや「高級品花盛り」という感を呈し、今までに発売または発売を表明したメーカーは十指にものぼり、さらに企画中のメーカーもかなりあると聞く。現在までにわかっているメーカーはつぎの通り。

パピリオ ハイ・ドオル七種、主に基礎化粧品で千円から二千円、順次メイキャップ商品も発売する模様。

ボンジー グランド・ラックス クリーム及び化粧水などで千円から二千円、今秋発売。

ジユジユ 五百円を中心にした栄養クリーム、マツサージ、ナリング等のクリーム類。

ヨウモト しわのぼしクリーム 六〇G千五百円で九月十五日発売予定。

カネボウ レースビオ六百円級に引つぎ姉妹品「ソワドレース」を発売、さらに来春にはデラックス「ヌーメロアン」三千円を発売する予定。

資生堂 プリオール級、二千円から三千円程度で基礎化粧品十一種順次メイキャップ商品発売、年内には一応全商品がそろう模様。

サンメロン 栄養クリーム「ピボア」容量三〇Gのチューブ入りで二千円。

テルミー セバラ化粧水、八〇cc六百円。
ラモナー ビタカンファア、千円。

マーナー シャペール第一次八種、基礎化粧品、千円から二千円。

高級品発売の目的はなんといつても目前に迫った自由化による外国品対策である。日本人はとかく舶来品には盲目的に飛びつく習癖を持つており、フランスの三千円香水と日本の百円香水を比較されたのではかなわない。外国品と同等の価格なら、外国品に絶対負けなといった日本商品のよさをみせようとする野心もあり、さらには化粧品が実用品であるとともに、近來のムード熱に乗った「ムード商品」としてのよさを發揮しようというねらいもあるようで、来春ごろは高級品がおしゃれ界をリードするだろうともいわれる。

新政策について本舗の決意質す 近畿卸 理事会

【大阪発】近畿卸連盟では去る十二日午後三時半から南区キリン会館で理事会を開催。次の議案を審議した。

(一) 新政策商品の市場現況について各地方現況を報告して意見を交換。各本舗が「新政策ムード」だけで徹底的に遂行する決意がないとすれば、かえつて業界は混乱する。この際、本舗の真のハラをただすべきだ、として、新政策実施のピアス、ジュジュ、キスミールテナ、明色の五社に文書を送り、回答を求めると決めた。なお同連盟では、来月、さ来月も引き続き同問題を討議する。(二) 全卸連定時総会の件に提案事項、事業計画について意見を交換。(三) 各地情報の交換。(四) 神戸・姫路(西部)両組合合併について承認の件に兵庫県として全卸連役員には伊藤(常任)、尼子、額田(理事)の三氏選任を承認。(五) その他に返品についての同友会要望文書を小売店に配布する打合せ。

▼出席者(大阪) 蛭子、末広、山本、宇野(京滋) 西川、鈴木(兵庫) 伊藤安、尼子、額田(奈良) 中谷。

加美乃素本舗の関東地区代理店会議開催

加美乃素本舗の関東地区代理店会議は、十三日午後一時から東京商工会議所の国際会議場に百三十名を招いて盛大に開かれた。本舗側山敷社長、同副社長、安田東京支店長はじめ幹部社員出席。本舗坂本氏司会で安田支店長開会の挨拶、山敷副社長挨拶の後、山敷社長は三時間にわたって、①業界の展望②登録制実施後の経過及び地域的分析と将来の見通し③加美乃素の産業理念と確固不動の営業方針などについて熱弁をふるって出席者一同に多大の感銘を与え、さらに新製品加美乃素シャンプー、香水ヘヤーセット、マヤロン美容石鹸、低周波音波治療器ビメークを詳細に説明、質疑応答があつて安田支店長から再び丁寧な挨拶、代理店を代表して高崎市・斎藤忠三郎氏(川野立志堂指名)の謝辞で会を閉じ、引続き八階のスカイ・ルームに席を移して懇親宴を開き歓談、茂木商店社長の発声(横浜市・折目商店指名)で万才三唱、同七時散会した。

マックスのシア・ジーニアス(液体メイクアップ)発売

マックスフアクター本舗では、新液体メイクアップとしてプラスチックチューブ入の新製品シア・ジーニアスを発売する。六色、小売五〇〇円でパウダーをつかわないでメイクアップ出来る新製品とうたつて大プロモーションを展開。十月号婦人雑誌から広告を掲載している。

セブン・ツー・セブン東日本地区に注力(岡村氏着)

新工場を完成したセブン・ツー・セブン本舗では、今春入社した元大粧堂の岡村美雄氏を五日付、東京出張所長に任命、同氏は十二日上京、東日本地区への拡充策の新任務について。

千葉県の実業連常任理事に渋谷八郎氏決まる

千葉県化粧品歯磨石鹸卸商同業組合では、去る十二日定例役員会を開催。席上全業連常任理事に渋谷八郎氏（KK渋谷本店社長）を選出した。

東日本再販協議会、十三日実行委員会

東日本再販協議会では、十三日午後一時半から日粧ホールで実行委員会を開き、価格維持及び市場価格安定の対策について協議を行なった。

ゼオラ歯磨秋季有利特売（現品、キヤラメル付）

ゼオラ歯磨本舗わかもと製菓株式会社から、ゼオラ歯磨秋季有利特売を発表した。▼一口内容Ⅰグリーン・ゼオラ百〇二打（卸一九〇〇円）ゼオラ・ブルミント百〇半打（卸四七五円）ゼオラ・コンク煉百〇半打（卸四七五円）ゼオラ・コンク潤百〇半打（卸四七五円）ゼオラ・ウエット潤五十〇一打（卸四七五円）計四打半、卸三、八〇〇円。▼景品Ⅰグリーンゼオラ五十〇四本、森永デイズニーキヤラメル五十コ（愛用者サービス用）。〔期間〕九月中旬から東京・神奈川、九月下旬から愛知、三重、岐阜、静岡―満口次第〆切り。

新製品「明城ポマオイル」発売と記念セール

【大阪発】明城ポマード本舗では、新製品「明城ポマオイル」を十日から発売。主原料オリブ油にラノリン配合、感光色素、メチルエステルなどの養毛作用で抜毛・サケ毛を守る液体ポマード。容量百CC。小売価格二百五十円。新発売記念セールを次の通り行う（第一回注文に限り）▽サービス内容Ⅰ明城ポマオイル一打、卸二千百円。

▽添付サービスⅡ現品一コ、店頭現品見本一コ。愛用者サービスとしてポマオイル一本につき明城ミニチュアヘアクリーム（五十円）一本、ポマオイル一打につきミニチュアヘアクリーム十四本進呈。

カネヨ石鹸本年度サービス券優待方法決まる

カネヨ石鹸本舗の本年度サービス券優待方法が次の通り決まった。

▼東京地区Ⅱサービス券二十枚で「明治座」一名招待。引取りの場合サービス券一枚で菓局型カネヨマルセル石鹸（三十〇）三コ。▼横浜地区Ⅱサービス券二十五枚で「明治座」一名招待。引取りの場合は東京地区と同じ。

なお、観劇開催日は横浜地区十二月八日（昼の部）。東京地区は同九日（昼の部）。観劇の場合、十月末まで代理店へ申し込むこと。

多喜屋、フジヤマ会チームの野球試合十七日

株式会社多喜屋では来る十七日午前十時からフジヤマ会と商船大学グラウンドで野球試合を行う。

大阪小売理事会例会、実態調査など協議

【大阪発】大阪小売組合の九月度定例理事会は去る十三日午後二時から同組合事務所に廿八名出席して開催。次の議案を審議した。

①薬事法の件 ②八月末日で特例販売申請受付を〆切り九月十一日付で許可書が交付されたことを報告 ③実態調査の件 ④九月末日までに事務局へ調査結果を報告すること ⑤近小連経過報告 ⑥全小連大会の件 ⑦大阪組合としては参加費用を半額負担することになり、出席者は早急に申込みこと ⑧オリンピックセールズの件 ⑨昭和卅九年開催の東京オリンピックにつき、第一回オリンピック協賛全国セールが十一月一日から実施され、業界では資生堂が協賛、同社のオリブ石鹸(五十円)が六等景品となつてゐるが、それにつき組合で一括して参加協力するか否かを討議、一応組合名で参加することになつた。

旭電化、TVドラマをNETから提供

旭電化では、この程NETをネットに人気俳優による団地の台所を中心としたTVホームドラマ「水道完備、ガス見込み」の提供を開始した。出演者は岸井明、関千恵子、江川宇礼雄、三条美紀、筑地容子、野々浩介など。提供局は関東地区NET毎週月水金、午後〇時四五分〜一時。関西地区毎日放送テレビ毎週月水金、午後〇時四五分〜一時(十月一日より)。中京地区中日放送テレビ毎週火木土、午後一時十五分〜三十分。北海道地区北海道放送テレビ毎週月水金、午後一時〜一時十五分。九州地区九州朝日放送テレビ毎月水金午後〇時四五分〜一時。

ハリウッドTVの覆面ゲスト当てる人気

八月六日から新しいディスク・ジョッキー番組「この人だあれ？」がハリウッド化粧品品の提供ではじまつた。(東京放送、ラジオ、毎日曜日午前九時三五分) ジョッキーはミツキー・カーチスと岡奈津美のコンビで、毎月一人、有名芸能人をゲストに迎えるが、第一、第二週は覆面で登場し、聴取者が声とヒントで当てる。そして第三週、第四週に覆面をとつて、ミツキー・カーチスと一問一答するという趣向。大ぜいの応募者から、抽せんによつて毎月三名を、メイ・ウシヤマのハリウッド・ビューティサロンへ招待し、素敵なヘアスタイルとお化粧で素晴らしい美をプレゼントし、五十名の方には魅力の目をつくる液体マスカラを贈る。

松本・宮坂金人商店から一般品新価格表

松本市宮坂金人商店では、この程、取引小売店の要望に依えて、各一般品本舗新価格表を作成配布した。これは、メーカー毎に新、旧価格を対比し分り易く便利なパンフレットである。

日本粧業速報

日刊但し毎週土・日・祝祭日休刊 昭和34年10月27日第三種郵便物認可 定価 1ヵ月 1,000円 6ヵ月 5,200円 (送料共)

発行所

日本粧業会出版部

東京 中央区日本橋馬喰町3-3

電話 兜町(7)9146(代表)-9番

大阪 東区内本町橋詰町30番地

本町橋ビル 電話 東91568番

編集印刷発行人 竹内孝

昭和三十六年九月十八日(月曜日) 第四七〇号

マラヤ化粧品輸入税は5%

英国が70%を占む(馬場専務の便り)

〔第七信〕クアラルンプールはマラヤ連邦の首都です。マラヤ連邦は九つの州とマラッカ及びピナンからなっており、それぞれの州にはサルタン(土侯)がおり、サルタンの互選で王様が決定されます。今はラーマンという人が君主です。マラヤは一九五七年八月三十一日に独立した国です。面積は北海道の二倍くらいで、人口は六百五十万です。その内訳はマラヤ人三百二十九万人(四九%)、中国人二百四十四万人(三七%)、インド、パキスタン七十四万人(一一%)残りはその他の人種です。ヨーロッパ人は最近少なくなっています。マラヤは東南アジアで最も豊かな国といわれています。一九六〇年の国民総生産は五十九億馬来ドル(一馬来ドルが百二十円)で、国民一人当たり年間所得は二百八十米ドルであり、香港の二百六十八米ドルより多くシンガポールの四百米ドルよりは少ない。マラヤの貿易は常に輸出超過で、一九五九年の総輸出高は二十九億二千八百万馬来ドル、輸入は十七億三千九百三十馬来ドルで、約七億馬来ドルの輸出超過で、外貨保有高は十三億五千五百万馬来ドルと発表されています。この輸出の主なものにはゴムが六二・五%、錫が一七・三%、鉄鉱石四・八%この三品目で全体の八五%となります。自動車で郊外を走ると、赤い土と白い土が見られます。赤い土は鉄鉱であり、白い土は錫を含んでいるそうで、錫などは道路のそばを野天堀りしている有様で、全く地下資源の豊富なことはうらやましい限りです。錫の生産は世界第一、ゴムはインドネシアに次いで第二位です。

商業は中国人とインド人がほとんど実権を握っており、西海岸の発達した地域に住んでおり、マラヤ人は東海岸で農業に従事している者が多い。政府に登録された会社数八万九千三百四十社のうち、マラヤ人経営のものは、八千八百一社、すなわち一〇%に足りない数で、如何にマラヤ人が経済的には立ち遅れているかがわかると思われます。言語はマラヤ語が国語で、独立後十年間は英語も公用語として認められています。十年後にはマラヤ語のみにするそうです。所得税の納税者は三万三千六百八十五名で、国家の歳入はゴム等の

輸出税と輸入税にほとんど依存しています。ゴムの輸出税のみで歳入の一六・五を占めています。化粧品には高率の輸入税が課せられています。

▽香水・化粧品五〇%▽歯磨二〇%▽石鹼・合成洗剤二〇%

ただし特惠国に対しては輸入税は半額の税率二五%が適用されるので英本国、香港からの輸入は二五%でよいわけです。一九六〇年四月に日馬貿易協定が成立したので、日本も特惠税率の適用を受けられるわけですが、まだ実行されていない。マラヤの輸入港はポートセツテン・ハムであるが、この港湾設備が悪く荷上げに非常に手間がかかるので、シンガポールまたはペナンの両自由港経由のものが多し。なお面白いことにマラヤで輸入税のかからないものは酒、タバコ、ゴルフ道具の三つで、これはほとんどシンガポールと同値段であるとのこと、化粧品の価格はシンガポールよりも三割から五割くらい高くなっています。一九六〇年のマラヤ化粧品の輸入統計をみると香水の輸入総額六十七万六千三百三十一馬來ドルで、その主な輸入国はイギリス二十九万九千二百七十九馬來ドル、フランス十八万四千六百三十六馬來ドル、西独十二万一千八百十六馬來ドル、シンガポール二万九千三百九十三馬來ドル、香港一万八千五百八十九馬來ドル、アメリカ九千四百七十四馬來ドル、日本七千二百五十二馬來ドルとなつている。一般化粧品の輸入総額は五百五十六万九千八百十八馬來ドルでその主なる輸入国は、イギリス三百九十五万五千六百九十八馬來ドル、アメリカ三十九万四千四百八馬來ドル、香港三十一万九千四百五十五馬來ドル、インド二十四万二千九百五十九馬來ドル、日本二十一万三千四百四十三馬來ドル、フランス十六万八千五百八十三馬來ドル、一般化粧品は英国が七〇%を占めており、香水類ではイギリスが約四〇%、フランス二七%西独一八%の順となつています。

シンガポールの英国系百貨店ロビンソンの支店がクアラルンプールにあり、入口正面に化粧品売場が設けられています。エリザベス・アーデン、アボン、リチャード・ヘッドナツツ等の陳列ケースが別々に設けられ、中国女性が説明をしていました。東京銀行の隣りにマツクス・フアクター代理店のフェデラル・デイスペンサリーがあり、商品を全部揃えて陳列してあります。これもシンガポールの支店です。卸・小売ともシンガポールと本支店関係を持つてているのが多いようです。中国人の小売店も、インド人の小売店も洋品店が化粧品をおいており、コテイやマツクス・フアクターなど一店に一つづつ特別陳列ケースを設けています。中国人のマネキンが立っています。化粧法の実演等は行なわず、商品の説明をする程度です。なかなかキレイな美人が揃っています。婦人の服装は中国人はズボン式のサンフーが多く、マラヤ婦人はカバヤにすその長いサロン、インド人はサリーをまといつており、色彩がなかなか美しい。普通の洋装の婦人も多く見られます。

美容院は、日本で技術を学んできた人が人気があるそうです。理髪店では資生堂ポマード丹頂チツク等を使つてのことでした。日本の化粧品は黒龍、ジュジュ等が見られましたが、ほとんど英米品が主体となつています。

通産省、関税率改正の折衝はじむ

通産省では、十五日から大蔵省と関税率改正の折衝をはじめた。今度の改正は本年六月の関税率改正の際、自由化の時期がはつきりしないという理由で見送られていたもののうち各原局から改正希望品目として出された約八十品目について行なわれるもので軽工業局からは三十五品目が出されている。化粧品の場合は六月の改正時に、香水・オーデコロン五〇%、おしろい四〇%、香油、クリーム、ポマード、口紅、その他五〇%、歯磨一五%、その他四〇%と、事実上のすえおきとされたが、これは、自由化促進を考えた上での据置であり、今回の改正品目のなかには含まれていないようである。

協力体制強化へ、東京卸サービス券添付本舗と懇談

東京化粧品歯磨卸商組合では、去る十五日午前十一時から日粧三階会議室で、「サービス券添付本舗との懇談会」を開催、卸側大山理事長他武井、中沢、中込、須藤、川野、上田品川、松山、川島の各役員、事務局宇佐美、本舗側から沢田(キスマー)、田中(ジュジュ)、渡辺(ウテナ)、西島(クラブ)、坂本(ピマス)、横山(明色)、藤原(柳屋)の各氏及び日本サービステケットKK北村専務が出席、サービス券問題につき懇談を行ない、メーカー側から「現在ブルーテケット発行メーカーは三社のみだが、近いうちに七社全部が発行する。一般品の拡売のため卸側の協力をお願いしたい」旨発言があり、卸側としても協力態度を強化することになった。当日は、卸組合からまず、サービステケット問題は根本的に反対ではなく、人手不足の折から出来得るだけ取荷い上の煩雑さをなくし、協力しやすい体制をとつてほしいとの希望が出された他、卸の手持ちの問題その他具体的な実際上の問題点について質疑応答が行われ、参加本舗もこれに対して明確な案を示して協力を求め、卸側も、既にスタートしている問題なので、本舗の現物負担に対して、問屋は労力奉仕で協力する事になった。また組合では、後日再びサービステケット問題に関する会合を持ち、意見の調整を行つた上で全組合員に対してその趣旨を徹底させることになり、三時散解した。

新取引制度推進の準備など、東京卸組合再販委員会開く

東京卸組合では、去る十五日午後三時から日粧三階会議室で再販委員会を開き、大山、武井、中沢、須藤、川野、上田、品川、松山、川島各氏、事務局宇佐美氏が出席、左の各議題につき審議した。

- ①組合永年勤続従業員表彰の件 十月廿三日、日粧三階会議室において午後五時(予定)から開かれる。被表彰者は五年以上三百六十名、十年以上百五十九名、廿年以上七名、卅年以上六名、合計五三二名。当日は化粧品、石鹸、歯磨各メーカーも出席する。
- ②新取引制度に関する件 来る廿七日午後二時から日粧三階会議室において再販本舗十一社及び、組合側再販委員、再販協議会中村常任幹事各氏が出席、新政策推進に関する重要会議を開く。なお、その結果十月から本舗委員が三グループにわかれて全組合員を訪問、再販価格問題、新取引制度の周知徹底を計る。

化粧品工業綜合指導講習会、十九日日粧ホール

東京化粧品工業会では東京都経済局指導課に依頼して、業界問題の綜合指導講習会をつぎの要領で行なう。

①主催 東京都経済局商工部指導課②日時 九月十九日午後一時～四時③場所 日粧ホール④講師 明治大学教授徳永豊氏⑤内容 △適正価格の維持(乱売対策)▽労務管理について▽問屋制度の利害及び将来の見通し▽売上げ増進の方法について⑥定員四十名⑦受講料無料。

井筒、エアゾールの綜合製品を企画

井筒整髪料本舗では、これからの商品として業界注目のエアゾール製品スプレーネット・オーデコロン・ヘヤートニックとつぎつぎに発表しているが、自家充填装置の充実と共にヘヤーカーラー・アフターシエービングローションなどの他に、全く新しい日焼け化粧品香水なども発売すべく企画中の模様で、将来はエアゾール製品の総べてを多角的経営し、旧来の整髪料本舗と云う觀念から脱した新体質の本舗へ發展するものようである。

ライオン歯磨、空箱回収コンクール発表

【大阪発】ライオン歯磨大阪支店では次の規定で愛用者サービスと販売店向き空箱回収コンクールを行う。地区により多少変更あるが京阪神地区は次の通り。

〔愛用者サービス〕ホワイトライオン百円分の空箱のウラに住所・氏名を記入の上、販売店に十一月二十日まで届ける。抽せんで特等百名〓スキー用具一式または南紀白浜温泉一泊旅行(一ヶ月通用クーポン券)もしくはは一等全賞品五点。一等〓五百名は高級ワイシャツ、純白モヘアシヨール、清酒特級白雪二本(または洋酒ホワイトラベル三本)、白砂糖九キログラム詰、スピッツ子犬、以上いづれか一品。二等一万名〓ホワイトライオン一コ〔販売店向きサービス〕空箱百円分を一口とし五十口以上(二口につきハガキ一枚)ハガキ二十五枚。上記規定のほか特別賞〓三百口以上〓洋酒白札一本または白砂糖四キログラム詰。五百口以上〓洋酒白札二本または仕立券付ワイシャツ地。千口以上〓純毛セーター一枚または毛布一枚。二千口以上〓白浜一泊旅行(クーポン券)またはスキー用具一式。〔参加資格〕LMC(ライオン・モデルチェイン)参加店に限る。

JCCの海外定期便、いよいよ事業開始

JCCジャパン・カタログ・センターでは海外定期便(加盟社の依託をうけて世界各地の市場調査、海外商品のサンプル、カタログ等の資料収集のための定期出張員派遣)の事業を開始する。米全国各地へは八月三十日市川裕士氏が出発、一カ月間米全国各地に滞在、九月末帰朝の予定で、次の出張員は九月末日に出発の予定、中央区銀座東二ノ八中小企業会館内。電話(五四二)〇六一二。

日本粧業速報

日刊但し毎週土・日・祝祭日休刊 昭和34年10月27日第三種郵便物認可 定価 1カ月 1,000円 6カ月 5,200円(送料共)

発行所

日本粧業会出版部

東京 中央区日本橋馬喰町3-3

電話 兜町(初)9146(代表)-9番

大阪 東区内本町橋詰町30番地

本町橋ビル 電話 東91568番

編集印刷発行人 竹内孝

昭和三十六年九月十九日(火曜日)第四七一号

最も被害の大きい五区内

大阪市内台風被害の第一報

(大阪発) 十六日の十八号台風に大被害を受けた大阪市内の業界状況第一報を摘記すれば次の通り。

市内でもつとも被害の大きいのは此花、西淀川、西、大正、福島各區で、十八日現在なお低地は浸水のところ多く、当局は全力をあげて河川堤防決潰箇所を締切りと排水に努力をつづけている。なお電話交通杜絶の所多く、支社員総動員で手分けして現地に飛び或いはその他の方法で情報を集めるにも非常な困難をなめつゝあり、被害各店に心から御同情をささげるものである。

此花区 西九条、朝日橋通り一帯は今なお軒先スレスレまで水に没した所、胸辺りまで汚水をたたえた所多く、排水の見通も全くたぬ有様で、ポート、いかだにより僅かに連絡、平家は全滅の惨状。

西九条上通りの寿、シープ、朝日橋通りの大沢商店、山田商店など小売店も被害をうけている模様。四貫島の小売店春風堂、むさしやなどは床下浸水したが、この辺既に営業を開始。梅香町の木村屋、まるみやや腰の辺りまで浸水。同町公設市場内ウメヤも同様、この辺りまだ電灯もつかず、市中はゴミの山。春日出町一帯は大した被害ない模様。

西淀川区 大和田町、佃町、大野町など何れも床上一・五メートルの浸水。この辺りは神崎川、左門殿川の堤防決潰によるもので、御幣島のワンスター本舗も床上一・五メートルの浸水、同西町神崎化粧品店は床上一メートル浸水、千船本町一―二丁目辺りの家は一階は全く水没し、大野町にパーマン石鹸本舗があるが軒先まで浸水。しかし、十八日に排水完了の見込み。

主なる本舗▼金鳥香(西区土佐堀)事務所が浸水したが十七日排水完了、工場(和歌山、大阪市内)は被害未詳。▼桃谷順天館(港区市岡五丁目)二尺余の出水があつたが、事務所、工場とも高いため無事。▼シボレー(大淀区浦江)工場、社長宅が床下三十七センチ浸水。▼レスピー(福島区上福島)床下二十センチ浸水、商品の一部をぬらした模様。▼ブプミー(大正区泉尾)被害なし。▼カネボウ大阪販社(東区横堀)腰の辺りまで浸水、商品をぬらした模様。

その他の小売店 ▼黒岩小売理事長店、本店と自宅床上浸水、商品一部をぬらす。支店被害なし。▼丸山同専務店被害なし。▼馬場化粧品店(港区)床上浸水、商品二割程度に被害。▼森崎化粧品店(福島区野田)胸の辺りまで浸水。

本年度事業計画などを決定

全卸連定時総会—元卸KKは研究課題

全国化粧品卸商団体連合会定時総会は、十八日午前十一時から大和銀行浅草橋支店二階会議室で、大山会長、蛭子、寿原副会長、碓永〔北海道〕、鈴木〔東北〕、斎藤、戸井田、池田〔渋谷代理〕、茂木〔関東〕、八田〔甲信越〕、武井、中込、中沢、川島、品川、助川茂木、上田〔東京〕、霜田、山田、小沢〔関東〕、西川〔代〕、末広、蔦田、植野、宇野伊藤〔近中〕、渡辺専務理事の廿八名（委任状十七通）が出席開催。理事七十六名中四十五名出席で総会成立、定刻渡辺専務司会で、大山会長挨拶、同氏議長席につき、次の議題に入り、渡辺専務理事辞任の件は、専務と正副会長と再度協議の上、決定することになった。他、賦課金未納団体の処遇方法、事業計画など決定した。

第一号議案 卅五年度事業報告及び決算報告承認の件及び監査報告の件（渡辺専務）
五ページにのぼるパンフレットを朗読、全卸連設立経過、卸業界の現状から事業報告まで詳細説明承認。助川監事からの監査報告を承認。

第二号議案 昭和卅六年度予算案審議の件（同）
賦課金九十一万二千円を主とした百四十八万二千七百十五円の予算で運営されることに決定。

日本化粧品速報
第三号議案 本年度事業計画案審議の件（同）
本年度事業計画の根本方針として①全卸業者の安定健全化のため一段の協力を行う②各本舗の新安定策を忠実に実行する。ただし一部に偏した排他的なものには協力出来ない③中小企業基本法制定に当り要望事項を研究し政府に建議する④卸業の経営合理化のため協同事業を考究する⑤価格差販売を目的とする機構の対策を研究する⑥商業道義の昂揚を図る、等を基調とし、その上に①特売規制の特殊指定②日本化粧品元卸株式会社設立③価格差販売団体等納入共同化問題④中小企業基本法制定に対する要望事項⑤協同事業の具体化（以上渡辺私案）の具体的事業をのせてゆくべく専務から発言があり、特に②の元卸KK問題は山田、斎藤、寿原、小沢、中込、戸井田、碓井各氏から賛否それらの発言あり、一応研究課題となる。特に、中込氏提案により後刻委員会を結成、同友会と一層親密な連繫をとることに決定。

第四号議案 賦課金未納団体の処遇方法決定の件（渡辺専務）
未納団体には①督促、ブロック選出常任理事から勧告する②常任理事会の決定により二期間を経過して何ら回答ない場合は発信文書を停止し、会議等の招請状を取止め、事由の解消まで役員の資格を停止し、議決を行う構成員数から除外する③総会において除名決議を行う、ことを決定した。

(蛭子副会長議長となる)

第五号議案 連合会規約第七条中専務理事に関する規約一部改正の件(蛭子議長) 専務理事は業界内のみでなく業界外からも広くその人材を求められるよう規約改正を行うことに決定。

第六号議案 渡辺専務理事辞任に伴う後任者決定の件(同) 正、副会長、専務理事によつて再度協議することになる。

第八号議案 その他各地区団体より提案された案の審議の件 本舗の新政策により問屋が格差のある販売をさせられることのないように(栃木組合)。「新設されたスーパーマーケットにより、新政策実施を攪乱されるので善処してもらいたい」(仙台組合) 以上両組合の提案を、その写しとともに同友会へ報告した旨渡辺専務報告のあと、私見として「購買会、生協、スーパーマーケットなど過去の納入実績を棚上げして、現下の状況だけを論ずるのは不適當と思う。全般的な考え方のもとに歩を進めたい。市場の乱れの是正を実現するには全国一本の元卸社を設けるよりはないか」とのべた。

以上で全議案の審議を終り、蛭子副理事長から閉会挨拶があり、四時すぎ散会。

渡辺専務私案の「日本化粧品元卸株式会社」

全卸連総会に提出の渡辺専務私案「日本化粧品元卸株式会社設立案」は、次の通り。なお大阪代表は地元にもち帰り再度協議するが、同案に対しては①卸業者の深刻な現状からみて全卸連としてもつと大きな旗印をかゝるべきだ(戸井田氏)、②同友会との連繫を密にする方にポイントをおくべきである(中込氏)などの意見あり、一応研究課題となるが確井、山田氏などの賛成派も多い。

△資本金 一千万円、卸業者一店当り一百万円平等出資△資格 全卸連の名簿にある卸業者△運営 会社の販売会議で卸価格を決定する。違反者には全商品の供給を停止する。取引は担保を提供する△A B 関係 卸業者は全部この会社のBとなる。現在のA B 関係は解消する△経営 会社の経費は本舗支払とBとの決済の間に十日間間隔をおき、即ち月額取引総額の三分の一の手許金の金利で支弁する。△取扱品目 一般化粧品全部、歯磨、化粧品石鹼など。

専務理事留任の条件は実現不可能のもの

全卸連総会で注目をあびた渡辺専務理事後任の件は、再び持ち越されることになった。同専務は、第三号議案の元卸KKその他渡辺私案が確実に実行される条件が附されれば、専務を勤める旨発言したが、これは実現し得ないことを見通してのことであり、正、副会長と相談の上、専務が後任者を推選することもあり得る程度で、この持越は専務留任を意味するものではなさそうである。

カネボウ、内外発展方針を明示

在京業界
紙と懇談

カネボウ化粧品本舗では十六日正午産経会館東京グリルに在京業界紙各社の参集を求め、本舗から江見専務、河本調査部長、鴨井営業部長、横山営業部長次長、小出宣伝部長の幹部が出席、最近の同社の方針を示して懇談した。

江見専務談 新会社になつてからレーヌビオ製品を発表、紳士用化粧品を十一月発売(別稿)、最高級品ソア・ド・レーヌ製品は来春二、三月頃発売の予定で、これでカネボウの製品は一応品種が揃う。販売系列整備は、全国を十乃至十二、三の大販売会社によつて地区的に強力な販売網をしく方針で、現在五販社あるが、十一月には秋田、山形を地域とする秋田販社がスタートする。その他青森、北海道地域も販社設立の準備中である。

鴨井営業部長談 八月廿九日から約一週間香港へ出張、カネボウの香港進出については取りきめをして来た。パンコックには既に代理店が国内と同じチェーン制度によつて着々と伸ばしているが、香港は世界の一流品の競争市場となつているので、デパートを拠点として一流店二、三から手をつける方針で、先施公司百貨店と契約、又プリンストロドの有力小売店三店とも契約した。香港でまず品質的にも世界市場に通ずるものを充分に研究して次にハワイ、サンフランシスコ進出の基礎を築きたい。

ライオン油脂、日光・川治へ卸店百五十名招く

ライオン油脂株式会社が去る二月から七月末日まで東京地区に実施したライオン粉石鹼、ニユートツブの卸店優待感謝特売規定による招待会は、会員百五十名を日光、川治温泉に招いて十五、六両日にわたつて行なわれた。一同は十五日午前九時、観光バス三台で東京駅から出発、午後一時東照宮参道着、昼食の後東照宮参詣、午後四時川治温泉ホテル着、六時半から懇親宴を開き、縫野都市課長挨拶のあと滝沢販売部長から平素の拡売を謝する挨拶があり、中央石鹼丸山社長の音頭で乾杯、会員を代表して町田商店から謝辞を述べ、にぎやかに歓談。翌十六日は華厳滝、中禅寺湖、戦場ヶ原、湯の湖、奥日光を観光の予定であつたが台風十八号上陸のため急きよ予定を変更、バスを連ねて川治から一路帰京、午後三時東京駅着解散した。

ライオン油脂、九州工場の合成設備稼働

ライオン油脂の九州工場に建設中であつた千二百トンのスプレイ・ドライヤーはこのほど完成、試運転の結果もよく十七日から本格生産に入つた。

資生堂「秋の化粧品デー」の詳細を業界紙に発表

資生堂では恒例秋の化粧品デーを十月一日から開催するが、十六日午後三時築地東急ホテルに在京業界紙を集め、次のようにその詳細を発表した。本舗側出席、岡内常務、早川推販部長、三宮販売課長、岩崎商品課長、大岩本組織課長。

開催期間 十月一日から十一月月上旬まで(チエイン店へは九月廿五日を最終着荷とする)

【一口内容】 ドルツクス製品 2 クリーム(クレンジング) 6 コ、クリーム(コールド) 18 コ、クリーム(アクネ) 3 コ、クリーム(メイクアップ) 9 コ、クリーム(モイスニング) 6 コ、オールドルツクス(ノーマル) 12 コ、オールドルツクス(アストリンゼントマイルド) 12 コ、レーデオボーテ(ドライスキン) 6 コ、オールドカルマン 12 コ。資生堂製品 クレンジングクリーム 6 コ、コールドクリーム 大 6 コ、ホルモリン中 3 コ、ホネアンドレモン 大 6 コ、ハンドクリーム 6 コ、ベビークリーム 6 コ、カーマインローション 大 6 コ、オリーブ 6 コ、クリームバクト二番 3 コ、マスクパウダー 3 コ、粉白粉(三〇〇) 十二番 3 コ。合計五万四千円。

【添付品】 宣伝具(ポスター大中小、引幕、カーテン、デイスプレー) 抽せん券二百四十枚。景品一口分(ファンシーキット 2 コ、ジャニーキット小 4 コ、歯磨旅行用セット 10 コ、ナイロンパフ 10 コ、ビューティーチーフ 八枚入 38 コ、花椿シャンプー 90 コ、ティッシュペーパー 90 コ)

資生堂早川推販部長就任を披露

資生堂では、九月一日付で前平田氏転出の後任として早川推販部長(前セールズ部次長)の就任を発表したが、十六日の化粧品デー発表の席上、岡内常務からこれを披露した。なお新任の大岩本組織課長(前静岡販社)も併せて紹介された。

「よい歯の母子コンクール入賞者」歓迎会開催

昭和卅六年度第十回「母と子のよい歯のコンクール入賞者歓迎会」は、去る十六日午後一時から新宿厚生年金会館二階大ホールで開催。関日本歯科医師会事業課長司会で、日本歯科医師会河村会長、ライオン歯磨小林社長(代理)らの挨拶、関東ブロック代表大滝圭子和子、東海・北陸・信越ブロック代表加藤シゲ子、謙二、近畿ブロック代表能村和賀子、卓、九州ブロック代表村中和子、隆史の各代表に記念品を贈り、加藤さんから「私の育児体験」発表で第一部を終り、第二部NHK公録、外国映画の上映があり五時散会。

高柳リキ刀自 東京都石鹸、洗剤、雑貨卸商組合常任理事高柳良之助氏母堂リキ刀自は、九月十五日午後三時、八十五才の高令をもつて永眠した。告別式は十七日午後二時から三時まで業界関係者多数参加して立川市普濟寺で執り行われ、盛儀であつた。

篠崎香料新社屋完成のカクテルパーティー

篠崎香料株式会社では、東京都中央区本町四の三の新社屋場所に新社屋を建設、去る十六日午後一時半から取引先、同業など約三百名を招いてカクテルパーティーを催した。新社屋は地下一階、地上五階、建坪八十余坪、総坪四百廿坪、冷暖房完備の近代的設計である。

ライオン歯磨、山形県の愛用者大相撲招待

ライオン歯磨本舗では、先に柏戸関の出身地山形県で、愛用者大相撲秋場所招待懸賞を行い非常な好評で終了したが、これが招待会は、去る十五日開催。当せん者一行五十名は、十四日山形駅発夜行列車で上京、隅田川温泉で朝食後、ライオン歯磨工場見学、都内遊覧を行い、東京ステーションホテルで昼食後国技館に入り秋場所を観戦後散会した。

特殊加工の紙綿「アンネナプキン」新発売

アンネ株式会社（社中央区銀座四の五、取締役社長坂井泰子、資本金一億円）ではこのほど女性生理綿「アンネナプキン」を新発売する。同品は紙バルブ、紙綿のやわらかなクレールを特殊加工した薄い脱脂綿でくるんだソフトタッチなもので（特許出願中）、また生理用以外に化粧落としにも好適である。同品の吸収力は脱脂綿の五倍以上で日本ではじめて採用した強力防水紙の働きで、底部にも側部にもれる心配がない、等々の特長を有している。一打、小売一〇〇円、製販六〇円。

十月二十日より東西一斉に発売されるが、扱代理店は目下東西で化粧品、薬品の一流店を一店づつ計四店選定中、宣伝面も十月十七日より婦人月刊紙、週刊紙約十四紙にオール一頁が掲載のオーダー済みである。

黒龍、新製品二品の説明発表会（二十二日）

本紙既報、黒龍堂技術陣がかねて鋭意研究中の高級品（ハイピッチ色白クリーム黒龍ウイ一シー、ハイピッチ栄養クリーム黒龍ブラセンター）の二品が完成、来る二十二日午前十時半本舗に業界記者団を招き新製品の説明発表会を行なう。

東南アジア30日間視察旅行、馬場専務十七日帰朝

東南アジア視察のため、去月十九日羽田を發つた東京化粧品工業会専務理事馬場武次氏は予定通り沖繩、台北、香港、マニラ、シンガポール、クアラルンプール、バンコック、ラングーン等を回つて三十日間にあたる視察旅行を無事終えて、去る十七日正午エアフランス機で帰朝した。なお、視察記を整理のうえ近く帰朝報告会を行なう予定。

日本粧業速報

日刊但し毎週土・日・祝祭日休刊 昭和34年10月27日第三種郵便物認可 定価 1ヵ月 1,000円 6ヵ月 5,200円 (送料共)

発行所

日本粧業会出版部

東京 中央区日本橋馬喰町 3-3

電話 兜町 0146(代表) -9番

大阪 東区内本町橋詰町30番地

本町橋ビル 電話 東01568番

編集印刷発行人 竹内 孝

昭和三十六年九月二十日(水曜日) 第四七二号

全小連年次大会京都で開く

出席者二百十名、空前の盛会ぶり

【京都発】全国化粧品小売連盟の三十六年度年次大会は予定通り十九日晴天に恵まれた京都市東山七条の東山閣二階広間を会場として開かれた。十八号台風禍のため出席予定者中不参加もあつたが、それでも全国各地組合の代表者一五〇名、本舗問屋団体代表、業界紙等六〇名、計二一〇名で全小連大会としては、かつてない多数の出席を見、盛会を極めた。

午前十時から五階会議室で理事会を開き、十一時から中食をすませ十一時五〇分から大会の幕を開いた。地元京都組合の今西、井上、前田三氏の司会で出席者全員の紹介が行われた後、常任理事(四国)森田光次郎氏の開会のことば、理事長(東京)坂巻寛一氏の挨拶があつて、議長に(大阪)黒岩鳴実氏を推して議事に入つた。議案は①卅五年度事業報告承認の件、②卅五年度決算報告承認の件、③規約の一部改正(A甲信越地区を関東と合併して関東甲信越を一ブロックとする、B四国地区理事定数三名を四名とする)以上を専務理事(東京)杉崎整氏から説明、原案通り可決。こゝで議事を中断、来賓京都市長代理、京都商工会議所中野会頭の祝辞があり、つづいて、④改正薬事制度について(副理事長Ⅱ京都Ⅱ国枝信夫氏説明)⑤薬用化粧品の販売権確保について(和歌山、三重両県の県連主催の講習会実施状況について中部早瀬金太郎氏提案理由、三重高井専治氏説明)、⑥一般品の価格安定について(北海道Ⅱ和賀小三郎氏説明)午後二時少憩に入つた。

再開後、⑦制度品取扱上の権利義務確立について(九州Ⅱ福沢辰次郎氏説明)は目下小売業界最大の関心事だけに質問意見が続出、議場も白熱化して来たが、本部の答弁を了承、⑧全小連装粧品月間の推進について(関東Ⅱ塩川満賢氏説明、⑨装粧品の呼び名の普及について(本部Ⅱ国枝氏説明)了承、つづいて⑩身边細貨類の物品税改正について(近畿Ⅱ丸山梅吉氏説明)、⑪需要の喚起運動について(四国Ⅱ森田光次郎氏説明)、⑫オリンピック協賛セールについて(中国Ⅱ岡崎喜一氏説明)、⑬卅六年度事業計画、⑭卅六年度収支予算案決定の件(以上二案を本部杉崎専務理事説明)を審議⑮二カ年の任期満了による役員改選にうつり。別室で理事会を開き、同時に宣言決議案の起草行員をあげて本会議を休憩、新役員の発表来賓各団体代表者、粧工連伊東副会長、日装連海渡会長、全卸連蛭子幸二郎氏、業界紙代表の祝辞、宣言決議を行い六時閉会の予定である。

東南ア、化粧品は現地生産が一番

視察から帰来の馬場東化工専務談

東南アジア視察を終えて去る十七日帰国した東京化粧品工業会専務理事馬場武次氏は、十九日在京記者団を招き、次のように総括的報告を行った。

東南アジアの何処へ行つても、日本に対し、戦前とは異つた大きな関心を持ち、日本商品にも関心が深く、ことに電気製品、自動車、オートバイ、オート三輪などがたくさん輸入されており、日本商品に対する信頼も大きい。

しかし、化粧品についてはどうもまだ認識が浅い。香水ではフランスが圧倒的。一般化粧品では、大体英国または米国製品が強い地盤をもっている。日本化粧品は一部メーカー、貿易商が代理店を設定して売り込み、だんだん認識を深めてはいるが、全般的にはまだまだというところで、正しい化粧法のPRが宣伝と同様に必要ではないだろうか。

また、日本の美容学校卒業生は人気があり、日本の「美容」の評価は高いもので、日本の学校に入学を希望している人も多い。この方面の人達とタイアップすれば効果も大変にあるのではないか。

香港、シンガポールにはフリーポルトで関税はないが、他は何れも輸入税が高い。マラヤは五〇%、タイ八〇%、フィリッピン二〇〇%、ビルマ二〇〇%（従来の一〇〇%が九月十五日改正）、インドネシャ二〇〇%で、この他に売上税、外貨割当手数料などあつて販売価格はさらに高くなる。フィリッピン、ビルマは外貨のない国だが、タイ、マラヤは外貨もそれ程窮屈でないが、それなのに輸入関税の高いのは、それらの国では税務行政が不完全で、所得の把握ができないので輸入税で大部分をまかなおうというのであろう。

輸入税が高いため、現地人も不足品でも輸入品ではやつてゆけず、現地生産ということを考えている。日本でもライオン歯磨がクアラルンプール、丹頂がマニラで生産を開始、何れもうまくいつている。最近コルゲートもマラヤで開始しているらしい。なお、ラックスがマニラ、マラヤ、バンコックで、コルゲートはマラヤ、バンコック。ヤードレーがポマードをバンコックで生産している。将来はこういう形を推しすすめなければなるまい。

大丸が香港に進出して、化粧品売場も良い場所に設けられ、ピカソ、ポンジー、ピアス、カネボウ、黒龍、資生堂などなかなか賑やかである。ピカソ、カネボウが日本人のマネキン、ポンジー、ピアスが現地人のマネキンを使つて宣伝をしていた。

シンガポールに松坂屋が進出するという話であり、クアラルンプールに大丸が土地を買つたとかいうが、デパートの進出は化粧品業界にとつても大いにプラスである。花王、ライオン、ミスダリヤのシャンプーは何処でもよく見受けた。これらは、バンコックで一バーツ（十八円）で売られている。この販売店の陳列は品目別になつている。銘柄別に並べ、というほど化粧品に対する認識が深くないためだろ。

その他の被害地区状況 大阪台風被害の続報

〔大阪発〕 大阪市内台風被害のうち既報分以外のもの次の通り。

福島区 亀甲町、中江町、玉川町、下島町が浸水したが、現在下島町を除いて排水を終った。森垣化粧品店は股の辺りまで浸水した他同区内約七十七店の八〇―九〇%は被害があつたものと見られる。

大正区 鶴町地区一帯で一・五メートルの浸水。木下化粧品店、真鍋化粧品店など商品の大半に損害あり。三軒屋、泉尾地区は被害なし。

港区 特に三条通り一帯が被害大きく、八幡尾元町通りなど一メートルの出水で、馬場化粧品店、元町薬局など浸水。南福崎町地区は十九日正午現在なお排水中。

西区 この地区三分の二は被害あり、特に九条新道、花園橋通り、立売堀がひどい。

寺田化粧品店(江戸堀下通)は一メートル、東松化粧品店(九条通三丁目)は五〇センチの浸水。北村化粧品店(同一丁目)は股の辺りまで浸水、商品の大半に被害あり。

なお、西淀川区のスモカ本舗も股の辺りまで浸水して被害があつた。また昨報中、金鳥香の工場は何れも製造に差支えないこと、シボレー本舗の被害は社長宅だけであること、黒岩小売理事長、丸山副理事長の両店とも浸水したが被害はなかつたことが判明した。

きよすみ奥様会、伊豆山で第九回の総会

きよすみ奥様会(川野立志堂)第九回総会は十八、九の両日、伊豆山中田屋で開催。十八日午前八時東京駅北口に集合した一行はバス二台に分乗して十時大船資生堂工場着、工場見学昼食後、ふたたびバスで会場の中田屋着、少憩後ホールで総会を開催。

開会の辞(つるや)、あいさつ(川野会長)、祝辞(エリザベス沢田社長、シボレー北村東京営業所長)、ついで、つるや氏を議長に推して議事に入り、①三十五年度会計報告②同事業報告③役員改選(留任)④推奨品選定の件(サニテックス、ベラミーマニキュア同口紅、シャードチック)⑤三十六年度事業予定を審議し、閉会の辞(相原氏)があつて会議を終り、六時三十分から広間に席を移して宴会に入り、翌朝食後散会した。

KK山和商会恒例の歌舞伎観劇会盛況

株式会社山和商会(社長久語惨治氏)では、恒例の歌舞伎観劇会を十七日歌舞伎座(ひるの部)に取引先三百余名を招いて盛大に行つた。九月の歌舞伎座は創立七十周年と銘打つた大合同一座、みちのく太平記、歌舞伎座開場、將軍江戸を去る、壺坂、屋島官女の好演物で主催者の行きとどいた心づかいとまつて歌舞伎のだいご味を満喫させた。

マラヤ政府が合併会社を奨励、馬場専務の便り

【第七信の2】マラヤ政府は目下盛んに自国産業を興すべく努力をしております。その現われの一つとして、バイオニヤ・インダストリー法があります。この法律はマラヤになり工業を政府が設立を奨励しており、このリストにのつてゐる工業を起こした場合、五年間税金免除となり、また利益金の送金を認める等の恩典があります。

合併が原則でマラヤ側が多く出資することが条件のようですが、時には外国人が余分に投資する場合もあり、全額外国出資のものもあるそうです。目下申請が百三十八企業出ており、このうち五十八企業が認可になつてゐます。この中で日本から出てきたものは、ライオン歯磨、味の素、野沢石綿スレート、野村産業の亜鉛鉄板工場等です。クアラルンプールから約二十六キロくらい離れた郊外に、ペタリング・ジャヤというところがあり、ここにバイオニヤ・インダストリーの工場が並んでゐます。

ライオン歯磨マラヤ工場は、ペタリング・ジャヤの入口のところであり、清潔なスマートな工場で、川田さんが主任技師として活躍しておられます。生産も軌道に乗り、これから宣伝に力を入れようとしてゐます。文字通りバイオニヤとしてここまで仕事を進められたご努力に対して深く敬意を表し、わが業界から先駆者が出たことを大いに慶祝いたします。ラックスやシンガーミシンの工場もペタリング・ジャヤにあります。また、ここは住宅地としても発展しつつあり、日本商社の人々が多く住んでゐます。これから自動車で三十分も走るとゴム園が道路の両側に並んでゐます。樹木にナイフで傷をつけ、針金でゴツプに導いて樹液を取つてゐます。百エーカー以上をエステイトと称するのです。政府は目下奨励金を出して、改良種と植えかえるように奨励してあります。

バイオニヤ・インダストリーの品目には化粧品も含まれており、歯磨につづいて化粧品工場進出も緊急に研究すべき課題であります。当地ではライオン歯磨の川田、江口両氏及びジエトロの須山調査員に大変お世話になりました。

カシー本舗からボザール製品二種と新製品

【大阪発】カシー化粧品本舗からボザール製品二種とカシー新製品一種を発売する。

△ボザールレモンリキユードⅡ主成分は輸入原料から厳選、極微粒真空乳化の中性乳液。

△ビタミンCを安定配合のほか新美肌素ガンマー・オリザノールなど配合。九五cc六〇〇円。

△ボザールクレーム・ド・シャボンⅡ洗顔クリームで純度の高い無臭の脂肪酸を使用。脂肪性に好適、二五G 二五〇円。

△カシービタミンスキン・クレンジングクリーム極微粒乳化。ビタミンCで色白の肌をつくる。親水性で肌を刺戟しない中性乳化 九五G 四〇〇円。

シデンから「強力シデン」外一品を新発売

【大阪発】シデン本舗山城製薬では、かねて主成分スウエルチノーゲンの濃度を高める研究をして来たが、高濃度における皮膚機能への作用が薬理的に明確となり、さらに大量の工業生産化に成功、既報のように「強力シデン」および「スウエルチノーゲンD」を完成、新発売する。

両品は「シデン」(現在品一〇・〇%)よりも主成分スウエルチノーゲンの濃度が高く、より強力な発毛促進剤である。

▼強力シデンⅡ(成分分量)スウエルチノーゲン一五・〇%、エチニルエストラジオール〇・〇〇一%、パントテン酸カルシウム〇・〇一%、dl-メントール〇・二五%のほかレゾルシン・トウガラシチンキ、プロピレングリコール、95%エタソール、香料など。

(容量)二五〇cc(小売価格)三八〇〇円。

▼スウエルチノーゲンDⅡ(成分分量)スウエルチノーゲン 二〇・〇%、95%エタノール 二〇・〇%、精製水 六〇・〇%

(容量)一管 一〇cc(小売価格)二〇〇円。

【効能】①禿頭、若はげ、円形脱毛症、壮年性脱毛症、牝糠性脱毛症、脂漏性脱毛症②病後、産後の脱毛、脱毛防止、ふけ、かゆみの予防③発毛不全の治療と育毛。

【用法】適量を一日に朝夕一、二回患部によく塗擦する。「最も効果的な使い方」スウエルチノーゲンDを洗髪時、または一日一回三〜五ccを患部にふりかけ、さらに強力シデンを朝夕併用、患部の地肌を手指でよくマッサージして薬液がよく行きわたるようにすれば発毛促進効果が非常に早く現われる。効果発現期間は症状または個人差により異なるから二、三ヶ月以上継続使用すること。

発売は九月廿二日近畿地区から開始。なお、当初は強力シデン一瓶とスウエルチノーゲンD六管を一セット(小売五千元)として売り出されるが、近く単品発売も行う。

カネボウ紳士用化粧品七種十一月発売

カネボウ化粧品株式会社ではかねて計画中の紳士用化粧品七品種を十一月に発売する。ヘアトニック一八〇cc六百元、アフターシェービンググローション一八〇cc五百円、ヘアクリム一二〇cc五百円、チックク六〇〇円、ポマード七〇瓦六百元、フェースパウダー四〇瓦三百円、オーデコロン一五〇cc一千元。

いずれも洗練された見事なデザインで角形瓶スチロール角瓶のユニークなもの。

カネボウ本舗、大井町に新事務所建設

カネボウ化粧品株式会社では大磯新工場の建設計画も既に農林省から農地転用許可もあり十月には売買契約が成立する見通しがついたが、生産の急激な上昇により現在の大井町駅前の本社工場では狭隘をつけるに至ったので本社営業部を別に移すこととなり、本工場と約半町はなれた別敷地に鉄筋二階建一八〇坪の社屋を建設中で、竹中工務店の突貫工事により十一月十五日竣工の予定である。完成の上は工場には工場事務所だけを残し、本社営業部、東京販社の一部が冷暖房完備のこの新ネルに移る予定。

サンスター歯磨、福岡支店の「日活まつり」抽選

【大阪発】サンスター歯磨福岡支店が愛用者サービスとして発表した「サンスター歯磨がおくる夏の日活まつり」は、九州各地で好評のうちに、八月廿四日同支店で厳正に抽せんを行い、日活多摩川撮影所、東京見物当せん者三十名と日活映画「あいつと私」招待千五百名、裕次郎のプロマイド当せん者千五百名、計三千三十名を決定、発表した。東京招待スケジュール次の通り。

▼第一日目(十三日)午前八時サンスター福岡支店集合、急行筑紫で上京、▼第二日目(十四日)午前七時四十一分東京着、日活多摩川撮影所、東京など見学、日活スターと懇談会、▼第三日目(十五日)朝食後午後三時まで自由行動後、東京午後九時半急行筑紫で出発、▼第四日目(十六日)博多着午後八時半解散。

東京牛乳石鹸会の第六回総会 (十月十三日)

東京都牛乳石鹸会の第六回総会は、来る十月十三日午後三時から新築のパレスホテル(旧テイトホテル)で開かれる。

カネボウ装品KKの大阪での即売見本市

【大阪発】カネボウ化粧品KKでは、去る十八日(午前十時から四時まで)大阪市東区ガスピル八階ホールで第一回装品即売見本市を開催、十八号台風後という悪条件にもかかわらず京阪神チェーン店多数来場して盛況であった。総体的傾向として色種を豊富に採用しており、高級品が多く、即売アクセサリーも売行き良好だった。展示品は短ネックレスで三連ものが多く、高級ネックレス、ブローチは上代千二百円から千五百円見当。カフス、タイピンセットは千円から千二百円見当で色数が多く、木彫ペンダントは手ぼりのしぶいものが出品されていた。その他フルファツション、下着、ハンカチも色どりをそえ、レイン化粧品も会場の雰囲気によく調和している。

明城ポマードの大阪スクリーン・プレゼント

【大阪発】明城ポマード本舗では恒例の「明城スクリーン・プレゼント」愛聴者試写会を来る廿二日午後六時から堂島・毎日ホールで開く。上映は仏映画「アメリカの裏窓」(演出・撮影フランソア・ライヘンバツハ、日本語解説高橋圭三)

訂正 本紙既報十八日号三面、東京卸組合従業員表彰式「十月廿三日」とあるは、「十一月廿三日」の誤りにつき訂正します。

日本粧業速報

日刊但し毎週土・日・祝祭日休刊 昭和34年10月27日第三種郵便物認可 定価 1ヵ月 1,000円 6ヵ月 5,200円 (送料共)

発行所

日本粧業会出版部

東京 中央区日本橋馬喰町3-3

電話 兜町 9146(代表) -9番

大阪 東区内本町橋詰町30番地

本町橋ビル 電話 東901568番

編集印刷発行人 竹内孝

昭和三十六年九月二十一日(木曜日) 第四七三号

全小連の三役何れも重任

力強い宣言・決議を行い大会終る

【大阪発】十九日京都東山閣に開かれた全小連大会は既報の如く、出席者二百余名という盛況のうちに、午後四時から議案⑨粧粧品の呼び名の普及について(本部〓国枝副理事長説明)⑩身辺細貨類の物品税改正について(近畿〓丸山梅吉氏説明)⑪需要の喚起運動について(中国〓岡崎喜一氏説明)⑫オリンピック協賛セールについて(中国〓岡崎喜一氏説明)をそれぞれ議了⑬三十六年度事業計画⑭三十六年度収支予算案決定の件(以上二案を本部杉崎専務理事説明)決定。ついで⑮二カ年の任期満了による役員改選に移り、また宣言決議案起草委員をあげるとともに理事四十六名を選出、直ちに理事会を開き、理事長坂巻寛一、副理事長国枝信夫、専務理事杉崎整三氏何れも留任と決定、ブロック長、常任理事は後日各地区で選出の上本部へ通知することとし、坂巻理事長起つて「理事長に再選されたことは身に余る光栄であり、これまで一しよにやつて来た副理事長、専務理事も再選されたので、今一期出来る限りの努力を致したい。各役員、全組合員のご協力をお願いする。全小連はいま九分通り組織化に成功したが、さらに今後一層組織化に徹底した努力を払いたい」と挨拶、ついで来賓、粧工連伊東会長、日装連海渡会長、全卸連副理事長蛭子幸二郎各氏から祝辞が贈られ、祝電披露があつて、富山・萩原平吉氏から宣言、決議を力強く朗読、満場拍手のうちに採択、閉会の辞を北海道・和賀小三郎氏、当番組合代表京都・国枝信夫氏からのべ、六時半すべての日程を終り、千葉・藤村正喜氏の発声で万才を三唱して、充実した大会は無事終了した。ついで懇親会は席を六階大広間に移して開催、七時半終了。翌朝食後散会した。

決議

①ほほ現在の組織力で全国販売界の諸問題を担当する気概をもつて早急に組織の充実を計り、力を涵養する②業界衰弱を誘起する真因を排除するためメーカーの果敢な改革を求める③メーカーが制度品の本質を逸脱するような政策を即時撤回することを要望する④一般品と制度品の均衡ある発展によつてのみ業界の安定が期し得ることを認識し、この目標にそつた施策に協力する。⑤政府が小売業者の救済に実効のある処置を講ずることを要望する。

昭和三十六年九月十九日

全小連年次大会

来年大会は東京で―台風被害に救援対策

【京都発】全小連では、去る十九日京都での年次大会前の理事会で次の通り決定した。①台風十八号の被害状況を確認した上で救援対策を講ずる。②来年度大会は東京組合当番で、東京で開催する。

チャーミング・コーナーで化粧品を値下げ

先ごろ、新宿三越裏に開店して話題を呼んだスーパーマーケット「チャーミング・コーナー」は、既設の栗橋プラザの地盤であること、その地理的条件の悪さ（コーナー側は決して地理的条件は悪くないというが）から、開店後一時、客数がおとろえる傾向を示した。その対策としてコーナーは、主力商品である衣料品を量と価格面でサービスして売り出すと同時に、化粧品の一般品のうちM、U、Tという有力品を四割五分から五割引に引下げ二、三の制度品（定価）にサービス品を添付、衰え気味の客足をふたたびとらえはじめた一方栗橋側も、同様一般有力品の若干を五割引きにふみ切り対抗している。両店の対抗意識が制度品にどうひびくか、地元小売店、メーカーから注目されている。

奥村仕入部主任の話 制度品値引きもやりたいのだが、いろいろ問題があるらしいので見合わせている。また化粧品の割引き率だけを始終店内放送しているのは、薬品が値段を公にしないためである。

モナ、クレンジングとムードサボンの特売

モナ化粧品本舗では、クレンジングとムードサボンの有利特売をつぎの通り実施中。
▽クレンジング特売 一口内容Ⅱ葉緑素クレンジング二百五十円、三打、卸六千三百円。
一口景品Ⅱ栄養ミルクイン二百円六コ。発売期間Ⅱ十月二十日まで。
▽ムードサボン新発売記念セール 一口内容Ⅱムードサボン三百円二打、卸五千四十円。
一口景品Ⅱムードサボン携帯用（五十円）一打六コ（店頭用化粧カゴ入り）。

オペラ本舗恒例のカラフル口紅秋季特売

オペラ本舗では恒例のカラフル口紅秋季特売を発表した。▼一口内容Ⅱカラフル口紅百円
○三打（一、二、五、八、九、十号各六個）卸二千七百元。▼景品Ⅱカラフル口紅百円○
三個（十一号）、色見本台（デコレーションヨンケーキ型）一台。

カネボウ・レーヌ・セールの店頭装飾用景品

カネボウ本舗では近く開始するレーヌ・セールの店頭装飾用景品として、天井から吊り下げる地球儀に万国旗を配した店内飾り、藤田陽子の切抜きディスプレイに金属製の王冠にレーヌ製品を配する豪華な店頭ディスプレイを作製、近く全チェーンに配布される。

ニッサン洗剤愛用者を映画試写会へ招待

日本油脂株式会社ではニッサン洗剤の愛用者サービスとして、松竹映画「めぐり逢う日まで」の試写会招待を九月三十日読売ホールで行なう。はがきで本舗宣伝課に申込めば先着千二百名に招待状を送るもので、当日は午後六時開演、主演の松竹スター山下洵二、藤由紀子が挨拶、また百名にすばらしい景品が当たるラッキーボールを進呈する。

キスミー本舗から四種の特売を発表

キスミー化粧料本舗から次の四種の特売を発表した。期間はいずれも十月一日から。
 マニキュア爪型見本付特売 一口内容Ⅱマニキュア(百三十円)二打。一口景品Ⅱ現品3
 コ、爪型色見本一組、ブルーチケツト二枚。

クリームルージュ等色見本台付有利特売 一口内容Ⅱクリームルージュ(二百円)シヤド
 ウ(二百円)アイライト(二百円)アイラツシユカラー(二百円)各一打。一口景品Ⅱク
 リームルージュ2コ、アイライト1コ、色見本台、ブルーチケツト三枚。

スーパード口紅新色発売記念色見本台付特売 A口一口内容Ⅱスーパード口紅(二百円)三打
 一口景品Ⅱ現品2コ、色見本台一台、ブルーチケツト五枚。B口一口内容Ⅱスーパード口紅
 (二百円)二打、一口景品Ⅱ現品1コ、色見本台一台、ブルーチケツト三枚。

アイシャドー等「恒例毛布」付有利特売▼A口一口内容Ⅱホホ紅(百円)半打、アイシャ
 ドウ(百円)一打半、ペンシル眉墨(五十円)三打、同(六十円)一打、同(百円)一打
 ▼B口一口内容Ⅱホホ紅(百円)アイシャドウ(百円)一打、ペンシル眉墨(五十円)三
 打、同(六十円)一打、同(百円)一打。▼C口一口内容Ⅱホホ紅(百円)一打、アイシ
 ヤドウ(百円)一打半、ペンシル眉墨(五十円)二打、同(六十円)一打、同(百円)一
 打。▼D口一口内容Ⅱホホ紅(百円)一打、アイシャドウ(百円)一打半、ペンシル眉墨
 (五十円)三打、同(百円)一打。一口景品Ⅱ各口とも高級冬毛布一枚、ブルーチケツト
 四枚。

柳屋サヨナラ・セール、ブルーチケツトつき

柳屋本店ではサヨナラセールをつぎの通り発表、さらにブルーチケツトつきを行なう。

▽A口Ⅱポマード別製二百四十円六コ、同小瓶百二十円三打、同ソールベール三百円三コ、
 ヘヤートニック小瓶二百円一打、合計六千七百二十三円。

▽B口Ⅱポマード別製二百四十円六コ、同半梱百二十円三打、同ソールベール三百円三コ、
 ヘヤートニック小瓶二百円一打、合計六千七百二十円。

▽C口Ⅱポマード別製二百四十円一打六コ、同小瓶百二十円一打、同ソールベール三百円
 三コ、ヘヤートニック小瓶二百円一打、合計六千七百二十三円。

▽一口景品Ⅱ①スモック(女子事務服・テレビン紺サージ)引換券一枚②ブルーチケツト
 券六枚③包装紙一束。期間Ⅱ十月中旬より十二月二十五日まで。(B口は西日本地区を除
 く)

東京石鹼卸秋季親善野球の組合せ決る

東京都石鹼洗剤雜貨卸商組合主催になる恒例秋季親善野球大会は既報の通り十月八日より五楽台球場で開幕されるが、十九日午後六時から日粧会議室に野村大会委員長以下参加二〇チームの主将が参集して、次の通り組合せを決定した。

第一日(十月八日)八時半から入場式。第一試合九時開始、A面驗友舎―宮井商店、B面保美商事―野村産業、C面油松商店―名山堂、D面青木商店―川野立志堂。第二試合十一時開始、A面山和商会―中央石鹼、B面ヤマヤ―能登屋、C面丸福商店―武孝、D面二沢商店―平木商店。第三試合一時開始、A面第一試合勝者―宝屋、B面第一試合勝者―河野商店、C面第一試合勝者―茂木商店、D面第一試合勝者―野村商事。第二日目(十月二十二日)は各準々決勝・準決勝を行ない十月二十九日の優勝戦にのぞむわけである。

ハリウッドの関東地区担当者連絡会開く

ハリウッドの関東地区担当者連絡会は十七日午後一時から鬼怒川温泉鬼怒川館第二別館で開き、本舗側から吉野部長、山本係員、総配給元助川商店助川専務、河野辺係員、関東各県の配給元が出席、ハリウッドの拡売について討議した。また十八日午後二時から横須賀市大滝会館で横須賀制度品ハリウッド部会を開き、徳理事長らが出席した。

第五回香料・テルペン精油討論会

十月十三日
島根大で

日本化学会の第五回香料・テルペン・精油討論会は十月十三、四の両日島根大学文理学部講義室(松江市西川津町)で開くが、第二日午後からは次の特別講演が行われることとなつた。

「日本薄荷の变せん・島根大文理学部教授長沢徹氏」
「台湾における精油現況・台湾省檢驗局技正黄維賢氏」
「テルペンよりの合成香料・高砂香料研究所長印藤元一氏」
「最近の海外香料界瞥見・曾田香専務料谷本利千代氏」

高砂香料本支店全社員蒲郡三谷で社内懇談会

高砂香料工業株式会社では、本社をはじめ各支店、工場、営業所、出張所の全社員五百数十名が一堂に会する初の社内懇親会を廿二、三の両日蒲郡三谷で催す。

齋藤脩平氏

函館大加十全堂前社長齋藤脩平氏は、去る十九日午後八時頃、老衰のため自宅で死去された。行年八十一才。廿一日午後六時半から通夜が営まれ、告別式は廿二日午後一時から函館市元町東別院で執り行われる。

日本粧業速報

日刊但し毎週土・日・祝祭日休刊 昭和34年10月27日第三種郵便物認可

定価 1ヵ月 1,000円 6ヵ月 5,200円 (送料共)

発行所

日本粧業会 出版部

東京 中央区日本橋馬喰町3-3

電話 兜町(7)9146(代表)-9番

大阪 東区内本町橋詰町30番地

本町橋ビル 電話 東91568番

編集印刷発行人 竹内 孝

昭和三十六年九月二十二日(金曜日)第四七四号

北海道にもスーパー開店

小樽の大学近くに、業界品など値引

スーパー旋風を含めて、比較的平穩といわれる北海道にも、先ごろスーパーマーケットが開店した。これは小樽市の大学近くにある海産所が、最近の不漁続きから多角経営にふみ切った結果兼営するもので、三馬ゴムがバックといわれる。百坪内外のこじんまりしたスーパーで、地元業者の団結から化粧品、石鹸、歯磨きなど、一割引き程度におさえられているのが現状である。十八日の全卸連に出席した北海道卸代表某氏の話によれば札幌市内にも二、三カ所スーパー開店の動きがあり、青木商店社長の「北海道へも出したい」という発言とあわせて、ようやく北海道業界にもスーパーの波がおしよせようである。

東京問屋連盟中・高卒の初任給

中卒八千六百元・高卒一万一千円

東京問屋連盟では、求人シーズンを迎えるにあたって中卒八千六百元、高卒一万一千円の条件を決めた。この額は、さきに東京都がきめた新卒集団求人職の職業紹介の基本方針を約二割上まわるものだが同連盟では初任給を引き上げるだけでなく、十年勤続を目標に生活の安定が得られるよう次の賃金構想をきめている。①残業手当は二五%の割増賃金を支給する②住込みの食費は一日三食で月額四千元以上とする③昇給は年一回以上とし、中卒は八百円以上、高卒は一千円以上とする④年二回賞与を支給し、一回につき一ヵ月から一五ヵ月とする。

註Ⅱ都の職業紹介の基本方針は、初任給中卒七千五百円。高卒九千円。昇給額中卒五百円以内、高卒六百円以内、食費中卒四千円以上、高卒五千円以上。

大阪府下の第四回中小企業団体大阪大会

【大阪発】大阪府中小企業団体中央会主催、大阪通産局、大阪府・市後援、中小企業金融公庫協賛の「第四回中小企業団体大阪大会」は廿二日(午後一時半から五時半まで)商工会館七階ホール(東区本町四丁目)で開催。

各業種組合単位で約六百名が参加者。会は優良組合知事表彰に続いて三時半からNHK司会、各政党代表者、学識経験者を講師に「今後の中小企業政策は如何にあるべきか」のテーマで討論会がある。参加無料。

市場秩序維持と小売商保護助成

全小連年次大会できまつた新事業計画

十九日京都で開かれた全小連年次大会の三十六年度事業と宣言次の通り。

昭和三十六年度事業計画〔第一〕基本方針Ⅱ新生組織の充実強化を図り、併せて更に数県連の結成を助け、共栄への布陣を固めつつ、業界諸情勢の変化に備え、市場秩序の維持と回復に全力を傾注する。

〔第二〕実施事業Ⅱ(一)市場秩序の維持と回復に関する事項―①行届いたサービス、適正な利潤、健全な経営を標榜実践し、かつそれが販売界に浸透するよう、製配の協力を求める
②変則的な配給機関の伸長または進出阻止対策。③制度品の本質堅持と軟化防止、並びに制度の強化に必要な対策。

(二)小売商業者の保護助成政策に関する事項―①租税の軽減と金融の緩和を求める運動。②再販指定業種に対する、政府の実効ある援護措置の発動要請。③工業偏重政策の是正要望

④メーカー・卸の小売行為規制措置の強化を求める運動。⑤小売商業者の登録制実施要望
⑥全日商連並びに中小企業総連合との連繋とその活用。

(三)組織に関する事項―①既成組織の充実強化を図り、休眠脱落を防止する。②年度内に更に数県の連合会結成を求める。③共同経済事業を育成し、財政の潤化と経済自立を図る。

④任意組合の法人移行促進。

(四)需要の喚起と拡大に関する事項―①経営の改善と販売・接客技術の向上に努め、消費の増大を図るために必要な指導。②“お化粧の日”の設定と共同PRの展開要望。

(五)販売界または全業界に不利を招くような立法または法規の改廃を始め、経済・報道・言論・その他一切の動向の監視と対抗措置。

宣言 昭和三十六年度全国化粧品小間物小売連盟大会を京都市に開催し、全国の代表二二〇余名が参集して、販売界並びに業界の現状是正と繁栄招来について真剣な討議を行った。

業界安定のための第一勢力たるべき一般品の大部分は、販売界の支持を回復するための政策転換の岐路に立ちながら、なおコースの選定をためらい、他方制度品の一部には、その本来の特質と使命を忘却したかのように、圧制強行の風すら見える。

メーカーの政策に運命を委ねているわれわれが、いかに焦慮し討論しても、それだけでは殆ど益するところはない。速かに製配販三位一体の態を整え、一致して政治の矛盾是正業界内の障碍排除に努め、共栄圏の建設に邁進すべきであると信ずる。

われわれは業界安定の礎石であるとの自覚のもとに、いよいよ結束を固め、打出された正しい方策を忠実に実行に移し、業界正常化と全体の繁栄のために微力を尽すことを誓うものである。

右宣言する。

全国化粧品小間物小売連盟大会

大阪卸、組合員に新政策完全実施の協力を要請

【大阪発】大阪化粧品卸組合ではこのほど次の文書を全組合員に発送、新政策の完全実施に協力するよう要請した。これは去る七日開かれた理事会での決定（既報）に基くものである。

（前略）今春来一般品メーカー数社が、順次価格対策を含む新しい制度を発表し、強力に推進しつつあります。これら新制度は、その手段方法において各本舗毎に若干の差異はありますが、いづれも卸業者の利潤を確保し、価格の安定をはかる根本目的は一つであると存じます。価格の不安定による利潤の低下に永年悩みつづけてきたわれわれが、利潤を確保し体質の改善をはかり、もって業界の安定を願うには、これら新制度を強力に実施することが現在考え得る唯一の方法であり、最後の機会ではないかと考えます。この際、僅か一、二の違反行為が全協力者に大きな不安を与え、完全実施に重大な支障を生じますので組合員の皆様には自ら新制度に協力せられるとともに、万一誤つて違反の行為を同業者に発見せられました時は、速やかに当該本舗、または当組合卸価格調整委員まで通報せられるようお願い申し上げます。関係各本舗におきましても、それぞれこの新制度を推進するため強固な決意を披瀝しておられますことを申し添え、皆様方のご協力を切望いたします

理事長 蛭子 幸二郎

組合員各位

新制度実施本舗名	同実施期日（昭和卅六年）	一部商品の定価改正
ピ ア ス	三月一日	七月一日
ジュ ジ ユ	五月一日（含定価改正）	
明 色	六月一日	五月一日
ウ テ ナ	八月一日（ ）	
キ ス ミ	九月一日（ ）	

神戸組合価格安定部会、規約案説明地区日程

【大阪発】価格安定部会の発足でその後活発な動きをみせている神戸化粧品商業協同組合では、同部会の規約案趣旨説明と研究検討のため地区別懇談会を次の通り行う。▼第一会場（芦屋・東灘・灘地区）二十三日午後二時から八幡市場事務所（阪国電車桜口駅下車北一丁）▼第二会場（葺合・生田・兵庫地区）二十五日午後二時から三宮神社事務所（市電大丸前下車南側）▼第三会場（長田・須磨・垂水地区）二十七日午後二時からレストラン・マル十会館（長田下車鳥居を北へ一丁東側）

高知卸連署の「返品廃止協力」要綱の内容

【高知発】去る八月下旬化粧品同友会では廿八社連名で、返品廃止に関する処理要綱を記した「返品廃止について御協力お願いの件」の印刷物を各卸業に送附したが、高知市内化粧品主力の卸店では、各傘下小売販売店その他にこれが協力を求めるため、本舗から送られた印刷物の全文を写した印刷物と卸店七社連名による「要綱」を作成してこのほど発送した。同要綱は次のとおり

(前文略)さて時代の進展により有名化粧品各本舗は業界の体質改善のために新制度を發表し強力に推進しております。

現在既に実行に移っているものもあります。しかしこれ等はすべて適正なる利潤を確保し共存共栄を目的としたものでありますから、あくまでもこれに対処しなければならぬので先づ従来の御取引の御改善を願わなければなりません。そこで誠に申し上げにくく存じますが、下記の件是非御諒願い度く、こゝに連署をもつて御願いに及びました。

要綱 今後の御取引について

一、毎請求額の半額以上御支払い下さいます様御協力の程御願い致します。但し、特売クオーター荷物其他特種品等お買上の場合はこの限りでありませぬ。

一、手形にて御支払の場合は全額御決済を願います。

一、御注文品の御返品は受入れ致しません。已むを得ざる場合は同種商品の交換に願います。

一、もし返品入帳の場合は化粧品に限り本舗返品処理要綱に準じ、出荷額の正味価格より若干の値引入帳と致します。

一、返品取替の運賃は貴店の御負担とす。ただし、特売又は直送荷物の場合は当方の負担とす。

一、満一カ年以上経過したる化粧品は返品受入れはいたしかねます。

右何卒御賢察の上よろしく御協力下さいませ様御願い申し上げます。

(株)谷脇商店(株)丸増商店(株)宮地商店、美栄屋商事株式会社、(資)松坂商店(株)佐野商店(有)ヤナギヤ商店。

金鳥香本舗から強力殺鼠剤「ラポイ」発売

金鳥香本舗大日本除虫菊KKから、新強力殺鼠剤「ラポイ」が発売された。ドイツ・バイエル社製のエンドロサイド配剤、鼠が喜んで食べる殺鼠剤で人畜無害。八〇G入り、百円発売を記念して八個につき現品二割増を明年四月末日まで実施。一梱は百個入り。

フツカー化粧品東京研究会—廿四日熱海で

フツカー化粧品本舗第一美化学東京支店では、今度強力販売店を語らつてフツカー化粧品東京研究会を結成したが、これが初会合と懇親会を廿四日熱海温泉つるやホテルで開催する。

日本粧業速報

日刊但し毎週土・日・祝祭日休刊 昭和34年10月27日第三種郵便物認可 定価 1ヵ月 1,000円 6ヵ月 5,200円 (送料共)

発行所

日本粧業会出版部

東京 中央区日本橋馬喰町3-3
電話 兜町(例)9146(代表)-9番
大阪 東区内本町橋詰町30番地
本町橋ビル 電話 東(例)1568番
編集印刷発行人 竹内孝

昭和三十六年九月二十五日(月曜日)第四七五号

タイの現地生産は有望

化粧石鹼は日本が優位、馬場専務便り

〔第八信〕タイ国は東南アジアの中で、長い期間独立を保つてきた唯一の国で、現在はラマ王朝の九世が君主です。一院制の国会があり、首相はサリット氏が就任しています。この国は今いわゆる戒厳令下にあり、反共色彩が強く、非常に親米的です。反共といつても中共に対する反感が強く、中共製品は輸入禁止となっています。

面積は日本の約一・三倍、人口二千五百五十万。人種は大部分がタイ人(中国から南進してきた種族)であるが、中国人の数も相当多く、商業は華僑が実権を握っている。インド人も多少おり、南タイには馬來人も住んでいます。東北部に住むラオ族、南タイの馬來人は、言語、宗教も異なり、生活程度も低いので、ラオス動乱等により共産系の扇動の対象となりやすい心配があるが、政状は安定しているそうです。タイは仏教国で、バンコック附近だけでも寺院が三百八十、坊さんが一万人位いるそうです。町を歩いても褐色の僧衣をまとった坊さんによく会います。

タイ国の経済も安定していて、一九六〇年における総輸出額は八十六億バーツ(一パーツ約十八円、一米ドル二十一バーツ)輸入額九十六億バーツで約十億バーツの輸入超過となっていますが、アメリカの援助約五千万ドルのほかに、観光収入もあり、国際収支は均衡がとれています。金準備は三億八千八百万米ドルで、通貨発行高六十五億一七十億バーツに匹敵します。このような状態で、バーツの実勢は強いわけであり、輸出の主なものは米、ゴム、とうもろこし、錫、チーク材など農・鉱産物であります。ただし、輸出入外貨のバランスを取るためには、輸出品に高率の輸入税を課し、さらに売上税等をこれに加えて消費抑制方法を行なっており、常に輸入制限は考慮されているように思われます。対日貿易を見た場合には一九五九年輸出八億バーツ、輸入二十二億五千万バーツ、差引き入超十四億五千万バーツ。一九六〇年輸出十五億五千万バーツ、輸入二十四億六千万バーツ、差引き入超九億一千万バーツ。となり、日本との貿易入超分だけ、タイ国の入超となるような結果となり、タイ側は対日輸入について神経をとがらせているそうです。しかし日本側の努力で、漸次改善されつつあることは、この数字自体が示し

ています。

タイ国の家族構成は、子供が非常に多く、仏教思想から産児制限を行なわないため、出生率及び人口増加率は世界有数です。政府は人口増加に備えて産業構造の改革、工業化に力を入れております。

政府の投資奨励は効を奏して砂糖、繊維、乾電池等いろいろな工業化が実現しています。これは、中共と切り離された華僑資本の投資も重要な原因となつてゐる由です。今年から六年計画が進められており政府は道路拡張、発電所建設等投資環境整備に努力しております。教育は、一九五一年四年制義務教育を実施し、今年から七年制義務教育が実施されました。タイの経済成長率は、年五%くらいの割合で進んでおり、国民生活水準も上昇しつつあり消費も増大する傾向にあります。市場として将来性は十分あると考えられます。化粧品の状態については、先づ非常に高率な輸入税が課せられております。

△香水、化粧品Ⅱ④齒磨 五〇%、⑤その他(シャンプー、シェービングクリームを含む) 一キロに八〇%。△石鹼(薬用石けんを含む) Ⅱ④化粧品石鹼(薬用、ひげそり用を含む) 一キロに付七・五〇バーツ、⑤その他一キロに付四・四〇バーツ。△界面活性剤(石鹼を含むもの及び含まないもの) Ⅱ一キロに付四・四〇バーツ。化粧品の輸入税は、六年位前までは二五%であつたのが、その後三三%、五〇%、七五%、八二・五%または一キログラムに付五〇バーツと四回にわたり引上げが行なわれ、昨年現在の八〇%に少し引き下げられたのです。また、本年九月一日より營業税(ビジネス・タックス)の改正が行なわれました。従来は取り引き各段階で課税し、税率一・一六二五%であつたのが、これを輸入業者の一段階のみ課税とし、税率五・五%としたのであります。(この税率は商品により異なるようで化粧品は五・五%)。これは発行済領收証の合計金額に対し一カ月毎に課せられるのですが、多段階の場合は脱税が多いので、徴税の確実な輸入業者一段階としたもので、化粧品価格もこれに伴つて値上げをせざるを得ない立場となりました。高くすれば、売れなくなるので、業者は困つております。(つづく)

井筒ポマード、十一月一日から価格改正

井筒屋商店では整髪品諸原料並びに材料の高騰により、十一月一日から一部製品の値上げを行なうが、①改正実施後の前替出荷は断わる②製販価格は現行の歩率に準ず③改正以後十二月末まで各一打に現品一コ付④改正品に限り一切の綜合特売組み入れはしない。

▽価格改正Ⅱポマード(イーグル青函) 百二十円(百円) 卸千八円。ポマード(イーグル銀函) 百八十円(百五十円) 卸千五百十二円。ポマード(イーグル金函) 二百四十円(二百円) 卸二千十六円。井筒香油普及型六十円(五十円) 卸五百四円。(カッコ内は旧価格)

黒龍ハイピッチ化粧品、新しい制度で発売

党龍堂技術陣がかねて研究中の高級品「ハイピッチ化粧品」がこのほど完成、二十二日午前十時半本舗会議室に業界記者団を招き新製品説明と販売制度についてその方針を発表した。本舗側から橋本常務、中島営業部長、森枝術部次長、清水販売課長が出席、橋本常務からあいさつがあつて中島部長は①従来、共栄会が百数十もあつてその運営が把握できないので、新製品発売を機に組織を再編成する②従来は問屋を通して配給していたが、新製品は本舗直送③黒龍の価格は五百円までであつたが、新しい需要層開拓のため千円級を発売したと説明、つづいて清水課長から別項の販売制度について説明し、森次長から商品説明があつて正午散会。

ハイピッチ化粧品 ①黒龍ヴィーシー(ビタミンC配合、色白肌をつくる)②黒龍ブラセ
ンター(小ジワを防ぎ肌を若返えらせる)。いずれも容量四五G、小売価格千円、卸一打
九千円(七・五掛)

販売規定 ①本規定は黒龍ハイピッチ化粧品の販売について規定する②ハイピッチ化粧品は小売店専売品とする。スーパー、消費者団体には納入しない③販売資格は黒龍共栄会員にして、黒龍製品の仕入月額三千円以上を原則とし、かつ黒龍ハイピッチ化粧品を月一打以上販売するものとする④同商品は代理店の指図により本舗より直送⑤代金決済は毎月二十日〆切、翌月五日支払とする⑥返品交換は認めぬ⑦同品は定価販売を厳守、横流しの場合は出荷停止⑧取引き停止の場合は一切のサービスは自動的に消滅する。

サービス ①半打に現品一コ②品質見本(二〇G入)半打に一コ③現金リベート(三カ月の実績が三打以上三%、同六打以上五%、同十二打以上七%、同十八打以上一〇%)第一期を十月〜十二月、第二期を明年一月〜三月とする。④店頭標識(スチロール製看板)⑤デイスプレー⑥ポスター⑦ダイレクトメール用ハガキ一打に十枚(切手貼付)⑧チラシ。
愛用者サービス ハイピッチ化粧品一コ毎にカードが入れてあり、このサービス券二枚を愛用者が直接本舗に送れば、黒龍レヘン(百五十円)一コを贈呈。
黒龍ヴィーシー 美容ビタミンといわれるビタミンCを安定配合に成功、色白の素肌をつくる。中性タイプでどんな肌にも適する。小売価格千円。
黒龍ブラセクター ヒフ細胞の若返えり「活性化ブラセクター」配合。栄養の滲透が早く直接、若返えりの効果がある。小売価格千円。

全鹼連西日本ブロック会各地の日程

全鹼連の西日本地区ブロック会は次の日程で開かれる。▼中部ブロック会 十月十一日午後一時、名古屋市愛知県市町村会館。▼近畿ブロック会 十二日午後一時、場所未定。▼中国ブロック会 十三日午後一時、岡山市商工会議所。▼九州ブロック会 十四日午後一時、福岡商工会議所。

会津若松市にスーパー「マルハ」が開店

「スーパー台風」という言葉が当てはまるほど、北海道を始め各地に続々とスーパー・マーケットが開店、業界に波紋を投げているが、このほど、また会津若松市神明通り中央に「マルハストア」が開店(九月中旬)した。同ストアは、日本橋青木商店の準スーパーチェーン店で、坪数約七十坪、市内目抜通りのためと、同業界が比較的価格面の乱れが少なかったために、市内卸・小売業者に衝撃を与えているといわれる。神明通りには大全デパート(十月廿日開店、地上五階)、ライオン堂デパート(来年開店)が共に現在建築中であるが、「マルハ」はその中央に位しているため、両デパート開店のあかつきは激しい商戦がくり広げられるものと予想され、市内商店街も今からその対策に苦慮している。マルハのチラシには化粧品は掲載されず、歯磨一〇〇円が七五円、石けん、洗剤、蛍光洗料一〇〇円が五〇円などで、雑貨・衣料品が主で、チェーン契約は、どの本舗とも結んでいないものと見られる。

若松市H商店談 今までこゝは平穏だったので、雑貨類を主とした問屋には大きな影響がある。チラシには化粧品類は掲げておらず、雑貨だけだが、店では安く売っているものと思う。

クリーニング屋のニセモノに、石鹼問屋島村氏(それは私です)

二十日午後七時半からのNHKテレビ「それは私です」に今度は石鹼問屋の島村栄蔵氏が出演した。「私はクリーニング屋三代目の熊谷新次です」にニセモノとなつたもの。回答者の池部良、轟夕起子、山本嘉次郎、津島恵子等を相手に奮闘「何を使つて洗いますか」という津島の質問に対し「主に石鹼、洗剤で湯を使いますな」とうまくかわしたが、結局津島恵子の票を一票得ただけ、最後の足袋にアイロンをかける段で正体を明してしまつた

東京パピリオチエイン会、椿山荘で総会

東京パピリオチエイン会第三回総会は、十月二日文京区椿山荘で開催される。

大阪の化粧品同友会、二十五日に開催

【大阪発】化粧品同友会近畿会(田代代表幹事)では、二十五日正午から東区コクサイホテルで例会を開く、これはさる十六日に開催の予定だったが、台風のため延期されていたもの。

角大社長染谷氏、県議視察団長として欧米へ

川越市の有名化粧品石鹼雑貨問屋角大本店・社長染谷清四郎氏は、埼玉県会議長の要職にあるが、今度同県議員海外視察団々長として十月十四日羽田発空路出発、約一カ月間欧米各地を視察する。

日本粧業速報

発行所

日本粧業会出版部

東京 中央区日本橋馬喰町3-3

電話 兜町 9146(代表) -9番

大阪 東区内本町橋詰町30番地

本町橋ビル 電話 東01568番

編集印刷発行人 竹内孝

日刊但し毎週土・日・祝祭日休刊 昭和34年10月27日第三種郵便物認可 定価 1ヵ月 1,000円 6ヵ月 5,200円(送料共)

昭和三十六年九月二十六日(火曜日) 第四七六号

欧米品は価格が安い

タイ国・間接税に依存し馬場専務の便り

〔第八信の2〕このように税金が高いので、国内生産を行なう業者が次第に増加してくることは当然のことでしょう。ヤードレイは現地生産を行ない、ヘレンカーチスも数年前から現地生産を行なっており、ブライル・ヘアクリームも現地生産を行なっています。サンタリア・ポマード(ロージャーアンドガレイ)も近く現地生産を行なう準備中です。ラックス石鹸は現地生産、コルゲート歯磨も現地生産に切り替えられ、最近はおーモという合成洗剤が現地で製造され、盛んに宣伝を行なっています。日本品でも花王、ライオンのシャンプー等は現地包装を行なっているように聞いております。金鳥蚊取線香、味の素も工場進出計画中だそうです。一九六〇年の輸入統計を見ると、

①香水 輸入総額二百八十万八百六十二パーセント、その主な輸入国はフランス百四十万八百二十八パーセント、西独六十五万七千二百七十九パーセント、イギリス六十万五千五百六十パーセント。②ポマード 輸入総額百九十四万八千三百八十八パーセント、その主な輸入国はイギリス百三十一万一千六百六十パーセント、フランス三十六万五千七百九十八パーセント、日本十三万三千六百五十三パーセント、アメリカ十六万六千八百五十一パーセント。③その他の頭髪用化粧品 輸入総額二百五十九万四千六百六十四パーセント、その主な輸入国はアメリカ百九十四万七千六百二十一パーセント、日本三十七万一千六百八十一パーセント、西独十一万四千八百七十一パーセント。④一般化粧品 輸入総額は四百七十九万一千九百十三パーセント、その主な輸入国はアメリカ三百四十一万三千五百四十一パーセント、イギリス八十三万二千七百八十五パーセント、フランス十五万七千七百四十一パーセント、日本十万八千二百二十パーセント。⑤歯磨 輸入総額は六百四十四万八千八百五十七パーセント、その主な輸入国はアメリカ四百三十一万五千二百二十七パーセント、香港百三十六万七千四百九十九パーセント、オランダ四十二万四千六百十六パーセント、日本二十万四千二百七十三パーセント。⑥化粧石鹸の輸入総額は八百三十万二千八百八十パーセント、その主な輸入国はイギリス二百十八万二千六百十四パーセント、アメリカ二百十六万二千八百六十四パーセント、日本百五十二万一千七百二十四パーセント、フランス百三十一万八千二百九

十三ブーツとなつています。

右の通り、香水はフランスが約五〇%、ポマードはイギリスが約六〇%を占めており、その他の頭髮化粧品、一般化粧品、歯磨はアメリカがそれぞれ七〇%以上を占めております。化粧石鹼のみは英、米、日、仏がそれほど大きな差がなく並んでいます。歯磨については一九五九年には千五百七十一万ブーツ輸入され、そのうちイギリスが八百六十二万ブーツを占めていましたが、一九六〇年は輸入額半分以上となり、しかもイギリスからの輸入はわずかに千六百八十六ブーツに激減しています。これはコルゲートが、従来イギリスから輸入されていたものを、現地生産に切りかえたためです。ポマード以外の頭髮化粧品は、一九五九年五百五十五万ブーツであつたのが、一九六〇年は約半分となり、そのうち日本からの輸入が一九五九年に百九十八万ブーツが三十七万ブーツに減少しております。これもシャンプー等の現地包製等の関係ではないかと考えます。化粧石鹼は日本が相当優位を占めています。しかし、町の商店では贈答用セット等を除いてあまり見かけませんでした。

バンコックには、日本のような百貨店はありません。中国系の大華洋行がやや百貨店の形態となつていますが、売場は一階だけで、化粧品、衣類、雑貨を並べており、ここでは商品券(礼券)も出しています。またタイ人系の店で中央洋行という店が、やや近代的な百貨店形態を備えており、ここは一階が化粧品、衣類、雑貨、二階が書籍売場となつています。その他洋品雑貨と化粧品を並べたきれいな店が繁華街に並んでいます。バンコックの化粧品売場をみると、どこも一様に品種別に全部の商品を並べています。すなわち、歯磨は各種歯磨、ポマードは各ブランドのポマード、おしろいは各ブランドのおしろい、というような陳列の仕方です。シンガポールのように、コテイとか、エリザベス・アーデンとか、一ブランドで特別陳列をするようなことはほとんど行なわれておりません。ただ中央洋行でランカムが一ケースを占領して、売子が一人ついておりましたが、まづ例外といつてもよいでしょう。このような状態で、マネキン宣伝を行なうことは困難であり、過去にも博覧会を利用して成功した例はありますが、場所的にむつかしそうです。

日本商品で目につくのは黒龍、ピカソ、キスミー、柳屋、丹頂、ピラス、コーサー、花王、シャンプー、ライオンシャンプー等で、黒龍はどこのお店にもおかれており、シャンプーは非常によく売れているようです。価格はヤードレイポマード十二ブーツ、柳屋ポマード九ブーツ、丹頂ポマード九・五ブーツ、花王、ライオンのシャンプーは一ブーツ、ラックス石鹼は二・五ブーツです。輸入業者は八〇%の輸入税を現金払いして、得意先に対しては三カ月位貸しとなり、金利が高いので非常に苦しいとのこと。また欧米品の価格が割

合に安く、よく宣伝をするので、日本品は売りにくいとのこと、花王、ライオン両社は相当宣伝しているそうです。

テレビは東南アジア唯一の普及した国で、陸軍テレビ、タイテレビの二局があり、毎夜六時頃から放送しています。放送はほとんどタイ語で、中にスライド式または映画式の広告が入っており、これに英語や中国語をスーパーインポーズしたのも時折出てきます。テレビ台数は八万台、目下バンコック附近のみですが、来年一月からは南部及び北部にステーションが設立され、ビデオテープで一日遅れで放送する予定です。ラジオは三十局以上あり、所有台数七十万台くらい。新聞はタイ語、中国語、英語と種類も非常に多く、発行部数は有力なもので三万部、週刊誌も十種類以上発行されています。中国人に対する宣伝は中国語新聞以外にありません。

東南アジア各国と同様にタイ国においても、税収の大部分を間接税に依存しているようです。国家予算は六十九億バーツ、内税収五十九億円、そのうち三十七億円が間接税で、関税収入が十九億円となつています。結局、所得の把握が不十分のため、間接収入等に依存するわけで、高関税の一因となつていのではないかと考えます。物価は食料品は安い輸入に依存するような商品は高く、賃金水準も漸次上昇しつつあるとのことです。

日本粧業速報
町を歩く婦人は、普通の洋装が多く、サロンをまとつた人も見かけますが、マニラのように派手な色は少ない。また地方へゆくと、黒の上衣、黒のサロンをつけた婦人が多く、一般に地味です。町を歩く婦人で化粧をしている人も少ないようです。バンコックはメナム河を中心に発達した町で低地ですから至るところにクリークがあり、またメナムの支流があります。タイには約九万人の水上生活者がいるといわれていますが舟や水辺に住む人々は、川で水浴、洗濯をします。水上マーケット見物に行つた際、FA Bを使つて洗濯している光景や、川の中でシャンプーを使つて頭を洗つているのを見かけました。タイ人は一日に一回〜二回は頭を洗うそうです。従つてシャンプー、ポマード、石鹼類等には相当の需要があるわけです。

ビジネス誌「日本の産業」で男性化粧品を取り上げ

東洋経済新報社発行の雑誌ビジネス十月号では「日本の産業」として男性化粧品をとり上げ、三頁にわたり化粧品中の成長株男性化粧品の展望を各本舗に取材して紹介。グラビア面でも七頁にわたり、柳屋小田原工場で取材、近代化粧品の生産過程のメカニズムを詳しく紹介している。読者対象として若いサラリーマンを目的としているだけに業界のPRとしても成功である。

第四回中小企業団体大阪大会、二十二日盛大に開催

【大阪発】大阪府中小企業団体中央会主催、大阪通産局、府、市など後援の「第四回中小企業団体大阪大会」が去る二十二日午後一時半から府商工会館で各業種組合単位で約六百名が参加して盛大に開催され、第一部の表彰式では業界関係で組合運動及び組合運営功勞者として近畿石鹼工業協組専務理事梅本義男、大阪府小間物化粧品商業協組理事長黒岩鳴実の両氏が大阪府知事表彰、組合事務局優秀専従者として近畿石鹼工業協組経理係高橋幸子、大阪府小間物化粧品商業協組参事丹羽光夫の両氏が大阪府中央会会長表彰を受けた。このあと議事に入り、中小企業振興施策の強化要望の件、中小企業金融の拡充強化要望の件など五議案を審議▽当面する中小企業金融の危機打開を図るため、中小企業専門金融機関に対し財政資金を大巾に追加投入すること▽中小企業省を設置すること▽二重構造の解消を目的とした中小企業基本法を早期制定すること▽百貨店法、小売商業調整特別措置法を速やかに改正し、零細企業対策の確立を図ること、など十五項目の急速な実現を期する決議を行なった。

第二部では同三時半から討論会「今後の中小企業対策は如何にあるべきか」が司会NHK小沢アナウンサー、講師自民党中小企業特別対策委員長首藤新八氏、社会党中小企業対策特別委員長松平忠久氏、民社党中小企業対策委員長春日一幸氏、大阪経大学長藤田敬三氏により約二時間にわたって行なわれた。

第二室戸台風の被害、八尾刷子工場は軒並み

【大阪発】第二室戸台風によりモナ本舗は屋根及びガラス戸を破損、直ちに復旧したが停電のため工場操業は二十二日となり、一部クリーム出荷は遅れている。なお国方社長宅は二階ヒサンを吹飛ばされ被害をうけた。テルミー本舗も一部被害があつたが、送電とともに二十日より操業。一方、刷子の町八尾市はひどく、ほとんどが工場の屋根を痛めつけられ、二十一日現在で屋根など損傷部分の応急修理はすましているが、停電のため操業不能の所が多い。主な被災刷子メーカーはつぎの通り。

ヤマト刷子Ⅱ工場スレート瓦、事務所屋根瓦など約百坪の応急修理をすまし、比較的送電が早く二十日から操業開始。サンスタール刷子Ⅱ工場、食堂、倉庫などの屋根を痛めたが、二十二日から操業開始、屋上ネオン看板は奇蹟的に倒壊をまぬがれた。エビス刷子Ⅱ末広町工場の屋上ネオン看板が倒壊、本町工場とも屋根の大半を損傷。エビス化成Ⅱ風速四十メートルで保障付きの屋上看板が飛ばされた。その他三和刷子も屋根を傷つけられ、河内市の岩崎工業もかなりの被害があつた模様。

ひろしま粧報再刊 広島県化粧品小売組合（理事長足田亀太郎氏）から「ひろしま粧報」第三十号が再刊された。今号は薬事法特集として編集されている。三十五年新春号から休刊となつての再刊、広島組合、広くは全小連のためにも今後の発展充実が期待される。

スポンジ付のサンスター・クリーンK好評

【大阪発】サンスター歯磨本舗がさきに発表したサンスタークリーンKのスポンジつきサ
ービスセールは各地で好評である。この原因は、景品のスポンジがブリジストンの製品
(市価三五円)だけに良心的な点を買われていること、クリーンK自体の品質の良さが消
費者の間に深く浸透してきたためと本舗ではみており、販売元サンスター商事には注文殺
到、工場は昼夜兼行のフル生産に入っている。

ルボタン、フルーツ・リップの特売

ルボタン本舗ではフルーツ・リップの有利特売をつぎの通り行なっている。

(A口) フルーツ・リップ百円二打、千六百八十円。(B口) フルーツ・リップ百五十円
一打四コ、千六百八十円。景品Ⅱフルーツ・リップ百五十円 三本。期間Ⅱ十月末日。

沈丁香、関東地区に秋の有利特売

沈丁香本舗では関東地区の秋季特売をつぎの通り行なう。

一口内容Ⅱ香水香油百円一打、同二百円六コ、ヘヤークリーム二百円六コ、ヘヤートニッ
ク二百円六コ。計三千三百六十円。景品Ⅱ香水香油二百円二コ、ヘヤークリーム男性用二
百円三コ。

アタリヤ石鹼有名歌謡ショー(三十日は水戸市)

アタリヤ石鹼本舗の愛用者サービス有名歌謡ショーは、非常な人気で、来る三十日水戸市
茨城会館で午後二時半・五時半の二回公演で“コロンビア・ヒット・パレード”を提供す
る。出演者は、井上ひろし、スリーキヤッツ、若山彰、花村菊江、能沢佳子、岡田ゆり子
アントニオ古賀、飯田久彦など。ニッポン放送公開録音。ついで十月十七日、群馬音楽セ
ンターで“こまどり姉妹ショー”を提供する。

サンスター歯刷牙子の秋季謝恩セール

サンスター歯刷牙子の秋季謝恩セールはつぎの通り実施する。

B口Ⅱサンスター歯刷牙子百円一打、同五十円五打、同三十円四打、計十打三千九百四十円
景品Ⅰ①SB食品製サンバード、カレーセット(ハヤシ、チキン、ビーフ)とサロン前掛
②旅行用五十〇一打。上記①②の何れか一点進呈。
C口Ⅱサンスター歯刷牙子百円三打、同五十円九打、同三十円五打、計十七打七千五百五十
円。景品Ⅱフェザー製ポット(八七〇cc)一コ進呈。期間九月二十一日より。

新刊書紹介 東京商工会議所中小企業相談室長高橋重一著「店員管理のコツ」(中小企
業診断協会発売、一七八頁、二百八十円)、商店主にとつて頭の痛い求人難の問題、もつ
と難しい店員を気持よく、まじめに働かせるコツを一日一題ふうの読ものとしてまとめた
もの。就業規則などの実例、働く年少者の声も集めてあり、親切な編集である。

東京化粧品野球大会、熱戦の火ぶた切る

東京化粧品業界野球連盟秋季野球大会は、二十三日から開幕された。第一日目午前八時半からの入場式は、本紙竹内主幹あいさつのもと中村大会副委員長長選手を激励、春の優勝チームうた棒から優勝旗、盃の返還があつて終了、熱戦の火ぶたを切つた。第一日目、第二日目の戦績次の通り。

一日目 △ミツワ15×5パピリオ(八回コールド)▽カネボウ2—1資生堂工場▽ワカヤギ3×1クラブ▽ボンジー 不戦勝 資生堂本社▽ライオン13—0ジュジュ(八回コールド)▽ケンシ11—0ジョンソン(六回コールド)▽キスミ17—0明色(五回コールド)▽ヒメ棒 不戦勝 コーセー▽青木商店14×7ラモナー▽オペラ4—2マックスフアクター▽ゼリア11×0サンスター(五回コールド)▽ウテナ14—1黒龍(五回コールド)「敗者復活戦」▽資生堂工場3×1パピリオ▽クラブ 不戦勝 資生堂本社▽ジュジュ 不戦勝 ジョンソン

第二日(二十四日互楽台)▽コーセー8×2明色▽マックスフアクター12—2ラモナー(五回コールド)▽大粧堂 不戦勝 サンスター。

ライオン歯磨、沖縄地区の四代理店を招待

ライオン歯磨では、創業七〇周年を記念して沖縄地区代理店(儀間本店、安里商会、みりおん商会、朝日商会四店)を日本に招待し、多年にわたる尽力に感謝の意を表すことになり、来る廿八日から一週間の予定で招待する。一行は、本舗を訪問、幹部と懇談会を開き、東京工場、ライオン油脂工場などを見学、新潟佐渡島、長野などで清遊することになっている。

ライオン歯磨名古屋支店、現在地に改築

ライオン歯磨本舗では、かねて名古屋支店の社屋改築を計画していたが、この程近代的ビルを建設することになり近く近く着工する。場所は現在地の中区大津町四ノ二三、鉄骨鉄筋コンクリート建、延千二百余坪、地上九階、地下二階、暖冷房設備、地下一階はガレージで完成は卅七年十月の予定。なおこのため名古屋支店仮営業所を九月十六日から次に移転。名古屋市中村区中島町四ノ三六

台風禍のスモカ本舗、一部の操業を開始

スモカ歯磨本舗(大阪市西淀川区御幣島)では、十八号台風による出水被害を受けたが、廿一日ほど旧態に復したため、廿二日から操業を一部強行開始した。

ヤマキ商会整理に入る 東京・横山町の、化粧品石鹼雜貨問屋株式会社ヤマキ商会(八巻敬止社長)は資金難から不渡りを出し、二十五日債権者会議を開いて整理に入つた大口債権者はA商会の一千七百万円その他で、負債総額七千万円。

日本粧業速報

日刊但し毎週土・日・祝祭日休刊 昭和34年10月27日第三種郵便物認可 定価 1ヵ月 1,000円 6ヵ月 5,200円 (送料共)

発行所

日本粧業会出版部

東京 中央区日本橋馬喰町3-3

電話 兜町(内)9146(代表)-9番

大阪 東区内本町橋詰町30番地

本町橋ビル 電話 東91568番

編集印刷発行人 竹内 孝

昭和三十六年九月二十七日(水曜日)第四七七号

特売廃止に慎重論打出す

東京石鹼クラブの九月例会席上で

東京石鹼クラブの第百回九月例会は二十五日午後五時から箱根強羅・花壇で開き、中万本店当番幹事で、①東京石鹼クラブの在り方。②特売廃止問題について、以上二議題について研究会を開き、午後七時から懇親宴を開いて一泊の後翌朝食後散会したが、②の議題については日本石鹼工業組合を中心とした特売廃止の動きがあるのに対して、石鹼クラブが慎重論を打ち出し、特売は廃止すべきでないとの見解を表明したことは注目に価しよう。当日の主な発言者次の通り。「出席者」鶴巻、矢崎(ミツワ) 桐畑、島田(花王) 橋爪、野口(アデカ)、多喜屋、保美商事、能登屋商店、吉野商店、宝屋商店、山沢商店、中万本店。

〔問屋側の意見〕①特売を廃止しようというメーカーの腹がよく分らない、ハダカにした正味価格の取引となると、果してどういう価格が出て来るか、恐らくメーカー同志のハダカ価格の競争になり、価格面では大混乱を来し、中小メーカーは倒産するのではあるまいか。②特売を廃止して一番困るのは卸業者である。定価百円の物のメーカー価格が六十円だとはつきり分つてしまうと、価格にかくされたものが無いので操作が極めて困難となる。③特売は果して本来の特売として行なわれているかという点、現在ではそうでない場合が多く、価格の高低に対する逃げみちとなつてゐる。従つて特売を止めたら大きな混乱が来るだろう。④大メーカーが時たま行なうサービス程度の特売は販売業者に利益嗜好都合である。⑤特売は原価構成に影響のないものでありたい。⑥消費者、小売店向の特売は卸業者に大変な労力を払わせていることをメーカーは考慮すべきである。⑦特売をしなければ売れないような商品ではダメなので、特売費用があるならその分を卸業者に与えるべきである。⑧卸業者として特売廃止を提唱はしたくない。「メーカー側」①販売刺激にもなり拡売の手段でもあるので、営業マンとしてはたまには特売をやらせてもらいたいと思う。②問屋にも利益を提供でき、拡売にもなる特売ならあつた方がよい。③特売廃止については価格競争、サイト競争に対する十分な考慮が必要で、特売だけを止めるのは片手落ちである。④価格引上げが困難な現情では特売をつけることによつては賛成であるが、かつて工業会の大手七社が討議して不成功に終つた例もあり、実現は困難であろう。

年賀ハガキお年玉にスーパーライオン煉(百円)

郵政省では、明年度のお年玉つき年賀ハガキの賞品にライオンの弗素配合歯磨スーパーライオン煉一〇〇円〇を採用に決定、同社と契約した。このスーパーライオンは四等景品で一七〇万本である。

ライオン歯磨本舗宮副本部長の話 郵政省が来年度のお年玉つき年賀ハガキの賞品として当社のスーパーライオン煉一〇〇円〇を採用されたのを喜んでいますが、最近アメリカでは弗素入歯磨が大変伸びており、弗素入歯磨時代の観を呈しておりますが、スーパーライオン煉は昭和卅三年に弗素配合歯磨として発売以来非常なご好評を頂いているもので、国産歯磨の代表として選ばれたことを自負しています。

ボンズ、「ハネムーン」でピカデリーとタイアップ

ボンズでは、二十三日から封切られたロードショウ映画「ハネムーン」でピカデリー劇場とタイアップし、劇場で売られているラツキープログラム賞品としてボンズ化粧品を提供する一方、ロビーにはディスプレイを出してPR。休憩時間には、これの紹介アナウンスも行なっている。「ハネムーン」のロードショウ期間は二カ月間。

フェザー剃刃創立三十周年記念謝恩セール

【大阪発】フェザー安全剃刃KKでは、このほど創立三十周年を迎えたが、これを記念して御愛用者謝恩セールを次の通り内容で実施している。(「発売期間」三十六年九月二十一日～三十七年二月二十日まで)

▽抽せん券及び景品 小函(十枚入り)に抽せん券一枚を封入、抽せんにより特賞トヨベツトクラウンデラックス十台、謝恩賞として高級ひげ刷子、替刃入れケース一組セット十八万本が当る。▽抽せん発表 昭和三十七年四月下旬主要新聞紙上 ▽当せん券の送り先 大阪市大淀区上福島北二丁目八〇、フェザー安全剃刃営業課 ▽当せん券有効期間 三十七年十二月三十一日まで。

ボンズ、関東地区井田・四国地区綾田と契約

チーズブロー・ボンズでは、従来日本総代理店として藤野商会を限定していたが、今後御業界に力を入れるためサブ・エージェントとして関東地区井田両国堂、四国地区綾田商店と契約した。これについてコルティスカ総支配人は二十二日つぎのように語った。「八月に入つて卸体制の強化の研究をすすめていたが、九月一日両店と契約した。藤野商会では手のまわり切れない地への手だすけということなので、藤野商会との間にマサツが起ころことはない」

森下仁丹東京支店新築(11階)——記者会見で発表

【大阪発】森下仁丹では、去る廿五日正午から東区平野町のガスビルで業界紙記者会見を行ない、森下社長、副社長、岩井総務部長、戸根貿易部長が出席、森下社長から同社ならびに仁丹体温計株式会社の現状、戸根部長からビルマなど東南ア各国での現地生産の近況が主要次の通り報告された。

森下社長報告 ①本社は今年四十億売上を目標(去年は廿三億)としているが、うめぼしガムが七、八月にヒットし、この目標達成の見通しがついた。②東京支店新築Ⅱ渋谷駅前に近い立地条件良好の土地を百坪買収、十一月着工、明後年四月完成予定。地下二階(地上九階(廿メートル)の広告塔を加え高さ五十メートル)の規模で、PR重点の建物とし、東京の名物にしたい。ビル内に無料休憩所や図書室を設けることも考えている。③仁丹体温計KKは今年で創立四十年を迎えた。去年は新工舎を完成、従業員数は五百五十名、年産五七〇万本(うち国内四一〇万本:国内生産高の七〇%を占め、輸出一六〇万本、主な輸出先は米、加、中南米、東南ア、ポーランド)今年印度ボンベイに印度仁丹体温計株式会社(資本金三千万円、うち五一%が印度側出資の合弁)を設立、工場を建設中である。

また仁丹体温計KKでは体温計のほか「ハイフレックス(Hi-Flex)」(チタン酸バリウム磁器。超音波の振動子として深海探知器、魚群探知器をはじめ広く使用されている)、「超精密自動温度調節装置」(恒温水槽内の温度を自動的に計測・制御・記録する高精度の自動調節電子装置—特許所有)「注射器」(デイスポーザブル:一回限りで捨てる:注射器、内側はポリエチレン、外側スチロール製、現在は輸出用のみ)を製造、すでに発売している。

戸根貿易部長報告Ⅱ明治卅八年仁丹創売以来海外進出は社是で、社長方針により、輸出が困難な地域にはプランテーションを積極的に推進している。▼台湾Ⅱ①合弁出資、技術提携②台湾森下仁丹股份有限公司(七〇%台湾、三〇%日本森下仁丹出資)③台湾省台北県新莊鎮④卅五年二月生産開始、五月発売⑤現地提携者 林世南▼ビルマⅡ①技術提携②ビルマ森下仁丹株式会社③卅六年九月十四日、ビルマ政府許可④卅六年四月工場竣工⑤卅七年一月 生産開始の予定⑥現地提携者 林世儀(ビルマでの医薬品現地生産はわが国では仁丹が始めて。なお医療施設の少ない同国の保健衛生に資する商品数種を研究中)▼ベトナムⅡ①現地生産の前提として本年一月から現地包装実施中②技術提携による現地生産を卅七年四月開始予定(サイゴンの近くに工場建設)③現地提携先 李傑鵬▼インドネシアⅡジャカルタ・ソーホー(Soho)社と計画中▼インドⅡボンベイ・コータリーアンドサン(Kothari & Son)社と計画中。

IFF社ア会長への心理学的効果の講演

日本香料協会ならびに東京化粧品技術者会では、去る二十二日午後一時三十分から東京日本橋本町東京薬業会館ホールに、来日中のIFF社会長V・アメリカンゲン氏を迎えて講演会を開催、両会々員約二百四十名出席、盛会であつた。

アメリカンゲン会長は「大衆における」の心理学的効果について」と題し、心理学的な説明について「大衆市場は、よりよきものを知りこれを欲する。これに応じなければ競争者によつて市場を占められる。今日売れているものは明日も売れる、という誤つた考えをもつてはならぬ」と結び、一時間にわたる講演を終了、つづいて質疑応答が行なわれ少憩後同所でカクテルパーティーを開いた。

フツカー化粧品東京研究会、熱海つるやで発会

フツカー化粧品本舗第一美化学KKでは、東京進出数年にして長足の進展をみせたので、今度東京都内の有力扱い店により東京研究会を結成することとなり、去る廿四、五両日にわたり、熱海温泉つるやホテルで、結成総会を開いた。一行七十余名は廿四日午後零時五十五分発準急いづ号で出発、車中昼食をすまして会場着、小憩、同五時半すぎから会議室で初総会を開き、本舗中村氏司会でまず小野社長の挨拶、初美屋菅原氏謝辞をのべ、ついで菅原氏仮議長席につき、会則案を富士薬局稲垣氏逐条朗読して可決、同時に次の役員も決定してこゝに東京研究会はどこおりなく発足した。さらに小山美容部長から、近く発売される三千円級新製品十点についてそれぞれ商品説明あつて会を閉じ、引続き宴会場に席を移し、記念撮影の後、菅原幹事長挨拶、社長挨拶、業界紙代表祝辞あり、柳美堂大沢氏の発唱で乾盃、和やかな懇親宴をくりひろげ、菅原氏指名で芳屋佐々木氏により万才を三唱閉宴。翌朝食後散会。

東京研究会役員〔幹事長〕初美屋菅原石治〔幹事〕いせや渋谷喜一郎、芳屋佐々木昇、としまや高村潔、白井化粧品店白井康夫、ますみや奥富武夫、相模屋酒井文太郎、新粧苑植島、柳美堂大沢丈志、野口化粧品店野口清一〔会計〕富士薬局稲垣楯一。

横須賀小売の「商品まつり」―改組十周年記念

横須賀化粧品小間物小売組合（理事長徳欽三久氏）では、改組十周年を記念して十月一日から十日まで秋の国際劇場招待「オール商品まつり」を開催する。買上げ二百円毎に抽せん券がつき、当せん者三百名を二十二日国際劇場秋のおどりに招待するもの。残念賞はシヤンプーで空くじなし。チラシ八万枚をくばる他、各組合員店には大きな横幕をはつて雰囲気盛り上げる。

日本化粧品速報

日刊但し毎週土・日・祝祭日休刊 昭和34年10月27日第三種郵便物認可 定価 1ヵ月 1,000円 6ヵ月 5,200円 (送料共)

発行所

日本化粧品出版部

東京 中央区日本橋馬喰町3-3

電話 兜町9146(代表)-9番

大阪 東区内本町橋詰町30番地

本町橋ビル 電話 東941568番

編集印刷発行人 竹内孝

昭和三十六年九月二十八日(木曜日) 第四七八号

化粧品は 第二段階 までは見送り

貿易自由化計画、愈よ閣議了承

政府は二十六日に貿易・為替促進閣僚会議で現在六八%の自由化率を三十七年九月までに九〇%に引上げることを目標にした自由化計画を決め、閣議了承を得た。それによると三十六年十月一日までに自由化率六八%、同年十二月一日までに七〇%、三十七年四月一日までに七四%ないし七五%、同年十月一日までに九〇%の四段階に分けて実施するが、業界関係では第一段階の本年十月一日までに鯨油、動植物性油脂の一部、第四段階の三十七年十月一日までに安全剃刀の刃、化粧品などの雑貨、ひまし油、はつか脳、はつか油、除虫菊エキス等が含まれている。化粧品の場合十月一日までを目途とするという含みについて、通産省通商局予算課では、「本年十月までの第一段階、本年十二月末までの第二段階での自由化は見送りとする」と発表した。化粧品などは舶来品尊重の気風が強いので、国産品の品質向上、普及などの必要な対策が講じられたあと、その成果がある程度あがったことを確認した上で、来年四月の第三段階から考慮される(予算課山路事務官)というが、その時の情勢によっては、この時期も延引される可能性が強い。いずれの段階から実施されるとしても、全品種が一度に自由化されるということはなく、影響の少ない品種から段階的に自由化するという当初の計画は不変であり、原局である軽工業局有機二課でも、これを三段階に分けるという計画は変更していない。安全剃刀の場合も「来年十月を目途」となっているが、これも中小企業ないし零細企業産品なので、来年十月改めて自由化の時期が検討される動きとなっている。

なお通産省では、自由化対策として国産品の愛用運動推進を発表しているが、当局にその具体策はなく、結局各業界単位のPRにゆだねられたかつこうである。

東化工馬場専務理事の話「来年十月までとなっているが、国際収支などの関依から、「来年十月からポツポツ自由化実施」とみている。国産品愛用運動はもつとスッキリした形にしなければ消費者にピンとこないだろう。国産品という言葉自体から考えなくてはなるまい通産省予算課山路事務官の話「国産品愛用といつても、消費者ひとりひとりをつかまえて舶来はいけない、国産品を使えとはいえない結局、各業界のPRのお先棒をかつぐ程度だろう。」

スーパー問題で東北卸代表・本舗と協議会

東北各県卸組合の代表七氏が十月六日上京、スーパー問題を主として化粧品メーカー、石鹸雑貨メーカーとの協議会を開くことになった。代表の顔ぶれは、大須賀三郎(宮城県石鹸組合理事長) 飯田信七(宮城県化粧品組合理事長) 木下長吉(福島県化粧品組合理事長) 鈴木節夫(秋田化粧品会々長) 西田(青森化粧品組合副理事長) 野村収(岩手県石鹸組合代表) 熊谷照三(岩手県化粧品組合理事長)の各氏で、十時から正午まで石鹸雑貨メーカー二時から四時まで化粧品メーカーと協議することとなっており、議題は①商品流通並びに市場価格安定について、②その他二議題で、会場は日本粧業会。

出席予定メーカー次の通り。「石鹸雑貨」花王石鹸、ライオン油脂、丸見屋、共進社油脂旭電化、日本油脂、資生堂商事、第一工業製薬、大同除虫菊、大日本除虫菊、ライオン歯磨、サンスター歯磨、桂屋、鎌田商会。「化粧品」ジュジュ、パピリオ、ウテナ、明色、ピアス、クラブ、黒龍、モナ、柳屋、丹頂、キスミー、加美乃素、うた椿、エーワン、シボレー。

返品廃止文書の作成了承—同友会近畿会

【大阪発】化粧品同友会近畿会では、さる廿五日正午から東区コクサイホテルで例会を開き次の議案を審議、同二時半散会した。

①返品廃止の趣旨徹底について—趣旨徹底のための小売店向け配布文書を作つてほしいとの近畿卸連盟の申入れを了承。東西同友会共同で行うべきだとし、近畿会の文案を東京会に送つた。東西打合せのうえ、決定すれば直ちに印刷の予定。

②業界安定対策について—各地情報ならびに台風被害情況が懇談的に交わされた。

▼出席者—田代、酒井(クラブ) 岡井(明色) 阪本(ピアス) 西村(丹頂) 八木(ピカッ) 城内(明城) 高橋(シボレー) 小倉(競馬) (モナ、加美乃素 欠席)。

全験連近畿ブロック会は大阪料理会館で(十月十二日)

全験連の近畿地区ブロック会は十二日午後一時から大阪市南区うなぎ谷仲之町五四の大阪料理会館で開かれる。

従業員講習内容など協議—東京石鹸卸常任理事会

東京石鹸卸組合の九月定例常任理事会は二十六日午後一時から問屋連盟会館で開き、事務局から一搬報告の後議事に入り(一)営業経費について。(二)従業員講習会の開催について—内容として①石鹸洗剤の歴史と変せん。②江戸時代から今日までの問屋の推移。

③商品の種類と特長(石鹸洗剤について)その将来。④その他商品(マッチ、かとり線香ちり紙等)研究(生産地、販売法など)。⑤商店経営と営業方針。⑥近時の世相と商店従業員の心構え。以上六項のうちどれを取り上げるかは十月の理事会に諮る。

〔出席者〕岩田理事長、宝子山副理事長、森友商店、草壁商店、栗山商事、平木商店、柳屋商店、本格商店。

東京卸再販委員と東日本再販協本舗懇談

東京化粧品卸組合再販委員と東日本化粧品再販協議会本舗との価格問題打合せ懇談会は、二十七日午後二時から日粧会議室で開催。卸業者の小売安売り店への納入価格維持の徹底を期して本舗、卸組合幹部が数班に分れて納入卸店の説得運動を展開する打合せを行った。出席者は

〔卸側〕井田両国堂、東京堂、川野立志堂、花生堂、花王堂、大粧堂、二見商店、志村商店、武孝商店、朝日商会、大山商店、宇佐美事務局長。〔本舗側〕北村委員長、中村常任幹事、パピリオ、ウテナ、クラブ、柳屋、黒龍、キスマー、明色、ジュジュ、ピカソ、ピラス、モナ。

本島椿でノックススプレーセット発売

株式会社本島椿からノックススプレーセット三百CC、三五〇円を新発売する。優秀な香料とドイツ製新養毛粘性剤P・V・Pを配合、純正フレオングス使用の優秀品。記念セーブルとして打二コ付。

資生堂、ナンバ高島屋でドルツクス・シヨウ

〔大阪発〕資生堂では去る廿六日から二週間の予定でナンバ・高島屋、一階グランドフロア四階特設売場で「秋を粧うドルツクス・シヨウ」を開催している。これは今秋の流行色六色―初霜を思わすフロステイ・トーン―を基調にドルツクス商品をPRするもの。特に四階ステージでは和装の美容部員がウエディング、中年訪問着、若い人の訪問着と別けて美容指導を行っており、流行色と化粧品をどのようにもお客にマッチさせ、その反応もみようとしている。

カネボウ、レース・セールとデイスプレー

カネボウ化粧品本舗では、レース・ビオ製品発売を記念して、去る廿一日から「カネボウ・レース・セール」を行っているが、同社では、デラックスな特製組合わせデイスプレーを発売、本格的な店頭アツピールにのり出した。組合せはラインゴールドに輸入人造石をはめこんだ王冠デイスプレーと、カネボウ専属藤山陽子さんのモデルデイスプレー。この両デイスプレーは、王冠デイスプレー裏面の輪に、モデルデイスプレー下部の切り込みをさし込めば一つになる。この他、レース・セールにはビニールの地球儀と万国旗、チラシパンフレット、店内ポスター二種、B口注文には、ラインゴールドのハンカチバスケツトとハンカチ五〇枚を特別添付している。

競馬整髪料本舗大阪新歌舞伎座観劇会

〔大阪発〕競馬整髪料本舗小倉商事では、さきに発表、好評でべ切った観劇招待特売規定により、来る十月三日午前十一時から大阪新歌舞伎座（菊五郎劇団一座公演）で観劇会を開催す。

神戸組合安定部会、各地区で懇談会開催

【大阪発】神戸化粧品商業協同組合では、価格安定部会発足にともない、各地で同部会規約案と趣旨説明をかね、大方の組合への参加協力を呼びかけ地区別懇談会を開いているが去る廿五日午後三時から第二会場生田区・三宮神社社務所に組合員、アウトサイダー約二十三名出席して同部会の懇談会を開いた。坂本理事長は神戸業界最近の状勢報告とともにスーパード問題などをのべ、価格は正への力強い決意をみせた。特に加美乃素ポマドールが現在「ダイエー」では正価で売られているが、実状は空ビンを三十円で消費者から買上げており、実質的には割引販売とみられるので、この現状を本舗に申入れ、同店への納入停止を本舗と確約するに至つたと報告した。なお当日はピアス商事の神戸地区担当員を招き価格問題につき話し合った。

大阪でIFFアメリカン会長就任の披露

【大阪発】香料で著名なIFF（インターナショナル・フレバース・アンド・フラグランス社）では、会長ヴァン・アメリカン氏の来日を記念して去る廿五日午後四時半から大阪グランドホテルに香料、化粧品、飲食料品の各界取引先多数を招き、新会社発足と会長就任披露パーティを開いた。

牛山ハリウッド社長、日本短波放送に登場

ハリウッド化粧品本舗社長ハリ・ウシヤマ氏と立花証券社長石井久氏との対談が、去る十三日日本短波放送（午後四時から十五分）から放送された。内容は、ウシヤマ社長が青雲の志を抱いて渡米した当時の苦心談、ハリウッド化粧品が、いかに愛用者から信じられ感謝されているか、などで、ウシヤマ社長がこの道一筋に励んで来た熱情に溢れた対談であつた。

篠崎香料株式会社電話新設 新社屋への移転にともない次の電話が新設された。

東京（二四一）七〇九五。なお、既設は七〇七八、七〇七九番

クラブ直場勝三氏退社 クラブ本舗中山太陽堂営業部にあつて多年活躍していた直場勝三氏は八月末日で同社を円満退社した。自宅は西宮市甲子園口二丁目一二二番地。

樋口恵一氏

（日本商業新聞営業部長）病氣療養中のところ、九月廿三日午前零時、西宮市染殿町七二の自宅で死去、行年五十七。葬儀は廿四日午後一時から自宅で執り行われた。

日本粧業速報

日刊但し毎週土・日・祝祭日休刊 昭和34年10月27日第三種郵便物認可 定価 1ヵ月 1,000円 6ヵ月 5,200円(送料共)

発行所

日本粧業会 出版部

東京 中央区日本橋馬喰町3-3

電話 兜町 079146(代表) -9番

大阪 東区内本町橋詰町30番地

本町橋ビル 電話 東001568番

編集印刷発行人 竹内孝

昭和三十六年九月二十九日(金曜日) 第四七九号

エアゾル製品急速な発展

最近の化粧品高級化がさらに拍車

エアゾル化粧品はこゝ一、二年急速な伸び方を示しているが、日本エアゾル協会の最近の調査によると殺虫剤等を含むエアゾル全製品の年間生産額は三八〇〇万個。金額にして年産四〇億円。この中約半分の二〇億円はヘアラッカー。以下殺虫剤、防虫剤、防臭剤、オーデコロン、自動車用品(艶出しワックス、くもり止め)靴墨、塗料、人工雪(アクリル樹脂)となっており、新しい用途としてはシェービングクリーム(サンスター発売)パック(ポーラから洗顔栄養クリームとして発売)オーデコロン(ヨウモト、イツツ、三越、ハリウッドから発売、マックスから近く発売)等が続々と現われている。

これに用いられるガスは石油ガス(プロパン及びブタン瓦斯の混合物)七五%、フロン瓦斯一五%、メチルクロライドガス五%、塩化ビニールガス五%という割合で、エアゾル製品充填業者は現在二十数社に及び、その充填料も最初よりは大分安くなっているが、充填設備も二、三十万円の設備資金で出来るので、最近では下請けを避けて自社で充填設備を持つ有力メーカーが増加しつつある。

これまでは化粧品価格が一般諸物価に比して安かつたので、エアゾル製品の進出度は米国にくらべて極めて遅かつたが、最近では高級品が実際に消化されつつある市場状況からみて、エアゾル加工費も十分に採算点に合うところから、化粧品のエアゾル製品が全生産の一割を越すことは近々に達成されるものと協会では観測している。

化粧品の輸入税は実に二十割

ビルマでも英国商品―馬場専務便り

〔第九信〕ビルマは南北に長い土地で、面積は日本の約二倍。人口は約二千万人です。うち六五%がビルマ族、ビルマ族は蒙古系の人種で日本人によく似ています。インド人は七十五万人、中国人は三十五万人位います。ビルマの主な生産物は農産物、特に米でありま

す。ビルマの総輸出金額は年間約十億チャット(一チャットは英貨一シリング六ペンスで邦貨約七十六円に当たる。従つて約二億米ドルとなる)であります。このうち七五%が米で占められ、その他木材、鉱産物、棉花、豆等が主な輸出品です。輸入は大体、輸出品額とにらみ合わせて政府がライセンスを下すので、金額的にはほぼ均衡を保つていますがビルマの輸入ライセンスは年二回発給され、その金額は国内需要を十分満たすほどではないようです。外貨手持高は一億米ドル位といわれます。対日貿易は、ビルマ側の輸入約五千万米ドル(内約二千万米ドルは賠償対日物資)対日輸出は約千五百万米ドルで、ここでもかなり大きな片貿易となつています。

ラングーン市は、バンコックに比較すると小さく、総体に田舎びた感じですが。ビルマにおいても、輸入を行なうためには、まず政府に対して輸入高の登録を行ない、登録証明をもらわなければなりません。輸入品目は十六項目に分類されており、外国人の会社は二、三品目くらい取扱いが出来、ビルマ人の会社は六品目くらい取扱いができ、配給組合及び合併会社(政府出資五一%、民間出資四九%の会社)は全品目取扱えます。このへんにビルマの国家社会主義的な傾向がうかがえます。輸入高の登録申請資格は厳しく、許可されれば証明書が下附されます。ライセンスは年二回出ますが、その時の外貨手持状況により割当がいくら位あるかは、前からは予想出来ません。何れにしても一社当りのライセンスは大した金額ではないので、自己の主力商品については、他社のライセンスを買い集めて輸入を行ないます。当然この時にプレミアがつくわけですが、化粧品は最近の例では四〇%位プレミアがついたそうです。

化粧品輸入税は従来通りの通りでした。歯磨五〇%、ヘアクリーム、メイクアップ、口紅パウダー一〇〇%、香水二〇〇%。このほかに売上税一五%、ライセンス費用が五%かかります。ところが、九月十五日付の新聞で輸入関税率の改正が発表され、香水二〇〇%(据置)、化粧品二〇〇%(二倍)に改正されたことが報せられました。ライセンスの買い集めプレミア等を考慮すれば、三〇〇%近くになることが予想されます。

最近の輸入統計を調べてみますと、一九六〇年(一月〜六月)はつぎの通りです。(単位チャット)

▽香水総輸入額四四万四九六五、その主な輸入国はイギリス一九万六七一五、西独一四万六一九五、フランス十万一八八三。その他の化粧品総輸入額は一六九万四九二三、主な輸入国はイギリス二〇万二八九四、インド一三万三二五三、アメリカ一〇七八五、日本六万九八六一、西独五万六八七四。歯磨総輸入金額は五七万〇八〇九で、その主な輸入国はイギリス四二万九二一九、香港一万九四九二、インド一万九四八八。

以上の通りで、各品目ともイギリスが首位にあります。一般化粧品でインドが二位にあり歯磨では香港、インドが二、三位を占めていることは注目すべきでしょう。(つづく)

八月の大阪八百貨店売上げ(前年比)二八・九%増

【大阪発】大阪百貨店協会から八月度在阪八百貨店の売上げ高が発表された。これによると同月の売上げ総額は七十七億五千二百二十八万六千円で前年同期に比べ二八・九%上回った。これは七月にひきつづき中元シーズンという季節的な原因もあるが、それ以上に末端の消費が依然底堅く順調に伸びていることを物語る。特に①家具装飾品が四八・三パーセント②雑貨品四五・八% (前年比) と大きく伸びているのが注目される。そのほか部門別の前年同月比増加率(パーセント)は③家庭用品三三・三④身廻品二八・一⑤衣料二七・八⑥食堂・喫茶二五・六⑦薬品・化粧品二二・六⑧食料品一九・六で、薬品・化粧品の売上げは二億一千四百五十六万余円。

資生堂TV「母と子」の第二回は十月七日

資生堂提供TV母と子第二回は昨年十一月の母と子に次いで、今年十月七日(土曜)東京・後楽園遊園地で第二回を開く。これは“東は東”のネット局エリア内から各県民生局と社会福祉団体の推せんにより母子家庭一家族(母一名・子供二名)選出、資生堂が東京へ招待し楽しい数日を過してもらうもの。第一回は全国十五のテレビ局から十五家族四十余名を招待、東京都下西武園遊園地で夢のような一日を過し、その模様を“東は東”を通じて全国に紹介した。

今年ネット局数も倍加し、北は北海道から南は沖縄まで二十九テレビ局のエリア内から前記の地方公共機関の推せんにより二十九家族六十九名の母子家庭が参加する。スケジュールは十月五日(木曜)夕刻までに小石川真砂町本郷館別館に集合、翌日大型観光バス二台を貸切り、羽田空港・東京タワー・宮城・動物園など子供本意に考えた東京都内見物、七日(土曜)は、後楽園遊園地で“東は東”のビデオテープによる録画を行い、八日(日曜)夕刻帰京の途につく。

ベルゲールNDKシヨウに協賛、キューテックスなどPR

キューテックスマニキュア日本総代理店では、積極的な宣伝活動を開始する一環として、延三〇万個の現品配布宣伝を始めたが去る十四、十五の両日、赤坂プリンスホテルで開催されたNDK(日本デザイン文化協会)秋冬新作発表会に協賛、会場ロビーに、ベルゲールがエージェントを持つ、キューテックス・ミツチエル・シローなどの商品を華やかに展示、来会者にキューテックスを手渡すと共に、心良いシローエッセントミストの香りサービスし、約三千名の入場者にPRの実を見事に盛上げていた。尚このシヨウは九月十八日大阪・朝日フェスティバルホール、十九日京都・京都会館第二ホール、二十一日岐阜・公会堂、二十二日愛知・文化講堂で催された。

サンスタターの第二室戸台風被害地慰問品

【大阪発】第二室戸台風は各地に巨大なツメあとを残したが、サンスタター歯磨本舗では特に災害のひどかった関西方面へは朝日新聞社を通じ、また四国方面へは徳島新聞社を通じてサンスタター歯磨二八、八〇〇本を贈り、激励の手をさしのべた。

ロビン本舗の三十六年度クリーム特売発表

ロビン化粧料本舗KK北尾化粧品部では、三十六年度クリーム特売を次の通り発表した。

①一口内容ロビン・スイートレモンクリーム(二〇〇) 一打(一六八〇) 同コールドクリーム(二〇〇) 一打(一六八〇) 同ナリシングクリーム(二〇〇) 一打(一六八〇) 同スーパークールドクリーム(三五〇) 一打(二九四〇) 同ビタミンクリーム(三五〇)(二九四〇) 同ホモクリーム(三五〇) 一打(二九四〇) 同ファンタジア(四〇〇) 一打(三三六〇) 計七打一七、二二〇円。▼一口優待Ⅱ店頭用雨傘立一台、ロビンスーパーファンタジア試供品七打。

②一口内容Ⅱ品目Aに同じ、数量各半打計三打半八六四〇円。▼一口優待Ⅱフランス輸入純オリブ油(約五合) 一缶(パン粉、小麦粉付) ロビンスーパーファンタジア試供品三打。【期間】九月二十一日―十月二十日まで【口数】ABとも各一千口。

ライオン油脂東宝歌舞伎招待の抽せん会 十月十日

ライオン油脂株式会社が去る八月東京地区に実施したニュートップ、ライオン粉石鹼、ライオンFのトリオによる十月東宝歌舞伎招待特売ラッキーセールは好評裡に満口べ切となり、その抽せん会が十月十日午後四時から日本粧業会三階ホールで開かれる。

モルガンポマード吉川社長、欧米視察へ

モルガンポマード日本総代理店株式会社三喜社長吉川清氏は、二十九日午前十時羽田発香港經由日航機で、約一カ月にわたるヨーロッパ、アメリカ業界視察に向かった。

電話番号変更 蛭子商店では電話回線を増設、十月二日から左の通り番号を変更。

大阪(二六)局 六八七一(代表) 一六八七九、六八七〇。

鶴見化粧品小間物小売組合速報(第六五号) リクリエーション報告、オリンピック協賛セール参加の件、組合留型粉石けんの件など。

富士ニユース (第三十号) 玉の肌石鹼外池専務の経営講座“販売店の姿”をトップに吉川氏の税経放談は第二十三回を迎え好調、優良店めぐりは池袋の坂幸店、業界の動き、山下社長の釣り随想、軽井沢だよりなど、八ページ。

東京業界野球選手権大会スケジュール（十月十五日）

東京業界野球選手権大会は、十月十五日亀戸球場で開催されるが、当日のスケジュールが次の通り決定した。

（午前七時卅分から）装粧品―石鹼（十二時から）香料―化粧品（午後二時から）決勝戦
六〇年度全米広告費一一九億三千万ドル

一九六〇年度の全米広告費は一一九億三、一七〇万ドル（昨年比六%増）と電通報で報じている。六〇年に大幅な増加率を記録したのは新聞の地方的広告、雑誌、テレビ、ダイレクトメールの四媒体で、新聞、雑誌は広告料金値上げが影響している。なお、一九六一年の予想は、前年を〇・六%上廻る程度だと見られている。

ことしの大東京祭行事「商店コンクール」

十月一日から本年も「大東京祭」が開催されるが、共催団体の東京商工会議所では、その一環として商店コンクールを行う。今年は全都を六ブロックにわけ各ブロック毎に商店と商店街が審査対象となるが、審査は各ブロックから商店一軒、商店街一つを推せん、十八名の審査員が十月二、三、四の三日間で審査、十三日に入賞商店、商店街を決定する。コンクールの今年の特長は、商店の「店員対策」が加わったことで、休日制、勤務時間、店員教育、福利厚生がどのように行われ採用されているかを審査する。

日本粧業速報

カネボウ「キツチンクリーム」のデイスプレー

カネボウ化粧品本舗発売の「見えない手袋」キツチンクリームは、毎年売切れになって本舗はうれしい悲鳴をあげるのが例だが、この程、チャーミングな動くデイスプレーを発表して話題をまいている。同デイスプレーは単一乾電池で連続半年は動きつづけるパテント製品で、キチンセールと共に十月初旬配布される。

明城スクリーンプレゼント・招待試写会

【大阪発】明城ポマード本舗では恒例の“明城スクリーンプレゼント”愛聴者招待試写会をさる廿二日午後六時から開催。仏映画「アメリカの裏窓」（フランソワ・ライヘンバツハ監督、総天然色シネスコ、日本語版解説高橋圭三）を上映した。

マックス山形、長野営業所移転 東京マックスの山形、長野営業所が次へ移転した。

山形営業所 山形市旅籠町四三〇 電話山形九三〇七番。

長野営業所 松本市中町一の三九二 電話松本五七八一番。

ヒノキ新薬モデルストアの製品説明会

ヒノキ新薬株式会社では、来月十日から二十五日まで、高知・佐野商店を皮切りに中京地区（静岡・なすや、市川商店、明粧）北陸地区（金沢・島田商店、富山・成田商店）京阪神地区（神戸・森住商店、和歌山・秋津屋、京都・奥田商店、広島・戸倉商店、宇部・脇商店）のヒノキ新薬モデルストアを各地で招いて、同社製品の説明研究会を開催。同社阿部社長以下幹部社員が出席し、自社製品の説明に終らない、新しい小売店の在り方などについて討議する。なお、全小連四国ブロック中、先に徳島県組合推奨品となつたヒノキ製品は、この程、愛媛県小売組合の推奨品と決定、来月には高知県小売組合でも決定されるはず。

新宿タカノ「ニットウエアページェント」

新宿のおしゃれの店タカノでは、十月一日から十日まで（毎十時—八時）新宿駅前の同店タカノアクセントバーラーで第一回各種ニットウエア新作発表展「ニットウエアページェント」と一般来会者の投票によるニットウエアコンテストの会を開催する。これは消費者に人気のある色・柄・品質・デザインなどを調査し、販売の資料にしようというもので、同店ではこれまで毎年同様のブラウスコンテストを行ない成果をあげている。展示品は新作ニットウエア、セーター・スーツ・コート・部屋着など百点。

カネボウ本舗の本年最終期カレンダー

カネボウ化粧品本舗では本年最終期の十一月十二月カレンダーを全国に配布した。モデルは東宝ニューフェイス藤山陽子さん、プリントは光村原色印刷所の七色刷り。

柳屋本店の電話番号変る 柳屋本店、柳屋セールスでは、東京（二七二局）開設

にもない十月十日から次の通り電話番号が変更となる。

東京（二七二）代表二九二一—五。

新	刊
紹	介

求人難対策（成功した実例が教える）

（読売新聞記者大谷進、深谷尚徳両氏著） 求人難の現実取材活動の上でぶつかつた記者が、これは大変なことだと、中小企業の求人作戦に焦点を合わせ、新聞社の機動力にものを云わせて、ごく最近のなま／＼しい実例、データをもとにして、現在の求人側の立場として考へべき点、とるべき労務対策を実例により示している。小むづかしい理論書でなく現実的な求人対策を教えているところにこの悩みを解決しようとしている。中小企業経営者の一読に値しよう。B6版二九八頁、三五〇円。千代田区神田神保町一ノ二三同文館出版株式会社発行。